

大学番号：国034

注3

[平成29年度設置]

計画の区分：学部を設置

注1

意見伺い

新潟大学 創生学部 創生学修課程

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人新潟大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課

職名・氏名 ガクシ ショウガイカカリチョウ スズキ マサユキ
学事・渉外係長・鈴木 誠之

電話番号 025-262-6026

（夜間） 025-262-6026

F A X 025-262-6248

e-mail planning@adm.niigata-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学部名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

創生学部

＜創生学修課程＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	32
4. 既設大学等の状況	33
5. 教員組織の状況	37
6. 留意事項等に対する履行状況等	92
7. その他全般的事項	97

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人新潟大学

(2) 大 学 名

新潟大学

(3) 大学の位置

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(タカハシ スガタ) 高 橋 姿 (平成26年2月)		
学 部 長	(ナルミ タカツネ) 鳴海 敬倫 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)
平成29年度に報告する内容 → (29)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
創生学部 創生学修課程 学士(学術)	文学関係、法学関係、経済学関係、社会学・社会福祉学関係、理学関係、工学関係、農学関係	4年	65人	— 年次人	260人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	65 () []	人	() []	人	() []	人	() []	人	1.09倍	
志願者数	521 () []	— () []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	357 () []	— () []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	76 () []	— () []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	71 () []	— () []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.09									

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	71 [-] (-)	— [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
2 年次			[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
3 年次					[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
4 年次							[] [] ()	[] [] ()	
計							[] [] ()	[] [] ()	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	71 人	0 人	平成29年度	人	人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		%
合 計	71 人	0 人					0.00 %

(注)・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<創生学部 創生学修課程>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教 導 育 入 科 目 ・ 転 換	創生学修入門	1①	1			1	1				教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 担当 澤邊 潤(准教授) 平成29年7月 教員審査受審予定
	リフレクションデザインⅠ	1①	2			2	2				
	スタディスキルズ(大学学習法)	1①	2			1	3				
	フィールドスタディーズ(学外学修)	1②	6			2	2				
	リテラシー基礎	1③	2			2	2				
	基礎ゼミⅠ	1①～②	2			4	6				
	基礎ゼミⅡ	1③～④	2			4	7 6				
基礎 科目	英語	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語R 1 アカデミック英語R 2 アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語L 1 アカデミック英語L 2 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語W	1①～② 1・2① 1・2② 1①～② 1・2① 1・2② 1・2③～④ 1・2③～④ 1・2①～②	1 0.5 0.5 1 0.5 0.5 1 1 1						兼20 兼32 兼32 兼12 兼19 兼19 兼25 兼13 兼20 兼26	クォーター制移行による変更(29) <

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎 科目	必修基礎科目 初修外国語	ドイツ語スタンダードⅠ1		3							兼2	クォーター制移行による変更 (29)	
		ドイツ語スタンダードⅠ2		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ3		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ4		3							兼1		
		ドイツ語スタンダードⅠ6		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ7		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ8		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ9		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ10		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ11		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅠ13		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ1		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ2		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ3		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ4		3							兼1		
		ドイツ語スタンダードⅡ6		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ7		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ8		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ9		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ10		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ11		3							兼2		
		ドイツ語スタンダードⅡ13		3							兼2		
		ドイツ語ベーシックⅡ		3							兼6	クォーター制移行による変更 (29)	
		ドイツ語ベーシックⅡ1		3							兼2		
		ドイツ語ベーシックⅡ2		3							兼2		
		ドイツ語ベーシックⅡ4		3							兼2		
				21～2									
				21～2									
				21～2									
				21～2									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
				23～4									
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											
		23～4											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎 科目	必修基礎科目										
	初修外国語										
	コミュニケーション・フランス語D	2①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語E	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語F	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語G	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語H	2③～④ 1→2③～④		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	フランス語セミナーA	2①～②		2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	フランス語セミナーB	2③～④		2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ロシア語インテンシブ I	2①～② 1→2①～②		4							兼2 兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更、教員を追加(29)
	ロシア語インテンシブ II	2③～④ 1→2③～④		4							兼2 兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	ロシア語スタンダード I	2①～② 1→2①～②		3							兼2 兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更、教員を追加(29)
	ロシア語スタンダード II	2③～④ 1→2③～④		3							兼2 兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更、教員を追加(29)
	ロシア語ベーシック II	2③～④ 1→2③～④		3							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	コミュニケーション・ロシア語 A	2①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・ロシア語 B	2①～② 1→2①～②		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	コミュニケーション・ロシア語 C	2③～④ 1→2③～④		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	ロシア語セミナーA	2①～② 1→2①～②		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	ロシア語セミナーB	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語インテンシブ I	1→2①～②		4							兼2
	中国語インテンシブ II	1→2③～④		4							兼2
	中国語インテンシブ I 1	2①～②		4							兼2 クォーター制移行による変更(29)
	中国語インテンシブ I 2	2①～②		4							兼2
	中国語インテンシブ II 1	2③～④		4							兼2
	中国語インテンシブ II 2	2③～④		4							兼2
	中国語スタンダード I	1→2①～②		3							兼5
	中国語スタンダード II	1→2③～④		3							兼5
	中国語スタンダード I 1	2①～②		3							兼2
	中国語スタンダード I 2	2①～②		3							兼2
	中国語スタンダード I 3	2①～②		3							兼2
	中国語スタンダード I 4	2①～②		3							兼2
	中国語スタンダード I 5	2①～②		3							兼2
	中国語スタンダード I 6	2①～②		3							兼2
	中国語スタンダード I 7	2①～②		3							兼2
	中国語スタンダード II 1	2③～④		3							兼2
	中国語スタンダード II 2	2③～④		3							兼2
	中国語スタンダード II 3	2③～④		3							兼2
	中国語スタンダード II 4	2③～④		3							兼2
	中国語スタンダード II 5	2③～④		3							兼2
	中国語スタンダード II 6	2③～④		3							兼2
	中国語スタンダード II 7	2③～④		3							兼2
	中国語ベーシック II	2③～④ 1→2③～④		3							兼2 兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更、教員を追加(29)
	コミュニケーション・中国語 A	2①～② 1→2①～②		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	コミュニケーション・中国語 B	2①～② 1→2①～②		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	コミュニケーション・中国語 C	2①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語 D	2③～④ 1→2③～④		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	コミュニケーション・中国語 E	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語 F	2③～④ 1→2③～④		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	コミュニケーション・中国語 G	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語 H	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語 J	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	上海語演習	2③～④ 1→2③～④		2							兼1 カリキュラム構成の見直しにより、配当年次を変更(29)
	中国語セミナーA	2①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーB	2①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーC	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーD	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーK	2①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーL	2③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
リテラシーコア・課題解決実践科目	スキル習得中心の科目	データサイエンス実践 A		2							兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更 (29)
		データサイエンス実践 B		2			3				兼1	
		データサイエンス実践 C		2		1	2					
		Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1)		4							兼3	
		Academic Writing (S.P.A.C.E. Phase 1)		1							兼2	
		Academic Reading (S.P.A.C.E. Phase 1)		1							兼2	
		Topic Based Oral		1							兼2	
		Communication (S.P.A.C.E. Phase 2)										
		Topic Based Research		1							兼2	
		Skills (S.P.A.C.E. Phase 2)										
		Content Lecture & Language Lab 1 (S.P.A.C.E. Phase 2)		1							兼2	
		P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking)		0.5							兼2	
		P.A.C.E. (Academic Reading I)		0.5							兼2	
		P.A.C.E. (Academic Writing I)		0.5							兼2	
		P.A.C.E. (Oral Communication)		0.5							兼2	
		P.A.C.E. (Academic Writing II)		0.5							兼2	
		P.A.C.E. (Academic Reading II)		0.5							兼2	
		P.A.C.E. (Research Writing Skills)		1							兼2	
		P.A.C.E. (Research Skills)		1							兼2	
		P.A.C.E. (Presentation Skills)		1							兼2	
	課題解決学習 (PBL) 中心の科目	基礎ゼミⅢ	2			4	6					
		基礎ゼミⅣ	2			4	6					
		プロジェクトゼミⅠ	2			4	6					
		プロジェクトゼミⅡ	2			4	6					
		ソリューションラボⅠ	4			5	7					
		ソリューションラボⅡ	4			5	7					
		リテラシー応用 A		2		1	1					
		リテラシー応用 B		2		2						
		リテラシー応用 C		2		1	1					
		リテラシー応用 D		2			2					
		リテラシー応用 E		2			2					
		フィールドスタディーズコーディネート		2			1					
		地域・国際交流 A		2		1	1				兼1	
		地域・国際交流 B		2		1	1				兼1	
	学修成果 総括科目	リフレクションデザインⅢ	1			6						
		リフレクションデザインⅣ	1			4	6					
	領域学 修科目	リフレクションデザインⅡ	2			1	1					
		領域概説 A (経済学)		2		1						
		領域概説 B (理学)		2		1						
		領域概説 C (人文学)		2		1						
		領域概説 D (法学)		2		1						
		領域概説 E (工学)		2		1						
		領域概説 F (農学)		2		1						
	領域学 修科目 パッケージ (社会・地域文化学)	領域基礎科目 社会・地域文化学入門 A		2							兼10 兼8	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
		社会・地域文化学入門 B		2							兼3 兼8	
		民俗学概説 A		2							兼1	
		民俗学概説 B		2							兼1	
		文化人類学概説 A		2							兼1	
		文化人類学概説 B		2							兼1	
		考古学概説 B		2							兼1	
		社会学概説 A		2							兼1	
		社会学概説 B		2							兼1	
		社会学概説 C		2							兼1	
		社会学的思考法		2							兼1	
		社会学とは何か		2							兼1	
		現代社会論		2							兼1	
		歴史文化学入門 A		2							兼3 兼5	
		歴史文化学入門 B		2							兼3 兼4	
		社会調査法 A		2							兼1	
		社会調査法 B		2							兼1	
		社会解析論		2							兼1	
		地理学概説 A		2							兼1	
		地理学概説 B		2							兼1	
		地誌学概説 A		2							兼1	
		地誌学概説 B		2							兼1	
	領域科目 (社会・地域文化学)	民俗文化論 C		2							兼1	
		民俗文化論 D		2							兼1	
		日本芸能文化論 A		2							兼1	
		日本芸能文化論 B		2							兼1	
		文化人類学 A		2							兼1	
		文化人類学 B		2							兼1	
		社会学 A		2							兼1	
		社会学 B		2							兼1	
		社会意識論		2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
領域学修科目	領域科目（社会・地域文化学） 家族社会学	3①2③④ 4①②		2							兼1	平成29年10月から、教育課程の充実を図るため 教員を追加（29） 担当 中村 隆志（教授） 平成29年7月 教員審査受審予定	
	社会情報論	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	映像社会論A	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	映像社会論B	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	情報メディア論A	3①2③④ 4①②		2		1							
	地理空間論A	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	地理空間論B	3①2③④ 4①②		2							兼1		
領域学修科目パッケージ（言語文化学）	領域基礎科目（言語文化学） 日本・アジア言語文化入門A	2①2③④ 3①②		2							兼4 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加（29）	
	日本・アジア言語文化入門B	2①2③④ 3①②		2							兼2 兼9 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加（29）	
	西洋言語文化入門A	2①2③④ 3①②		2									
	西洋言語文化入門B	2①2③④ 3①②		2							兼3		
	日本・アジア言語文化概説	2①2③④ 3①②		2							兼3		
	日本文学概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	日本文学概説B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	日本語学概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	日本語学概説B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	アジア言語文化概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	アジア言語文化概説B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	英米文化概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	英米文化概説B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	英米言語概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	英米言語概説B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	ドイツ言語文化概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	フランス言語文化概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	ロシア言語文化概説B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	日本言語文化基礎演習A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	日本言語文化基礎演習B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	アジア言語文化基礎演習	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	日本言語文化実習A	2①2③④ 3①②		1							兼1		
	日本言語文化実習B	2①2③④ 3①②		1							兼1		
	日本言語文化実習C	2①2③④ 3①②		1							兼1		
	日本言語文化実習D	2①2③④ 3①②		1							兼1		
	アジア言語文化研究法A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	アジア言語文化研究法B	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	西洋言語文化研究法A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
		西洋言語文化研究法B	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼2	担当教員の変更（29）
		西洋言語文化研究法D	2①2③④ 3①②		2							兼1	
		西洋言語文化研究法E	2①2③④ 3①②		2							兼1	
		日本古典文学N	未開講 2①2③④-3①②		2							兼2	休講のため（29）
		日本古典文学K	未開講 2①2③④-3①②		2							兼1	休講のため（29）
	領域科目（言語文化学）	英米文化論A	3①2③④ 4①②		2							兼1	
		英米文芸論	3①2③④ 4①②		2							兼1	
		英米言語論	3①2③④ 4①②		2							兼1	
		古代日本語論A	3①2③④ 4①②		2							兼1	
		古代日本語論B	3①2③④ 4①②		2							兼1	
		近代日本語論A	3①2③④ 4①②		2							兼1	
		近代日本語論B	3①2③④ 4①②		2							兼1	
日本古典文学論A		3①2③④ 4①②		2							兼1		
日本古典文学論B		3①2③④ 4①②		2							兼1		
日本古典文化論A		3①2③④ 4①②		2							兼1		
日本古典文化論B		3①2③④ 4①②		2							兼1		
英米言語文化基礎演習A		3①2③④ 4①②		2							兼1		
英米言語文化基礎演習B		3①2③④ 4①②		2							兼1		
ドイツ言語文化基礎演習B		3①2③④ 4①②		2							兼1		
フランス言語文化基礎演習A		3①2③④ 4①②		2							兼1		
ロシア言語文化基礎演習B		3①2③④ 4①②		2							兼1		
ロシア文芸論		3①2③④ 4①②		2							兼1		
ロシア言語文化論C	3①2③④ 4①②		2							兼1			
領域学修科目パッケージ（心理・人間・メディア表現文化学）	領域基礎科目（心理・人間・メディア表現文化学） 心理・人間学入門A	2①2③④ 3①②		2							兼9 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加（29）	
	心理・人間学入門B	2①2③④ 3①②		2							兼3 兼5 兼5 兼2	担当教員の変更（29） 教育上の効果を高めるため、教員を追加（29）	
	メディア・表現文化入門A	2①2③④ 3①②		2			4						
	メディア・表現文化入門B	2①2③④ 3①②		2							兼2 兼6	担当教員の変更（29）	
	哲学概説	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	西洋哲学史概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	宗教学概説	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	心理学概説A	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼2	担当教員の変更（29）	
	心理学概説B	2①2③④ 3①②		2							兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域学修科目 パッケージ (心理・人間・メディア表現文化学)	領域基礎科目(心理・人間・メディア表現文化学)	現代文化論概説	2①②③④	3①②	2						兼1 兼2 担当教員の変更(29)
		表象文化論概説	2①②③④	3①②	2						兼1 兼2 担当教員の変更(29)
		科学基礎論	2①②③④	3①②	2	1					兼1
		基礎情報論	2①②③④	3①②	2						兼1
		社会情報論	2①②③④	3①②	2						兼1
		知覚心理学	2①②③④	3①②	2						兼1
		学習心理学	2①②③④	3①②	2						兼1
		社会心理学	2①②③④	3①②	2						兼1
		応用心理学	2①②③④	3①②	2						兼1
	領域科目(心理・人間・メディア表現文化学)	哲学研究 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		人間学古典研究	3①②③④	4①②	2						兼1
		科学文化論	3①②③④	4①②	2						兼1
		科学思想史	3①②③④	4①②	2						兼1
		宗教思想史 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		宗教思想史 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		メディア文化論 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		メディア文化論 B	3①②③④	4①②	2	1					兼1
		情報メディア論 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		情報メディア論 B	3①②③④	4①②	2	1					兼1 平成29年10月から、教育課程の充実を図るため 教員を追加(29) 担当 中村 隆志(教授) 平成29年7月 教員審査受審予定 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		映像社会論 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		映像社会論 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		現代文化論 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		現代文化論 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		表象文化論 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		表象文化論 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		芸術表現論	3①②③④	4①②	2						兼1
		映像文化論	3①②③④	4①②	2						兼1
		人格心理学	3①②③④	4①②	2						兼1
		認知心理学	3①②③④	4①②	2						兼1
		発達心理学	3①②③④	4①②	2						兼1
		環境心理学	3①②③④	4①②	2						兼1
領域学修科目 パッケージ (歴史文化学)	領域基礎科目(歴史文化学)	歴史文化学入門 A	2①②③④	3①②	2						兼3 兼5 担当教員の変更(29)
		歴史文化学入門 B	2①②③④	3①②	2						兼3 兼4 担当教員の変更(29)
		史学概説	2①②③④	3①②	2						兼1
		日本史概説 A	2①②③④	3①②	2						兼1
		日本史概説 C	2①②③④	3①②	2						兼1
		日本史概説 D	2①②③④	3①②	2						兼1
		アジア史概説 A	2①②③④	3①②	2						兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		アジア史概説 B	2①②③④	3①②	2						兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		西洋史概説 B	2①②③④	3①②	2						兼1
		古文書学概説 B	2①②③④	3①②	2						兼1
		西洋歴史文化研究法 A	2①②③④	3①②	2						兼1
		西洋歴史文化研究法 B	2①②③④	3①②	2						兼1
		アジア史実習 A	2①②③④	3①②	1						兼1
		アジア史実習 B	2①②③④	3①②	1						兼1
		アジア史実習 C	2①②③④	3①②	1						兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		考古学概説 B	2①②③④	3①②	2						兼1
		社会・地域文化学入門 A	2①②③④	3①②	2						兼10 兼8 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		社会・地域文化学入門 B	2①②③④	3①②	2						兼3 兼8 担当教員の変更(29)
		民俗学概説 A	2①②③④	3①②	2						兼1
		民俗学概説 B	2①②③④	3①②	2						兼1
	領域科目(歴史文化学)	歴史文化基礎演習 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		歴史文化基礎演習 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		日本古代中世史 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		日本古代中世史 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		日本近世近現代史 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		日本近世近現代史 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		日本近世近現代史 C	3①②③④	4①②	2						兼1
		日本近世近現代史 D	3①②③④	4①②	2						兼1
		東アジア文化圏論	3①②③④	4①②	2						兼1
		中国社会論	3①②③④	4①②	2						兼1
		朝鮮社会論	3①②③④	4①②	2						兼1
		アジア歴史文化論 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		アジア歴史文化論 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		西洋地域史 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		西洋地域史 B	3①②③④	4①②	2						兼1
		西洋社会史 A	3①②③④	4①②	2						兼1
		西洋社会史 B	3①②③④	4①②	2						兼1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置					備 考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			助手		
領域学修科目目 パッケージ（法学）	領域基礎科目（法学）	憲法Ⅰ（憲法総論・人権総論）	2①2③4	3①2	2							兼1		
	憲法Ⅱ（人権各論）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	憲法Ⅲ（統治機構論）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	民法Ⅰ（民法総則・契約総論）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	民法Ⅱ（不法行為）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	民法Ⅲ（財産権変動）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	民法Ⅳ（履行障害）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	民法Ⅴ（債権管理法）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	民法Ⅵ（貸借・役務型契約）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	民法Ⅶ（金融担保法）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	刑法Ⅰ（刑法総論）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	刑法Ⅱ（刑法各論Ⅰ）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	刑法Ⅲ（刑法各論Ⅱ）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	政治学Ⅰ（政治制度論）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	政治学Ⅱ（政治過程論）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	政治学Ⅲ（政治学原論基礎）	2①2③4	3①2	2								兼1		
	領域科目（法学）	会社法Ⅰ	3①2③4	4①2	2		1							兼1
	会社法Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	会社法Ⅲ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	民事訴訟法Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	民事訴訟法Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	刑事訴訟法Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	刑事訴訟法Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	行政法Ⅰ（行政法総論）	3①2③4	4①2	2									兼1	
	行政法Ⅱ（行政争訟法）	3①2③4	4①2	2									兼1	
	行政学Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	行政学Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	政治学Ⅳ（政治学原論）	3①2③4	4①2	2									兼1	
	租税法Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	租税法Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	労働法Ⅰ（個別的労働法）	3①2③4	4①2	2									兼1	
	労働法Ⅱ（団体的労働法）	3①2③4	4①2	2									兼1	
	社会保障法Ⅰ（総論・所得保障法）	3①2③4	4①2	2									兼1	
	社会保障法Ⅱ（医療保障法）	3①2③4	4①2	2									兼1	
	社会福祉法制	3①2③4	4①2	2									兼1	
	情報法Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	情報法Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	経済法Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	経済法Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	国際法	3①2③4	4①2	2									兼1	
	国際人権法	3①2③4	4①2	2									兼1	
	国際組織法	3①2③4	4①2	2									兼1	
	法社会学	3①2③4	4①2	2									兼1	
領域学修科目目 パッケージ（経済学）	領域基礎科目（経済学）	入門ミクロ経済学	2①2③4	3①2	2							兼2 兼3	担当教員の変更(29)	
	入門マクロ経済学	2①2③4	3①2	2								兼2		
	入門社会経済学	2①2③4	3①2	2								兼1 兼2	担当教員の変更(29)	
	経済情報処理	2①2③4	3①2	2								兼1		
	ミクロ経済学Ⅰ	2①2③4	3①2	2								兼1		
	ミクロ経済学Ⅱ	2①2③4	3①2	2								兼1		
	マクロ経済学Ⅰ	2①2③4	3①2	2								兼1		
	マクロ経済学Ⅱ	2①2③4	3①2	2								兼1		
	日本経済入門	2①2③4	3①2	2								兼1		
	日本経済史	2①2③4	3①2	2								兼1		
	世界経済史Ⅰ	2①2③4	3①2	2								兼1		
	世界経済史Ⅱ	2①2③4	3①2	2								兼1		
	経済学史Ⅰ	2①2③4	3①2	2								兼1		
	行財政入門	2①2③4	3①2	2								兼1		
	経営学概論Ⅰ	2①2③4	3①2	2								兼1 兼2	担当教員の変更(29)	
	経営学概論Ⅱ	2①2③4	3①2	2								兼2		
	領域科目（経済学）	金融論Ⅰ	3①2③4	4①2	2								兼1	
	金融論Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	労働経済学Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	労働経済学Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	財政学Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	財政学Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1	
	経済政策論Ⅰ	未開講 3①2③4 4①2		2									兼1	
	経済政策論Ⅱ	未開講 3①2③4 4①2		2									兼1	
	市場と組織の理論	3①2③4	4①2	2									兼1	
開発途上国経済論	3①2③4	4①2	2									兼1		
アジア経済論Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1		
アジア経済論Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1		
ロシア経済論	3①2③4	4①2	2									兼1		
比較経済体制論	3①2③4	4①2	2									兼1		
E U経済論	3①2③4	4①2	2									兼1		
経済学史Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1		
地方財政論Ⅰ	3①2③4	4①2	2									兼1		
地方財政論Ⅱ	3①2③4	4①2	2									兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
領域学 修科目 目 パッケージ (経済学)	領域科目 (経済学)	NPO論	3①2③4	4①②	2							兼1	
		文化経済学	3①2③4	4①②	2							兼1	
		日本経済論	3①2③4	4①②	2							兼1	
		公共選択論	3①2③4	4①②	2							兼1	
		公共経営論	3①2③4	4①②	2							兼1	
		公共経済論Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		公共経済論Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		組織の経済学Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		組織の経済学Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		経営情報システムⅠ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		経営情報システムⅡ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		経営戦略論Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		租税理論Ⅰ	3①2③4	4①②	2		1						
	租税理論Ⅱ	3①2③4	4①②	2		1							
領域学 修科目 目 パッケージ (経営学)	領域基礎科目 (経営学)	経営学概論Ⅰ	2①2③4	3①②	2							兼1 兼2	担当教員の変更(29)
		経営学概論Ⅱ	2①2③4	3①②	2							兼2	
		経営戦略論Ⅰ	2①2③4	3①②	2							兼1	
		経営戦略論Ⅱ	2①2③4	3①②	2							兼1	
		簿記入門	2①2③4	3①②	2							兼1 兼3	担当教員の変更(29)
		財務会計論Ⅰ	2①2③4	3①②	2							兼2 兼4	
		行財政入門	2①2③4	3①②	2							兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		日本経済入門	2①2③4	3①②	2							兼1	
		入門ミクロ経済学	2①2③4	3①②	2							兼2 兼3	
		入門マクロ経済学	2①2③4	3①②	2							兼2	
		経済学史Ⅰ	2①2③4	3①②	2							兼1	
		日本経済史	2①2③4	3①②	2							兼1	
		経済情報処理	2①2③4	3①②	2							兼1	
	領域科目 (経営学)	人的資源管理論Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		人的資源管理論Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		経営情報システムⅠ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		経営情報システムⅡ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		財務会計論Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		連結会計論Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		連結会計論Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		簿記論	3①2③4	4①②	2							兼1	
		国際会計論	3①2③4	4①②	2							兼1	
		地方財政論Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		地方財政論Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1	
		NPO論	3①2③4	4①②	2							兼1	
		文化経済学	3①2③4	4①②	2							兼1	
	公共経営論	3①2③4	4①②	2							兼1		
	公共経済論Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	公共経済論Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	ミクロ経済学Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	ミクロ経済学Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	マクロ経済学Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	マクロ経済学Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	組織の経済学Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	組織の経済学Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	租税理論Ⅰ	3①2③4	4①②	2		1							
	租税理論Ⅱ	3①2③4	4①②	2		1							
	経営税務論Ⅰ	3①2③4	4①②	2							兼1		
	経営税務論Ⅱ	3①2③4	4①②	2							兼1		
領域学 修科目 目 パッケージ (数学)	領域基礎科目 (数学)	集合と写像	2①2③4	3①②	1							兼1	
		数学演習A	2①2③4	3①②	1							兼2	
		線形代数ⅡB	2①2③4	3①②	2							兼1	
		代数・幾何学序論A	2①2③4	3①②	1							兼1	
		微分積分学ⅠA	2①2③4	3①②	1							兼1	
		微分積分学ⅡB	2①2③4	3①②	2							兼1	
		解析学序論A	2①2③4	3①②	1							兼1	
		解析学序論B	2①2③4	3①②	1							兼1	
		数学演習B	2①2③4	3①②	1							兼2	
		線形代数ⅡA	2①2③4	3①②	2							兼1	
		代数・幾何学序論B	2①2③4	3①②	1							兼1	
		代数入門A	2①2③4	3①②	2							兼1	
		代数入門B	2①2③4	3①②	2							兼1	
		微分積分学ⅠB	2①2③4	3①②	1							兼1	
		微分積分学ⅡA	2①2③4	3①②	2							兼1	
		微分方程式論A	2①2③4	3①②	1							兼1	
		微分方程式論B	2①2③4	3①②	1							兼1	
		数値解析A	2①2③4	3①②	1							兼1	
		数値解析B	2①2③4	3①②	1							兼1	
		複素解析学ⅠA	2①2③4	3①②	1							兼1	
		複素解析学ⅠB	2①2③4	3①②	1							兼1	
		離散数学A	2①2③4	3①②	1							兼1	
		離散数学B	2①2③4	3①②	1							兼1	
		オペレーションズ・リサーチ実習	2①2③4	3①②	1							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置						備 考		
			必修	選択 自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
領域学修科目 （数学）	最適化数学A	3①2③4 4①②		1							兼1		
	最適化数学B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	トポロジーA	3①2③4 4①②		1							兼1		
	トポロジーB	3①2③4 4①②		1							兼1		
	確率論A	3①2③4 4①②		1							兼1		
	確率論B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	関数解析学A	3①2③4 4①②		1							兼1		
	関数解析学B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	数理統計学ⅠA	3①2③4 4①②		1							兼1		
	数理統計学ⅠB	3①2③4 4①②		1							兼1		
	数理統計学ⅡA	3①2③4 4①②		1							兼1		
	数理統計学ⅡB	3①2③4 4①②		1							兼1		
	代数系ⅠA	3①2③4 4①②		1							兼1		
	代数系ⅠB	3①2③4 4①②		1							兼1		
	代数系ⅡA	3①2③4 4①②		1							兼1		
	代数系ⅡB	3①2③4 4①②		1							兼1		
	複素解析学ⅡA	3①2③4 4①②		1							兼1		
	複素解析学ⅡB	3①2③4 4①②		1							兼1		
	計算数理A	3①2③4 4①②		1							兼1		
	計算数理B	3①2③4 4①②		1							兼1		
領域学修科目 パッケージ（物理学）	物理学基礎AⅠ	2①2③4 3①②		2							兼2		
	物理学基礎AⅡ	2①2③4 3①②		2							兼1 兼4	担当教員の変更(29)	
	基礎物理数学	2①2③4 3①②		2							兼1		
	基礎ベクトル解析	2①2③4 3①②		2							兼1		
	解析力学	2①2③4 3①②		2							兼1		
	電磁気学ⅠA	2①2③4 3①②		1							兼1		
	電磁気学ⅠB	2①2③4 3①②		1							兼1		
	電磁気学ⅡA	2①2③4 3①②		1							兼1		
	電磁気学ⅡB	2①2③4 3①②		1							兼1		
	熱力学A	2①2③4 3①②		1							兼1		
	熱力学B	2①2③4 3①②		1							兼1		
	量子力学序論A	2①2③4 3①②		1							兼1		
	量子力学序論B	2①2③4 3①②		1							兼1		
	量子力学ⅠA	2①2③4 3①②		2							兼1 兼2	担当教員の変更(29)	
	量子力学ⅠB	2①2③4 3①②		2							兼1 兼2	担当教員の変更(29)	
	量子力学ⅡA	2①2③4 3①②		2							兼1		
	量子力学ⅡB	2①2③4 3①②		2							兼1		
	統計力学ⅠA	2①2③4 3①②		2							兼1		
	統計力学ⅠB	2①2③4 3①②		2							兼1		
	統計力学ⅡA	2①2③4 3①②		2							兼1		
	統計力学ⅡB	2①2③4 3①②		2							兼1		
	領域科目 （物理学）	特殊相対論A	3①2③4 4①②		1							兼1	
		特殊相対論B	3①2③4 4①②		1							兼1	
		計算物理学A	3①2③4 4①②		2							兼1 兼2	担当教員の変更(29)
		計算物理学B	3①2③4 4①②		2							兼1 兼2	担当教員の変更(29)
		物理学実験A	3①2③4 4①②		2							兼2	
		物理学実験B	3①2③4 4①②		2							兼2	
		物理学実験C	3①2③4 4①②		2							兼4 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		物理学実験D	3①2③4 4①②		2							兼4 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
電気力学A		3①2③4 4①②		1							兼1		
電気力学B		3①2③4 4①②		1							兼1		
エレクトロニクスA		3①2③4 4①②		1							兼1		
エレクトロニクスB		3①2③4 4①②		1							兼1		
原子核物理学		3①2③4 4①②		2							兼3 兼4	担当教員の変更(29)	
物性物理学		3①2③4 4①②		2							兼7 兼8	担当教員の変更(29)	
素粒子物理学		3①2③4 4①②		2							兼6		
宇宙物理学	3①2③4 4①②		2							兼3			
一般相対論A	3①2③4 4①②		1							兼1			
一般相対論B	3①2③4 4①②		1							兼1			
領域学修科目 パッケージ（化学）	化学基礎A	2①2③4 3①②		2		1					兼2		
	化学基礎B	2①2③4 3①②		2							兼4		
	化学基礎C	2①2③4 3①②		2							兼2		
	化学基礎実習 a	2①2③4 3①②		1		1					兼3 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	化学基礎実習 b	2①2③4 3①②		1		1					兼3 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	グリーンケミストリー入門	2①2③4 3①②		2							兼4		
	グリーンケミストリー概説	2①2③4 3①②		1							兼6		
	化学コロキウム	2①2③4 3①②		1		1					兼13 兼12	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
領域学修科目 領域学修科目パッケージ（化学）	領域基礎科目（化学）	化学英語	2①2③④ 3①②	2							兼6		
	生活の化学	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	社会を支える有機化学	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	分析化学Ⅰ	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	分析化学Ⅱ	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	無機化学Ⅰ	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	有機化学Ⅰ	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	化学熱力学	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	生体分子化学Ⅰ	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	基礎機器分析	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	領域科目（化学）	生体分子化学Ⅱ	3①2③④ 4①②	2							兼1		
	化学統計力学Ⅰ	3①2③④ 4①②	2								兼1		
		化学統計力学Ⅱ	3①2③④ 4①②	2		1					兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
		量子化学Ⅰ	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		量子化学Ⅱ	3①2③④ 4①②	2		1					兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
		無機化学Ⅱ	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		有機化学Ⅱ	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		有機化学Ⅲ	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		有機化学Ⅳ	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		分析化学実験	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		無機化学実験	3①2③④ 4①②	2							兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
		物理化学実験	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		生化学実験	3①2③④ 4①②	2							兼1		
		有機化学実験	3①2③④ 4①②	2							兼1		
	領域学修科目 領域学修科目パッケージ（生物学）	領域基礎科目（生物学）	生物学基礎A	2①2③④ 3①②	2							兼5 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		生物学基礎B	2①2③④ 3①②	2								兼5	
		生物学－動物A－	2①2③④ 3①②	2								兼1	
		生物学－植物A－	2①2③④ 3①②	2								兼2	
		生物学－生物多様性A－	2①2③④ 3①②	2								兼2	
		生物学－細胞・分子A－	2①2③④ 3①②	2								兼1	
		生物学実験Ⅰ	2①2③④ 3①②	2								兼14 兼12	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		生物学基礎実習a	2①2③④ 3①②	1								兼8	
		生物学基礎実習b	2①2③④ 3①②	1								兼8	
		基礎細胞遺伝学	2①2③④ 3①②	2								兼1	
		基礎細胞生物学	2①2③④ 3①②	2								兼2	
		基礎植物学	2①2③④ 3①②	2								兼1	
生命科学のための基礎化学		2①2③④ 3①②	2								兼1		
基礎生物化学		2①2③④ 3①②	2								兼1		
植物生理学Ⅰ		2①2③④ 3①②	2								兼1		
動物生理学Ⅰ		2①2③④ 3①②	2								兼1		
発生生物学Ⅰ		2①2③④ 3①②	2								兼1		
生物化学Ⅰ（理）		2①2③④ 3①②	2								兼1		
領域科目（生物学）		植物生理学Ⅱ	3①2③④ 4①②	2							兼1		
植物生理学Ⅲ		3①2③④ 4①②	2								兼1		
動物生理学Ⅱ		3①2③④ 4①②	2								兼1		
動物生理学Ⅲ		3①2③④ 4①②	2								兼1		
生体情報学		3①2③④ 4①②	2								兼1		
発生生物学Ⅱ		3①2③④ 4①②	2								兼1		
分子生物学		3①2③④ 4①②	2								兼1		
細胞生物学Ⅰ		3①2③④ 4①②	2								兼1		
細胞生物学Ⅱ	3①2③④ 4①②	2								兼1			
生物化学Ⅱ（理）	3①2③④ 4①②	2								兼1			
領域学修科目 領域学修科目パッケージ（地質科学）	領域基礎科目（地質科学）	地質調査法Ⅰ	2①2③④ 3①②	1							兼1		
	地質調査法Ⅱ	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	地質調査法実習Ⅰ	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	地質調査法実習Ⅱ	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	古生物学A	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	地層学A	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	地史学A	2①2③④ 3①②	1								兼4 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	地史学B	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	テクトニクス	2①2③④ 3①②	2								兼1		
	岩石学A	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	岩石学B	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	岩石学実験Ⅰ	2①2③④ 3①②	1								兼3		
	鉱物学A	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	鉱物結晶学実験	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	地学英語	2①2③④ 3①②	1								兼1		
	地球物理学	2①2③④ 3①②	2								兼5		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
領域学修科目 （地質科学）	資源・環境地質学	3①2③4 4①②		2							兼1		
	固体地球化学 A	3①2③4 4①②		1							兼1		
	固体地球化学 B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	鉱物学 B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	海洋地質学 A	3①2③4 4①②		1							兼1		
	海洋地質学 B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	地層学 B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	地球化学分析法	3①2③4 4①②		1							兼2		
	水質化学分析法	3①2③4 4①②		1							兼1		
	古生物学 B	3①2③4 4①②		1							兼1		
	古生物学実験	3①2③4 4①②		1							兼3		
	海洋生物学実験	3①2③4 4①②		1							兼4 兼5	担当教員の変更 (29)	
	地質構造解析法	3①2③4 4①②		1							兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	構造地質学	3①2③4 4①②		2							兼1		
	環境地質学	3①2③4 4①②		2							兼1	科目名の変更 (29)	
	環境地質学 A	3①2③4 4①②		2							兼1		
	第四紀環境学	3①2③4 4①②		2							兼1		
	環境地質学実習	3①2③4 4①②		1							兼1		
	応用地質学実習	3①2③4 4①②		1							兼3		
	領域学修科目 （自然環境科学）	多様性生物学 A	2①2③4 3①②		2							兼2	
機能形態学 A		2①2③4 3①②		2							兼1		
機能形態学 B		2①2③4 3①②		2							兼1		
環境分析化学		2①2③4 3①②		2							兼1		
物質反応化学		2①2③4 3①②		2							兼1		
基礎量子力学		2①2③4 3①②		2							兼1		
物質科学 B		2①2③4 3①②		2							兼1		
物質科学 C		2①2③4 3①②		2							兼1		
地形学		2①2③4 3①②		2							兼1		
生態学		2①2③4 3①②		2							兼1		
環境気象学		2①2③4 3①②		2							兼1		
物理学基礎 A I		2①2③4 3①②		2							兼2		
物理学基礎 D		2①2③4 3①②		2							兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
地学基礎 C		2①2③4 3①②		2							兼2		
統計学基礎 1		2①2③4 3①②		1							兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
統計学基礎 2		2①2③4 3①②		1							兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
領域学修科目 （自然環境科学）		保全遺伝学	3①2③4 4①②		2							兼1	
		古環境学	3①2③4 4①②		2							兼3	
		環境汚染論	3①2③4 4①②		2							兼1	
		地球環境化学	3①2③4 4①②		2							兼2	
	地球流体力学	3①2③4 4①②		2							兼1		
	多様性生物学 C	3①2③4 4①②		2							兼1		
	適応生物学	3①2③4 4①②		2							兼2		
	エネルギー物質科学	3①2③4 4①②		2							兼3		
	地質災害論	3①2③4 4①②		2							兼1		
	寒冷地形学	3①2③4 4①②		2							兼1		
	気候システム論	3①2③4 4①②		2							兼1		
	系統分類学	3①2③4 4①②		2							兼3 兼4	担当教員の変更 (29)	
	海洋化学	3①2③4 4①②		2							兼1		
環境物理学	3①2③4 4①②		2							兼1			
領域学修科目 （機械システム工学）	総合工学概論	2①2③4 3①②		2							兼10 兼18 兼13	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	総合技術科学演習	2①2③4 3①②		2							兼17 兼14	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	機械工学概論	2①2③4 3①②		2		1							
	材料力学入門	2①2③4 3①②		2							兼2		
	材料力学 I	2①2③4 3①②		2							兼1		
	材料力学 II	2①2③4 3①②		2							兼2		
	流体工学 I	2①2③4 3①②		2		1					兼1		
	流体工学 II	2①2③4 3①②		2		1							
	熱工学 I	2①2③4 3①②									兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	熱工学 II	2①2③4 3①②		2							兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	機械力学 I	2①2③4 3①②		2							兼1		
	機械力学 II	2①2③4 3①②		2							兼1		
	工業力学	2①2③4 3①②		2							兼2		
	加工学 I	2①2③4 3①②		2							兼1		
	加工学 II	2①2③4 3①②		2							兼1		
	機構学	2①2③4 3①②		2							兼1		
	機械設計 I	2①2③4 3①②		2							兼1		
	機械設計 II	2①2③4 3①②		2							兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			助手
領域学修科目	エネルギー変換工学	3①2③4 4①2		2							兼1	
	トライボロジー	3①2③4 4①2		2							兼2	
	機械音響工学	3①2③4 4①2		2							兼1	
	マイクロマシン	3①2③4 4①2		2							兼1	
	伝熱工学	3①2③4 4①2		2							兼2	
	システム制御Ⅰ	3①2③4 4①2		2							兼1	
	システム制御Ⅱ	3①2③4 4①2		2							兼1	
	メカトロニクス	3①2③4 4①2		2							兼2	
	ロボット工学	3①2③4 4①2		2							兼2	
	連続体力学	3①2③4 4①2		2		1					兼1	
領域学修科目パッケージ（社会基盤工学）	領域基礎科目 総合工学概論	2①2③4 3①2		2							兼10	
	総合技術科学演習	2①2③4 3①2		2							兼18 兼13	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	社会基盤工学概論	2①2③4 3①2		2		1					兼7 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	材料力学入門	2①2③4 3①2		2							兼2	
	応用力学Ⅰ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	応用力学Ⅱ	2①2③4 3①2		2		1					兼1	
	応用力学演習Ⅰ	2①2③4 3①2		2		1					兼1	
	建設材料学	2①2③4 3①2		2							兼2	
	コンクリート工学Ⅰ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	コンクリート工学Ⅱ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	地盤工学Ⅰ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	地盤工学Ⅱ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	基礎水理学	2①2③4 3①2		2							兼1	
	水理学及び演習Ⅰ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	測量学（工）	2①2③4 3①2		2							兼1	
	社会基盤製図	2①2③4 3①2		2		1						
	社会基盤設計基礎	2①2③4 3①2		2		1					兼7 兼8	担当教員の変更(29)
	社会基盤応用数理及び演習Ⅰ	2①2③4 3①2		2		1					兼1	
	領域基礎科目 応用力学演習Ⅱ	3①2③4 4①2		2		1					兼1	
	コンクリート構造工学	3①2③4 4①2		2							兼1	
地盤工学Ⅲ	3①2③4 4①2		2							兼2		
水理学及び演習Ⅱ	3①2③4 4①2		2							兼1		
社会基盤工学実験Ⅰ	3①2③4 4①2		2		1					兼3		
社会基盤工学実験Ⅱ	3①2③4 4①2		2							兼3		
測量学実習（工）	3①2③4 4①2		2							兼2		
都市計画学Ⅱ	3①2③4 4①2		2							兼1		
都市環境法	3①2③4 4①2		2							兼1		
社会基盤数理工学	3①2③4 4①2		2		1					兼1		
動力学	3①2③4 4①2		2							兼1		
社会基盤応用数理及び演習Ⅱ	3①2③4 4①2		2		1					兼1		
領域学修科目パッケージ（電子情報通信）	領域基礎科目 総合工学概論	2①2③4 3①2		2							兼10	
	総合技術科学演習	2①2③4 3①2		2							兼18 兼13	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	プログラミングＢⅠ	2①2③4 3①2		2							兼4 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	プログラミングＢⅡ	2①2③4 3①2		2							兼2	
	電気回路Ⅰ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	電気回路Ⅱ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	電気回路Ⅲ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	電気数理Ⅰ（ベクトル解析）	2①2③4 3①2		2							兼2 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	電気数理Ⅱ（フーリエ解析）	2①2③4 3①2		2							兼3 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	電磁気学Ⅰ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	電磁気学Ⅱ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	物理学Ⅱ（解析力学）	2①2③4 3①2		2							兼3 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	電気計測	2①2③4 3①2		2							兼2	
	ディジタル回路	2①2③4 3①2		2							兼1	
	電子デバイスⅠ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	電子回路	2①2③4 3①2		2							兼2 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	電子物性工学Ⅰ	2①2③4 3①2		2							兼1	
	領域基礎科目 物理学Ⅲ（量子物理学）	3①2③4 4①2		2							兼2	
	電子デバイスⅡ	3①2③4 4①2		2							兼1	
	システム制御工学	3①2③4 4①2		2							兼1	
ディジタル信号処理	3①2③4 4①2		2							兼1		
画像情報工学	3①2③4 4①2		2							兼1		
通信方式基礎	3①2③4 4①2		2							兼1		
電子物性工学Ⅱ	3①2③4 4①2		2							兼1		
光応用工学	3①2③4 4①2		2							兼1		
光子電子工学	3①2③4 4①2		2							兼1		
パワーエレクトロニクス	3①2③4 4①2		2							兼1		
送配電工学	3①2③4 4①2		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域学修科目 領域基礎科目 （情報システム）	総合工学概論	2①2③④ 3①②		2							兼10 兼18 兼13 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	総合技術科学演習	2①2③④ 3①②		2							
	データ構造とアルゴリズム	2①2③④ 3①②		2							兼1
	離散数学	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼2
	プログラミングAⅠ	2①2③④ 3①②		2							
	プログラミングAⅡ	2①2③④ 3①②		2							
	プログラミングBⅡ	2①2③④ 3①②		2							兼2 科目名の変更(29)
	論理回路	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	コンピュータネットワーク	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	形式言語とオートマトン	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	コンピュータアーキテクチャ	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	人工知能	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	信号処理	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	情報理論	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	制御工学	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	マルチメディアコンピューティング	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	データ工学	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	アシスティブ・テクノロジー	2①2③④ 3①②		2							兼1
	電気回路	3①2③④ 4①②		2							兼1
	数理論理学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	ネットワーク工学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	基礎電子回路	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	数値計算プログラミング	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	コンパイラ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	電子デバイス	3①2③④ 4①②		2							兼1
	プログラミングAⅢ	3①2③④ 4①②		2							兼2 科目名の変更(29)
	プログラミングⅢ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼3 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	バイオメディカル・エンジニアリング	3①2③④ 4①②		2							
	電気数理Ⅱ（フーリエ解析）	3①2③④ 4①②		2							
領域学修科目 領域基礎科目 （化学システム工学）	総合工学概論	2①2③④ 3①②		2							兼10 兼18 兼13 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	総合技術科学演習	2①2③④ 3①②		2							
	無機化学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	有機化学（工）	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	分析化学（工）	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	物理化学Ⅱ	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	計測化学Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	高分子化学概論	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	高分子化学Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	無機工業化学	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	化学工学基礎	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	化学プロセス概論	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	反応工学Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	拡散操作Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	物理化学Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							
	プロセス制御	2①2③④ 3①②		2							兼1 兼1
	移動論基礎	2①2③④ 3①②		2							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	安全工学	2①2③④ 3①②		2							
	計測化学Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼1
領域学修科目 領域基礎科目 （化学システム工学）	高分子化学Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	高分子化学Ⅲ	3①2③④ 4①②		2							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	分子設計化学	3①2③④ 4①②		2							
	物理化学Ⅲ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	無機合成化学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	有機反応化学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	拡散操作Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	拡散操作Ⅲ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	反応工学Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	反応工学Ⅲ	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	プロセス伝熱工学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	機械的分離工学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	品質管理	3①2③④ 4①②		2							
	プロセス設計	3①2③④ 4①②		2							兼1
	移動現象論	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	固体化学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	有機合成化学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	放射化学（工）	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	反応装置工学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	環境化学工学	3①2③④ 4①②		2							兼1 兼1
	粉体工学	3①2③④ 4①②		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
領域学修科目	領域基礎科目（材料科学） 総合工学概論	2①2③④ 3①②		2							兼10 兼18 兼13 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	総合技術科学演習	2①2③④ 3①②		2							
	基礎無機化学	2①2③④ 3①②		2							兼2
	基礎有機化学	2①2③④ 3①②		2							兼2
	基礎電磁気学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	基礎量子力学（工）	2①2③④ 3①②		2							兼1
	基礎統計物理	2①2③④ 3①②		2							兼1
	基礎材料物理化学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	基礎材料組織学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	受動電気回路素子論	2①2③④ 3①②		2							兼1
	応用電磁気学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	応用量子力学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	材料分析化学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	高分子科学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	工業生化学	2①2③④ 3①②		2							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	領域科目（材料科学） 磁性・超伝導	3①2③④ 4①②		2							兼1
	半導体物性・デバイス	3①2③④ 4①②		2							兼1
	量子物性論	3①2③④ 4①②		2							兼1
	電気化学	3①2③④ 4①②		2							兼1
	光化学	3①2③④ 4①②		2							兼1
	高分子材料化学	3①2③④ 4①②		2							兼1
	機能性高分子材料	3①2③④ 4①②		2							兼1
	生体分子工学	3①2③④ 4①②		2							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	生物材料工学	3①2③④ 4①②		2							兼1
	材料評価学	3①2③④ 4①②		2							兼1
領域学修科目	領域基礎科目（建築学） 総合工学概論	2①2③④ 3①②		2							兼10 兼18 兼13 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	総合技術科学演習	2①2③④ 3①②		2							
	建築学概論	2①2③④ 3①②		2							兼12 兼11 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	建築図学Ⅰ	2①2③④ 3①②		1							兼2
	建築図学Ⅱ	2①2③④ 3①②		1							兼2
	建築製図基礎Ⅰ	2①2③④ 3①②		1							兼2
	建築製図基礎Ⅱ	2①2③④ 3①②		1							兼2
	日本建築史	2①2③④ 3①②		2							兼1
	西洋建築史	2①2③④ 3①②		2							兼2
	建築計画学Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							兼1
	都市計画学Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							兼1
	都市計画学Ⅱ	2①2③④ 3①②		2							兼1
	都市デザイン論	2①2③④ 3①②		2							兼1
	建築環境工学Ⅱ	2①2③④ 3①②		2							兼1
	建築材料	2①2③④ 3①②		2							兼2
	建築材料・構造概論	2①2③④ 3①②		2							兼1
	建築法規	2①2③④ 3①②		2							兼1
	不動産法	2①2③④ 3①②		2							兼1
	都市環境法	2①2③④ 3①②		2							兼1
	領域科目（建築学） 建築設計製図Ⅰ	3①2③④ 4①②		2							兼12 兼11 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	建築設計製図Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼12 兼11 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	建築計画学Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼2
	都市計画・デザイン演習	3①2③④ 4①②		2							兼1
	建築環境制御学Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼1
	建築構造解析学・演習Ⅰ	3①2③④ 4①②		2							兼1
	建築構造解析学・演習Ⅱ	3①2③④ 4①②		2							兼1
	建築構造解析学・演習Ⅲ	3①2③④ 4①②		2							兼1
	建築構造解析学・演習Ⅳ	3①2③④ 4①②		2							兼1
	建築構造設計Ⅰ	3①2③④ 4①②		2							兼1
領域学修科目	領域基礎科目（生物資源科学・流域環境学） 地域交流サテライト実習	2①2③④ 3①②		1							兼21 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	基礎農林学実習	2①2③④ 3①②		1							兼7 兼6 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	食料資源経済学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	植物生産学概論	2①2③④ 3①②		2							兼1
	動物生産学概論	2①2③④ 3①②		2							兼6 兼5 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	作物学概論	2①2③④ 3①②		2							兼1
	食品産業論	2①2③④ 3①②		2							兼1
	植物遺伝学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	栽培環境学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	動物遺伝学	2①2③④ 3①②		2							兼1
	農地と水利用	2①2③④ 3①②		2							兼2

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
領域学修科目 領域学修科目パッケージ（生物資源科学・流域環境学）	食料環境工学	2①2③④ 3①②		2							兼2		
	精密農業工学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	測量学（農）	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	森林環境論	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	環境砂防学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	フォレスター入門	2①2③④ 3①②		2							兼2		
	流域環境 G I S	2①2③④ 3①②		2							兼3		
	国際フードシステム論	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	植物病理学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	動物解剖生理学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	農業農村開発論	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	環境保全型農業論	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	蔬菜園芸学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	乳牛生産管理学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	動物発生生殖学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	環境地水学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	農村空間デザイン学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	測量学実習（農）	3①2③④ 4①②		2							兼4		
	土壌環境工学	3①2③④ 4①②		2							兼2		
	構造デザイン工学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	水環境工学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	環境材料工学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	バイオマスエネルギー論	3①2③④ 4①②		2							兼2		
	樹木学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	野生植物生態学	3①2③④ 4①②		2							兼2 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	野生動物生態学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	森林遺伝育種学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	森林再生学	3①2③④ 4①②		2							兼3		
	森林保全学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	温暖化メカニズム・影響学	3①2③④ 4①②		2							兼2		
	リモートセンシング	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	流域水文学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	G I S ・リモートセンシング演習	3①2③④ 4①②		2							兼1		
領域学修科目 領域学修科目パッケージ（応用生命科学・食品科学）	地域交流サテライト実習	2①2③④ 3①②		1							兼21 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	基礎農林学実習	2①2③④ 3①②		1							兼7 兼6	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	生物化学Ⅰ	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	生物化学Ⅱ	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	微生物学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	分析化学（農）	2①2③④ 3①②		2							兼2		
	遺伝子工学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	土壌学概論	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	有機化学（農）	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	植物栄養生理学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	植物成分化学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	食品化学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	植物細胞工学	2①2③④ 3①②		2		1							
	免疫学概論	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	動物栄養学	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	食品マーケティング論	2①2③④ 3①②		2							兼1		
	細胞分子生物学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	植物環境応答学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	生物有機化学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	応用微生物学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	分子微生物学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	土壌生化学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	酵素化学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	植物バイオマス利用科学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	花卉園芸学	3①2③④ 4①②		2		1							
	食品機能学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	食品衛生学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	農産食品学	3①2③④ 4①②		2							兼2		
	栄養生化学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	畜産食品製造学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	畜産食品学	3①2③④ 4①②		2							兼1		
	基礎科目	理工英語読解	1・2・3・4①～②③～④		1							兼12	
		応用英語	1・2・3・4①～②③～④		2							兼6 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
入門医療英語		1・2・3・4③～④		1							兼9 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
発展英語		1・2・3・4①～②③～④		2							兼16 兼10	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
英語表現セミナーA		1・2・3・4①～②③～④		2							兼1		
	実践英語	1・2・3・4③～④		1							兼3		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎 科目	英語	Combination-Class:Content & Skills-1 Topic-Based Presentation Skills	1・2・3・4①② 1・2・3・4③④	1 1							兼2 兼2	クォーター制移行による変更 (29)		
	英語	Combination-Class:Content & Skills-2 Intercultural Communication-1	1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④	1 1							兼2 兼1			
	英語	Intercultural Communication-2 Content Lecture	1・2・3・4①② 1・2・3・4①②	1 1							兼1 兼1			
	英語	Language Lab-2 Topic-Based Research Project Class	1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②	1 1							兼1 兼2			
	英語	iStep Continuation: Academic Presentations Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Academic Presentations Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	1・2・3・4③	1							兼2			
	英語	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Reading Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Reading Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	1・2・3・4③	1							兼3			
	英語	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	1・2・3・4④	1							兼2			
	英語	iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1							兼1			
	英語	iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1							兼1			
	英語	Presentation 1	1・2・3・4②	1							兼1			
	英語	Presentation 2	1・2・3・4②	1							兼1			
	英語	英語表現セミナーB	1・2・3・4①②	2							兼1			
	英語	英語表現セミナーC	1・2・3・4①②	2							兼1			
	英語	共通英語	1・2・3・4①②	1							兼1			
	英語	実践英語セミナー	1・2・3・4①②	2							兼1			
	健康 スポーツ	健康スポーツ科学実習Ⅰ	1・2・3・4①②③④	1									兼18 兼10	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
		健康スポーツ科学実習Ⅱ（ソフトボール）	1・2・3・4①②	1									兼1	
		健康スポーツ科学実習Ⅱ（野外活動）	1・2・3・4①②	1									兼1	
		健康スポーツ科学実習Ⅱ（剣道）	1・2・3・4③④	1									兼1	
		健康スポーツ科学実習Ⅱ（ゴルフ）	1・2・3・4①②	1								兼5 兼6		
		健康スポーツ科学実習Ⅱ（バレーボール）	1・2・3・4①②	1								兼1		
		健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅠ）	1・2・3・4③④	1								兼7 兼6		
		健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅡ）	1・2・3・4③④	1								兼7 兼6		
健康スポーツ科学実習Ⅱ（トレーニング）		1・2・3・4③④	1								兼1			
健康スポーツ科学実習Ⅱ（バドミントン）		1・2・3・4①②③④	1								兼1			
健康スポーツ科学実習Ⅱ（卓球Ⅰ）		1・2・3・4③④	1								兼1			
健康スポーツ科学講義		1・2・3・4①②③④	2								兼6 兼5			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎 科目	情報処理概論 A I	1・2・3・4①②		2							兼1	担当教員の変更 (29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	情報処理概論 A II	1・2・3・4③④		2							兼1	
全学 共通 科目	情報機器操作入門	1・2・3・4①②③④		2							兼7 兼8 兼16 兼8	
	情報教育論	1・2・3・4①②		2							兼1 兼3 兼3 兼2	
情報リテラシー	情報リテラシー	1・2・3・4①②		2							兼1	
	ネットワーク機器操作入門	1・2・3・4③④		2							兼3 兼3 兼2	
情報リテラシー概論	情報リテラシー概論	1・2・3・4①②		2							兼3 兼3 兼1	
	UNIXリテラシー演習	1・2・3・4③④		2							兼4 兼3	
コンピュータ基礎演習	コンピュータ基礎演習	1・2・3・4①②		2							兼4 兼3	
	プログラミング基礎演習	1・2・3・4③④		2							兼4 兼3	
コンピュータセキュリティ入門	コンピュータセキュリティ入門	1・2・3・4①②		2							兼4 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29) 科目区分の変更 (29)
	基礎情報論	1・2・3・4①～②		2		1					兼10 兼9	
新潟 大学	地域を探索	1・2・3・4③④		2							兼10 兼9	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	キャリアデザイン	1・2・3・4①②		2							兼2 兼1	
個性 化 科 目	キャリア形成	1・2・3・4①②		2							兼1	
	近世越後諸地域の歴史と社会	1・2・3・4③④		2							兼1	
食と健康の科学	食と健康の科学	1・2・3・4④		2							兼7	
	新潟の農林業	1・2・3・4③		2							兼10	
新潟産業フィールドワーク	新潟産業フィールドワーク	1・2・3・4②		6							兼2	
	土と水	1・2・3・4④		2							兼14	
比較地域社会学	比較地域社会学	1・2・3・4①～②		2							兼1	
	地域から文化を考える	1・2・3・4①②		2							兼2 兼1	
地域に生きる思想	地域に生きる思想	1・2・3・4①②		2							兼1	科目の廃止 (29)
	ボランティア開発論 I	1・2・3・4①②		2							兼1 兼2	
ボランティア開発論 II	ボランティア開発論 II	1・2・3・4③④		2							兼1 兼2	担当教員の変更 (29) 担当教員の変更 (29)
	ダブルホーム活動演習	1・2・3・4③④		2							兼4 兼3	
コミュニティ・インターンシップ	コミュニティ・インターンシップ	未開講					1					休講、職位誤記載のため (29) カリキュラム構成の見直しによる変更 (29)
	学校フィールドワーク	1・2・3・4③④		2			1				兼1	
学校フィールドワーク A	学校フィールドワーク A	1・2・3・4①～②		2							兼2	カリキュラム構成の見直しによる変更 (29)
	学校フィールドワーク B	1・2・3・4①～②		4							兼2	
考える葦の冒険	考える葦の冒険	1・2・3・4③④		2							兼1	科目区分の変更 (29)
	新潟から考える雪の科学と文化	1・2・3・4①～②		2							兼1	
新潟での企業理念と経営戦略	新潟での企業理念と経営戦略	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加 (29) 教育課程の充実のため、科目を追加 (29)
	新潟地域研究	1・2・3・4②		2							兼1	
文化財と歴史で探る地域の社会と文化 III	文化財と歴史で探る地域の社会と文化 III	1・2・3・4③～④		2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加 (29)
	平和を考える A	1・2・3・4①②		2							兼4	
平和を考える B	平和を考える B	1・2・3・4③④		2							兼7	科目名の変更、担当教員の追加 (29)
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①②		2							兼1	
キャリア意識形成と自己成長	キャリア意識形成と自己成長	1・2・3・4③④		2							兼1 兼6 兼5	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	異文化と技術	1・2・3・4③④		1							兼1 兼4 兼4	
研究者の仕事と生活	研究者の仕事と生活	1・2・3・4③④		1							兼1 兼4 兼1	担当教員の変更 (29)
	ユーザのための数学	1・2・3・4①②		2							兼1	
文字文化論	文字文化論	未開講										休講のため (29)
	社会とキャリア選択 A	1・2・3・4①②		2							兼1 兼4 兼2	
社会とキャリア選択 B	社会とキャリア選択 B	1・2・3・4③④		2							兼1 兼2 兼1 兼3	担当教員の変更 (29) 担当教員の変更 (29)
	大学生のための役に立つ育児学	1・2・3・4③④		1							兼4 兼4 兼4	
日本語話 A	日本語話 A	1・2・3・4①②		2							兼9 兼7	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)
	日本語話 B	1・2・3・4③④		2							兼1	
トキをシンボルとした自然再生	トキをシンボルとした自然再生	1・2・3・4③④		2							兼1 兼1	International Relations in the Asia-Pacific The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー
	International Relations in the Asia-Pacific	1・2・3・4①②		2							兼1	
The China-Japan-US Trilateral Relations	The China-Japan-US Trilateral Relations	1・2・3・4③④		2							兼1	シンガポール・スプリングセミナー
	シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4③④		2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置						備 考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
基礎 科目	新 潟 大 学 個 性 化 科 目 全 学 共 通 科 目	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1・2・3・4①②		2								兼2		
		韓国サマースクールⅠ	1・2・3・4③④		2								兼1		
		韓国サマースクールⅡ	1・2・3・4③④		2								兼1		
		韓国サマースクールⅢ	1・2・3・4③④		2								兼1		
		共生社会論	1・2・3・4①②		2								兼1		
		多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅰ	1・2・3・4③④		2								兼1		
		多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅱ	1・2・3・4③④		2								兼1		
			未開講												
		表現プロジェクト演習D	1・2・3・4①②		2								兼1	休講のため(29)	
		表現プロジェクト演習F	1・2・3・4①②		2								兼2		
		表現プロジェクト演習G	1・2・3・4③～④		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
													兼2		
		表現プロジェクト演習H	1・2・3・4③④		2								兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
													兼4		
		表現プロジェクト演習Ⅰ	1・2・3・4③④		2								兼1		
		表現プロジェクト演習J	1・2・3・4①②		2								兼1		
			未開講												
		表現プロジェクト演習N	1・2・3・4③④		2								兼1	休講のため(29)	
			未開講												
		表現プロジェクト演習P	1・2・3・4①②		2								兼2	休講のため(29)	
													兼2		
		表現プロジェクト演習Q	1・2・3・4③④		2								兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
													兼4		
		表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①②		2								兼1		
		表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③④		2								兼2		
		シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④		2								兼1		
													兼5		
		朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4③④		1								兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
		北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4③④		2								兼2		
		北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4③④		2								兼2		
		北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4③④		2								兼2		
		カナダ・サマーセミナーⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		カナダ・サマーセミナーⅡ	1・2・3・4①～②		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		リーダーシップ基礎演習	1・2・3・4①～②		2								兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
													兼2		
		リーダーシップ実践演習	1・2・3・4③④		2								兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
													兼4		
		台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④		2								兼5		
		台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④		2								兼5		
		地理情報システム（GIS）概論・演習	1・2・3・4③④		2								兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
		グローバルコミュニケーション	1・2・3・4①②③④		2								兼3	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
		グローバルコミュニケーションA	1・2・3・4①		1								兼2	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
		グローバルコミュニケーションC	1・2・3・4③		1								兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
											兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)			
感情と表象	1・2・3・4③④		2								兼13				
											兼40	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
地理情報システム（GIS）概論・応用演習	1・2・3・4③④		2								兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
											兼3				
森・里・海フィールド実習	1・2・3・4③④		1								兼7	担当教員の変更(29)			
											兼8				
中国語学特殊講義	1・2・3・4③④		2								兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
											兼1				
日本文化入門1	1・2・3・4③④		2								兼8	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
											兼7				
日本文化入門2	1・2・3・4①～②		2								兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
											兼2				
ピアサポート入門	1・2・3・4③④		2								兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
											兼4				
ダブルホーム活動入門	1・2・3・4①②		2								兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
											兼1				
ICT活用と価値の情報化A	1・2・3・4①②		1								兼1	休講のため(29)			
	未開講														
ICT活用と価値の情報化B	1・2・3・4①②		1								兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ	1・2・3・4②		2								兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)			
1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	1・2・3・4①～②		4								兼3	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4①～②		2								兼3	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
Development of Environmental Policies of Japan	1・2・3・4①～②		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
HSK(漢語水平考) 受験対策講座Ⅰ	1・2・3・4③～④		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
HSK(漢語水平考) 受験対策講座Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
Japanese Experiences from Various Perspectives	1・2・3・4①～②		2								兼4	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4①～②		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
The North and the South over the Environment and Development	1・2・3・4①～②		2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置					備 考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			助手	
基礎科目	新潟大学個性化学科目	アクティブラーニングⅠA	1・2・3・4①	1							兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
		アクティブラーニングⅠB	1・2・3・4②	1							兼1		
		アクティブラーニングⅠC	1・2・3・4②	2							兼1		
		アクティブラーニングⅠD	1・2・3・4①②③④	2							兼1		
		アクティブラーニングⅠE	1・2・3・4①②③④	2							兼1		
		アクティブラーニングⅠF	1・2・3・4①②③④	2							兼1		
		オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		パフォーマンスの外国語	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4①～②	4								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		メンタルヘルスを考える	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		レーザー工学	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		海外フィールド体験	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		開発途上国の環境と開発：事例研究	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		新聞を体験する－新潟日報との連携授業－	1・2・3・4①～②	2								兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人類共同体のための国際環境政策学	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	西洋カリグラフィーA	1・2・3・4③	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	西洋カリグラフィーB	1・2・3・4④	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	税のしくみから社会を考える	1・2・3・4②	2								兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	中東イスラーム言語文化入門	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	電気電子工学	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	日本と外国人	1・2・3・4①	1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	1・2・3・4③	2			1	2					平成29年10月から、教育課程の充実を図るため科目を追加(29) 担当 熊野 英和(教授) 小路 晋作(准教授) 半藤 逸樹(准教授) 平成29年7月 教員審査受審予定	
	留学生と考える日中交流史	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	留学生基本科目	日本語A	1・2・3・4①②	4								兼1	クォーター制移行による変更(29)
		日本語B	1・2・3・4①②	4								兼1	
		日本語C	1・2・3・4①②	4								兼1	
		日本語D	1・2・3・4①②	4								兼1	
		日本語E	1・2・3・4③④	4								兼1	
		日本語F	1・2・3・4③④	4								兼1	
		日本語G	1・2・3・4③④	4								兼1	
		日本語H	1・2・3・4③④	4								兼1	
		JLPT-N1 A	1・2・3・4①	1								兼2	
		JLPT-N1 B	1・2・3・4②	1								兼2	
		JLPT-N1 C	1・2・3・4③	1								兼2	
		JLPT-N1 D	1・2・3・4④	1								兼2	
		N 2 作文A	1・2・3・4①	1								兼2	
		N 2 作文B	1・2・3・4②	1								兼2	
		N 2 作文C	1・2・3・4③	1								兼2	
		N 2 作文D	1・2・3・4④	1								兼2	
		N 2 読解A	1・2・3・4①	1								兼1	
		N 2 読解B	1・2・3・4②	1								兼2	
		N 2 読解C	1・2・3・4③	1								兼1	
N 2 読解D		1・2・3・4④	1								兼2		
N 2 読解A		1・2・3・4①	1								兼1		
N 2 読解B		1・2・3・4②	1								兼2		
N 2 読解C		1・2・3・4③	1								兼1		
N 2 読解D		1・2・3・4④	1								兼2		
N 3 作文A		1・2・3・4①	1								兼2		
N 3 作文B		1・2・3・4②	1								兼2		
N 3 作文C		1・2・3・4③	1								兼2		
N 3 作文D		1・2・3・4④	1								兼2		
N 3 読解A		1・2・3・4①	1								兼1		
N 3 読解B		1・2・3・4②	1								兼2		
N 3 読解C		1・2・3・4③	1								兼1		
N 3 読解D		1・2・3・4④	1								兼2		
N 3 読解A		1・2・3・4①	1								兼1		
N 3 読解B		1・2・3・4②	1								兼1		
N 3 読解C		1・2・3・4③	1								兼1		
N 3 読解D		1・2・3・4④	1								兼1		
N 4 作文A		1・2・3・4①	1								兼2		
N 4 作文B		1・2・3・4②	1								兼2		
N 4 作文C	1・2・3・4③	1								兼2			
N 4 作文D	1・2・3・4④	1								兼2			
N 4 読解A	1・2・3・4①	1								兼1			
N 4 読解B	1・2・3・4②	1								兼2			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	留學生基本科目 全学共通科目	N 4 聴解 C	1・2・3・4③		1						兼1	クォーター制移行による変更 (29)	
		N 4 聴解 D	1・2・3・4④		1						兼2		
		N 4 読解 A	1・2・3・4①		1						兼1		
		N 4 読解 B	1・2・3・4②		1						兼1		
		N 4 読解 C	1・2・3・4③		1						兼1		
		N 4 読解 D	1・2・3・4④		1						兼1		
		旭町日本語 1 A	1・2・3・4①		1						兼1		
		旭町日本語 1 B	1・2・3・4②		1						兼1		
		旭町日本語 1 C	1・2・3・4③		1						兼1		
		旭町日本語 1 D	1・2・3・4④		1						兼1		
		旭町日本語 2 A	1・2・3・4①		1						兼1		
		旭町日本語 2 B	1・2・3・4②		1						兼1		
		旭町日本語 2 C	1・2・3・4③		1						兼1		
		旭町日本語 2 D	1・2・3・4④		1						兼1		
		漢字・語彙 A	1・2・3・4①		1						兼2		
		漢字・語彙 B	1・2・3・4②		1						兼2		
		漢字・語彙 C	1・2・3・4③		1						兼2		
		漢字・語彙 D	1・2・3・4④		1						兼2		
		社会人としての日本語・作文 A	1・2・3・4①		1						兼1		
		社会人としての日本語・作文 B	1・2・3・4②		1						兼2		
		社会人としての日本語・作文 C	1・2・3・4③		1						兼1		
		社会人としての日本語・作文 D	1・2・3・4④		1						兼2		
		社会人としての日本語・作文 E	1・2・3・4①		1						兼1		
		社会人としての日本語・作文 F	1・2・3・4③		1						兼1		
		社会人の日本語・オーラルコミュニケーション	1・2・3・4①		1						兼1		
		集中日本語 O A	1・2・3・4①		5						兼6		
		集中日本語 O C	1・2・3・4③		5						兼6		
		集中日本語 1 A	1・2・3・4①		2						兼3		
		集中日本語 1 B	1・2・3・4②		2						兼3		
		集中日本語 1 C	1・2・3・4③		2						兼5		
		集中日本語 1 D	1・2・3・4④		2						兼3		
		日本事情グローバル	1・2・3・4①		1						兼1		
		日本事情社会系 A	1・2・3・4③～④		2						兼5		
		日本事情人文系 A：現代日本の政治と経済	1・2・3・4①		1						兼1		
		日本事情人文系 C：現代日本の歴史と文化	1・2・3・4③		1						兼1		
			未開講										
		日本事情人文系 B	1・2・3・4①②③④		2						兼2	休講のため (29)	
		日本事情自然系 A	1・2・3・4①②		2						兼7 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
		自然系共通専門基礎	解析学基礎 1	1・2・3・4①		1						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加 (29)
			解析学基礎 2	1・2・3・4②		1						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加 (29)
			数学基礎 A	1・2・3・4①②③④		2						兼5	クォーター制移行による変更 (29)
数学基礎 B	1・2・3・4①②③④			2						兼3			
数学基礎 A 1	1・2・3・4①			1						兼4			
数学基礎 A 2	1・2・3・4②			1						兼4			
数学基礎 B 1	1・2・3・4①			1						兼3			
数学基礎 B 2	1・2・3・4②			1						兼3	クォーター制移行による変更 (29)		
統計学基礎	1・2・3・4①②③④			2						兼2			
統計学基礎 1	1・2・3・4①			1						兼2			
統計学基礎 2	1・2・3・4②			1						兼2			
物理学入門	1・2・3・4①②			2						兼1			
物理学基礎 A I	1・2・3・4①②			2						兼2	科目の廃止 (29)		
物理学基礎 A II	1・2・3・4③④			2						兼1 兼4	担当教員の変更 (29)		
物理学基礎 B I	1・2・3・4①②			2						兼6 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)		
物理学基礎 B II	1・2・3・4③④			2						兼4 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)		
物理学基礎 C 1	1・2・3・4①			1						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加 (29)		
物理学基礎 C 2	1・2・3・4②			1						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加 (29)		
物理学基礎 C 3	1・2・3・4③			1						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加 (29)		
物理学基礎 C 4	1・2・3・4④			1						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加 (29)		
物理学基礎 D	1・2・3・4③④			2						兼2 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)		
化学基礎 A	1・2・3・4①②③④			2		1				兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)		
化学基礎 B	1・2・3・4①②③④			2						兼4			
化学基礎 C	1・2・3・4①②③④			2						兼2			
生物学基礎 A	1・2・3・4①②③④			2						兼5 兼4			
生物学基礎 B	1・2・3・4①②③④			2						兼5			
地学基礎 A	1・2・3・4①②③④			2						兼2			
地学基礎 B	1・2・3・4③④			2						兼3 兼2			
地学基礎 C	1・2・3・4③④			2						兼2			

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎 科目	全学共通科目 人文社会・教育科学	技術日本語演習	未開講 1・2・3・4 ①②	2								兼2	休講のため(29)	
		宮崎アニメにおける文明と自然	1・2・3・4③	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		教養の心理学	1・2・3・4①②	2								兼1		
		現代思想論	1・2・3・4③④	2								兼1		
		現代社会と科学技術	1・2・3・4④	2			1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		現代社会論	1・2・3・4①②	2								兼1		
		現代哲学演習	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		国際教養演習	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		未開講	1・2・3・4 ①②	2								兼1	休講のため(29)	
		社会学とは何か	1・2・3・4 ①②	2								兼1	休講のため(29)	
		つながりと絆の社会学	1・2・3・4④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		社会学的思考法	1・2・3・4①②	2								兼1		
		宗教思想史入門	1・2・3・4③④	2								兼1		
		少数民族の言語と文化	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		心と社会	1・2・3・4①②	2								兼1		
		心の科学	1・2・3・4①②	2								兼1		
		心の科学入門	1・2・3・4①	2								兼5	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		心の哲学	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		心理学	1・2・3・4①②	2								兼1		
		心理学概論	1・2・3・4①②	2				+		1				誤記載のため(29)
		人間学入門	1・2・3・4③	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		人間関係論	1・2・3・4③	2						1			教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		人文系フロンティア	1・2・3・4②	4								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		人文系展開科目A	1・2・3・4①	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		人文系展開科目B	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		人文系展開科目C	1・2・3・4①	2								兼12	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		人文系展開科目D	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		人文系展開科目E	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		未開講	1・2・3・4 ③④	2								兼1	休講のため(29)	
		人文社会情報論	1・2・3・4③～④	2								兼11	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		未開講	1・2・3・4 ③④	2										
		人文超域科目D	1・2・3・4 ③④	2								兼5	隔年開講のため(29)	
		未開講	1・2・3・4 ①②	2								兼1	隔年開講のため(29)	
		西洋文化研究演習A	1・2・3・4①	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		西洋文化研究演習B	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		西洋文学Ⅰ	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		西洋文学Ⅱ	1・2・3・4③④	2								兼1		
		対人行動の心理学	未開講 1・2・3・4 ①②	2								兼1	休講のため(29)	
		知識のパルナッソス論	1・2・3・4 ③④	2								兼4	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
		哲学への招待	1・2・3・4③④	2								兼2		
		哲学演習	1・2・3・4③④	2										
		哲学入門	未開講 1・2・3・4 ①②	2								兼1	休講のため(29)	
		日本近代文学D	1・2・3・4①	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		日本近代文学F	未開講 1・2・3・4 ①②	2								兼1	休講のため(29)	
		日本古典文学K	1・2・3・4③④	2								兼1	休講のため(29)	
		未開講	1・2・3・4 ③④	2								兼2	休講のため(29)	
		日本古典文学N	1・2・3・4①②	2								兼1		
		日本語教育Ⅰ－A	1・2・3・4③④	2								兼1		
		日本語教育Ⅰ－B	未開講 1・2・3・4 ①②	2								兼1	隔年開講のため(29)	
		日本語教育Ⅱ－A	未開講 1・2・3・4 ③④	2								兼1	隔年開講のため(29)	
日本語教育Ⅱ－B	1・2・3・4①	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
日本文化史	1・2・3・4③④	2								兼1 兼2	担当教員の変更(29)			
日本文化論	未開講 1・2・3・4 ③④	2								兼1	休講のため(29)			
日本文化論演習B	1・2・3・4①②	2								兼1				
乳幼児心理学	1・2・3・4③④	2								兼1				
認知と行動	1・2・3・4③④	2								兼1				
紛争の心理学	1・2・3・4③④	2								兼1				
文学D	1・2・3・4③～④	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
文学読解演習	1・2・3・4②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
平家物語と琵琶語り		2								兼1 兼9	担当教員の変更(29)			
領域融合・超域科目A	未開講 1・2・3・4 ③④	2								兼1	休講のため(29)			
領域融合・超域科目B	1・2・3・4①～②	2								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
領域融合・超域科目C	未開講 1・2・3・4 ③④	2								兼1	休講のため(29)			
領域融合・超域科目E	未開講 1・2・3・4 ③④	2								兼5	休講のため(29)			
領域融合・超域科目G	未開講 1・2・3・4 ③④	2								兼1	休講のため(29)			
領域融合・超域科目I	未開講 1・2・3・4 ③④	2								兼1	休講のため(29)			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎 科目	全学共通科目 人文社会・教育科学	領域融合・超域科目J	1・2・3・4③～④	2							兼11 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		領域融合・超域科目N	1・2・3・4①	2							兼12 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		領域融合・超域科目P	1・2・3・4①②	2		1					兼4 担当教員の変更(29)
		領域融合・超域科目Q	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		倫理学入門	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		臨床心理学	1・2・3・4①～②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
		臨床心理学入門	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
		歴史学A	1・2・3・4①～②	2							兼9 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		歴史学C	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		歴史学D	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
		歴史学G	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
		歴史学I	1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)
		歴史学K	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
		歴史学P	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
		歴史学Q	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
		歴史学S	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
		歴史学V	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		歴史学W	1・2・3・4①②	2							兼1 科目の廃止(29)
		和漢混清文の文学世界	1・2・3・4④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		教養を考える	1・2・3・4①～②	2							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		教養教育としての教育学入門	1・2・3・4③	2			1				平成29年10月から、教育課程の充実を図るため 科目を追加(29) 担当 田中一裕(准教授) 平成29年7月 教員審査受審予定
		現代芸術入門	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		生命論パラダイムからの美術教育	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		美術史	1・2・3・4③④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
		芸術論入門	1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)
		リーガル・システムA	1・2・3・4①②	2							兼10 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		リーガル・システムB	1・2・3・4①②	2							兼12 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		日本国憲法B	1・2・3・4①②	2							兼1 カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
		日本国憲法D	1・2・3・4③④	2							兼1 カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
		日本国憲法	1・2・3・4①	2							兼2 カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
		未開講									
		特殊講義(戦後政治)	1・2・3・4③④	2							兼1 隔年開講のため(29)
		特殊講義(ITと法と経済)	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		特殊講義(コンプライアンス)	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		特殊講義(再生手続)	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		特殊講義(手形小切手法)	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
		税法入門	1・2・3・4①②	2		1					休講のため(29)
		未開講									
		まちづくり論入門	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
		アジア経済入門	1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)
		未開講									
		ロシア政治経済入門	1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
		ゲーム理論への招待	1・2・3・4③	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		ことばと言語学への誘い	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		ユーロ圏経済入門	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		映画を通じた社会の諸相	1・2・3・4②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		英語で学ぶマーケティングの基礎	1・2・3・4②	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		英語で学ぶ企業分析入門	1・2・3・4②	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		英語による経済数学	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		英語による入門マクロ経済学	1・2・3・4③	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		組織マネジメント論	1・2・3・4③	2			1				平成29年10月から、教育課程の充実を図るため 科目を追加(29) 担当 堀籠 崇(准教授) 平成29年7月 教員審査受審予定
		組織行動論入門	1・2・3・4③	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		日本の市民社会と市民運動	1・2・3・4④	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎 科目	医学 序説 健康と医学 メディカルサイエンス 生命倫理 医事法制 社会保険 病院管理学 医療と画像技術 医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際 先端医科学研究概説 医療と放射線 医療と法 医療ボランティア論 顔 健康福祉学入門 新潟発福祉学 「食べる」 医学論文を読む（ジャーナルクラブ）A 医学論文を読む（ジャーナルクラブ）B インターネットテュートリアル	1・2・3・4①②		2							兼1	休講のため(29)		
		1・2・3・4③④		2									兼1	
		1・2・3・4③④		2										兼4
		未開講 1・2・3・4③④		1									兼1	
		1・2・3・4③④		1									兼1	
		1・2・3・4③④		1									兼1	
		1・2・3・4③④		1									兼1	
		1・2・3・4③④		1									兼1	
		1・2・3・4③④		2									兼7	
		1・2・3・4③④		2									兼8 兼7	
		1・2・3・4③④		2									兼10 兼11	
		1・2・3・4①②		2									兼1	
		1・2・3・4①②		2									兼6	
		1・2・3・4①②		2									兼8 兼7	
		1・2・3・4③④		1									兼4 兼2	
		1・2・3・4③④		2									兼8 兼3	
		1・2・3・4①②		2									兼13 兼14	
		1・2・3・4③④		2									兼9 兼7	
		1・2・3・4①②		2									兼11 兼10	
		1・2・3・4①～②		2									兼1	
		1・2・3・4③～④		2									兼1	
		1・2・3・4①～②		1									兼4	

(注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の3)に準じて作成してください。

- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。

また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。

赤字で見え消し修正をしてください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
22	1,148	0	1,170	24	1,435	0	1,459	
				[2]	[287]	[0]	[289]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	コミュニケーション・フランス語C	2	1・2①～②	一般	選択	休講，代替措置無
2	朝鮮語セミナーB	2	1・2③～④	一般	選択	隔年開講，代替措置無
3	スペイン語セミナーA	2	1・2①～②	一般	選択	隔年開講，代替措置無
4	イタリア語セミナーA	2	1・2③～④	一般	選択	隔年開講，代替措置無
5	コミュニティ・インターンシップ	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
6	文字文化論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
7	表現プロジェクト演習D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
8	表現プロジェクト演習N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
9	表現プロジェクト演習P	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
10	ICT活用と価値の情報化A	1	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
11	日本事情人文系B	2	1・2・3・4①②③④	一般	選択	休講，代替措置無
12	ロシア語オプショナルA	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
13	中国語オプショナルA	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
14	技術日本語演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
15	社会学とは何か	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
16	人文社会情報論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
17	人文超域科目D	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講，代替措置無
18	西洋文化研究演習A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講，代替措置無
19	知識のパルナッソス論	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
20	日本近代文学D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
21	日本古典文学K	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
22	日本古典文学N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
23	日本語教育Ⅱ-A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講，代替措置無
24	日本語教育Ⅱ-B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講，代替措置無
25	日本文化論演習B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
26	領域融合・超域科目B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
27	領域融合・超域科目E	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
28	領域融合・超域科目G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
29	領域融合・超域科目I	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
30	臨床心理学入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
31	歴史学G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
32	歴史学K	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
33	歴史学Q	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
34	芸術論入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
35	特殊講義（戦後政治）	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講，代替措置無
36	税法入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講，代替措置無
37	まちづくり論入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
38	ロシア政治経済入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無
39	メディカルサイエンス	1	1・2・3・4③④	一般	選択	休講，代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	コンピュータ基礎演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無
2	プログラミング基礎演習	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無
3	地域に生きる思想	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無
4	物理学入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無
5	基礎数学AⅠ	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無
6	基礎数学AⅡ	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無
7	基礎数学BⅠ	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無
8	基礎数学BⅡ	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し，代替措置無

9	化学実験	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
10	数理基礎演習Ⅰ	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
11	数理基礎演習Ⅱ	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
12	コンピュータへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
13	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
14	エレクトロニクスへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
15	エレクトロニクス入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
16	くらしと環境	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
17	機能材料化学概論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
18	感性学	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
19	歴史学W	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目及び廃止科目は、外国語科目や全学共通科目に位置付けられた科目であり、併せて科目新設等も行っているため、教育の質は確保できている。

なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{58}{1170} = \boxed{4.95} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	歯学部E'棟前倉庫解体に伴う減 (29)		
	校 舎 敷 地	639,774 m ² 640,035 m²	0 m ²	0 m ²	639,774 m ² 640,035 m²			
	運動場用地	95,834 m ²	0 m ²	0 m ²	95,834 m ²			
	小 計	735,608 m ² 735,869 m²	0 m ²	0 m ²	735,608 m ² 735,869 m²			
	そ の 他	5,479,319 m ² 5,489,419 m²	0 m ²	0 m ²	5,479,319 m ² 5,489,419 m²			
	合 計	6,214,927 m ² 6,225,288 m²	0 m ²	0 m ²	6,214,927 m ² 6,225,288 m²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	歯学部E'棟前倉庫解体に伴う減 (29)		
		266,693 m ² 266,754 m² (266,693 m ²) (266,754 m²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	266,693 m ² 266,754 m² (266,693 m ²) (266,754 m²)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 改修等に伴うスペース区分及び使用区分の見直し(29)	
		119室 120室	157室 174室	1,387室 1,315室	28室 25室 (補助職員 0 人)	6室 5室 (補助職員 0 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		創生学部 創生学修課程			18 室			
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体 「機械・器具」、「標本」は、学部の数に変更 (29) 図書充実及び整理等に伴う増減 (29)
	創生学部	1,618,194 (589,536) 1,623,587 (589,084) (1,618,194 (589,536)) (1,623,587 (589,084))	42,757 [23,061] 41,541 [22,151] (42,757 [23,061]) (41,541 [22,151])	14,036 [12,207] 13,109 [11,386] (14,036 [12,207]) (13,109 [11,386])	16,562 16,663 (16,562) (16,663)	27 9428 (27) (9,428)	20,507 0 (20,507) (0)	
	計	1,618,194 (589,536) 1,623,587 (589,084) (1,618,194 (589,536)) (1,623,587 (589,084))	42,757 [23,061] 41,541 [22,151] (42,757 [23,061]) (41,541 [22,151])	14,036 [12,207] 13,109 [11,386] (14,036 [12,207]) (13,109 [11,386])	16,562 16,663 (16,562) (16,663)	27 9428 (27) (9,428)	20,507 0 (20,507) (0)	
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 [閲覧座席数] 座席の充実による増加 (29)
		18,721 m ²		2,034 席 1,987 席		1,522,000 冊 1,522,000 冊		
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		5,651 m ²		武道場、陸上競技場、野球場、サッカー・ラグビー場、テニスコート、バレーボールコート、弓道場、水泳プール、厩舎・馬場				
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A/C 対象学部等の数値を記入してください。)
- 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 29 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
- なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	新 潟 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
人文学部 人文学科	年 4	人 225	年次 3年次 6	人 912	学士(文学)	倍 1.03	平成22年度	新潟市西区 五十嵐2の 町8050番地	
教育学部 学校教員養成課程 学習社会ネットワーク課程 生活科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程	4 4 4 4 4	220 - - - -	- - - - -	880 - - - -	学士 (教育学) (人間科学) (生活科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	1.03 - - - -	平成20年度 平成10年度 平成20年度 平成10年度 平成10年度	同上	平成29年度より 学生募集停止 平成29年度より 学生募集停止 平成29年度より 学生募集停止 平成29年度より 学生募集停止
法学部 法学科	4	180	3年次 5	730	学士(法学)	1.03	平成16年度	同上	
経済学部 経済学科(昼間コース) 経済学科(夜間主コース) 経営学科(昼間コース) 経営学科(夜間主コース)	4 4 4 4	160 25 105 15	3年次 10 - 3年次 5 - -	660 100 430 60	学士(経済学)	1.02 1.00 1.07 1.08	平成6年度 平成6年度 平成6年度 平成6年度	同上	
理学部 理学科 数学科 物理学科 化学科 生物学科 地質科学科 自然環境科学科	4 4 4 4 4 4 4	200 - - - - - -	3年次 10 - - - -	820 - - - - - -	学士(理学)	1.08 - - - - - -	平成29年度 平成6年度 平成6年度 平成6年度 平成6年度 平成6年度 平成6年度	同上	平成29年度より 学生募集停止 平成29年度より 学生募集停止 平成29年度より 学生募集停止 平成29年度より 学生募集停止 平成29年度より 学生募集停止
医学部 医学科 保健学科 看護学専攻 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	6 4 4 4	122 80 40 40	2年次 5 3年次 20 学科共 通 40 学科共通	753 320 160 160	学士 (医学) (看護学) (保健学) (保健学)	1.00 1.01 1.00 1.00	昭和26年度 平成11年度 平成11年度 平成11年度	新潟市中央 区旭町通1 番町757番 地 新潟市中央 区旭町通2 番町746番 地	
歯学部 歯学科 口腔生命福祉学科	6 4	40 20	3年次 5 3年次 6	260 92	学士 (歯学) (口腔保健福祉学)	1.00 1.02	昭和40年度 平成16年度	新潟市中央 区学校町通 2番町5274 番地	

既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
工学部					学士（工学）			新潟市西区 五十嵐2の 町8050番地	
工学科	4	530		2160		1.03	平成29年度		
機械システム工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
電気電子工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
情報工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
福祉人間工学科	4	-	3年次 20	-		-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
化学システム工学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
建設学科	4	-		-		-	平成元年度		平成29年度より 学生募集停止
機能材料工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
農学部					学士（農学）			同上	
農学科	4	175		720		1.06	平成29年度		
農業生産科学科	4	-	3年次 10	-		-	平成3年度		平成29年度より 学生募集停止
応用生物化学科	4	-	学部共 通	-		-	平成3年度		平成29年度より 学生募集停止
生産環境科学科	4	-		-		-	平成3年度		平成29年度より 学生募集停止
創生学部					学士（学術）			同上	
創生学修課程	4	65		260		1.09	平成29年度		
大 学 の 名 称	新 潟 大 学 大 学 院								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
教育学研究科	年	人	年次	人		倍		同上	
修士課程									
学校教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	昭和59年度		平成29年度より 学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-		-	昭和59年度		平成29年度より 学生募集停止
専門職学位課程			-		教職修士（専門職）				
教育実践開発専攻	2	15	-	30		1.16	平成28年度		
現代社会文化研究科								同上	
博士課程 （前期2年の課程）									
現代文化専攻	2	10	-	20	修士（文学），修士（学術）	1.35	平成24年度		
社会文化専攻	2	20	-	40	修士（文学），修士（学術）	0.80	平成24年度		
法政社会専攻	2	10	-	20	修士（法学），修士（行政学），修士（学術）	0.35	平成24年度		
経済経営専攻	2	20	-	40	修士（経済学），修士（経営学），修士（公共経営学），修士（学術）	0.90	平成24年度		
博士課程 （後期3年の課程）									
人間形成研究専攻	3	6	-	18	博士（学術），博士（文学），博士（教育学）	1.33	平成24年度		
共生文化研究専攻	3	7	-	21	博士（学術），博士（文学），博士（法学），博士（経済学）	1.04	平成24年度		
共生社会研究専攻	3	7	-	21		0.47	平成24年度		

既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
自然科学研究科								同上	
博士課程 (前期2年の課程) 数理物質科学専攻	2	63	-	126	修士(学術), 修士(理学)	0.89	平成22年度		
材料生産システム専攻	2	143	-	286	修士(学術), 修士(工学)	1.00	平成16年度		
電気情報工学専攻	2	122	-	244	修士(学術), 修士(工学)	1.06	平成22年度		
生命・食料科学専攻	2	70	-	140	修士(学術), 修士(理学), 修士(農学)	0.89	平成16年度		
環境科学専攻	2	89	-	178	修士(学術), 修士(理学), 修士(工学), 修士(農学)	0.85	平成22年度		
博士課程 (後期3年の課程) 数理物質科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学)	0.79	平成22年度		
材料生産システム専攻	3	16	-	48	博士(学術), 博士(工学)	0.28	平成16年度		
電気情報工学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(工学)	0.30	平成22年度		
生命・食料科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学), 博士(農学)	0.61	平成16年度		
環境科学専攻	3	15	-	45	博士(学術), 博士(理学), 博士(工学), 博士(農学)	0.82	平成22年度		
保健学研究科								新潟市中央区旭町通2番町746番地	
博士課程 (前期2年の課程) 保健学専攻	2	20	-	40	博士(保健学)	0.97	平成16年度		
博士課程 (後期3年の課程) 保健学専攻	3	6	-	18	修士(保健学)	0.99	平成19年度		
医歯学総合研究科								新潟市中央区旭町通1番町757番地	
修士課程 医科学専攻	2	20	-	40	修士(医科学)	0.67	平成15年度		
博士課程 (前期2年の課程) 口腔生命福祉学専攻	2	6	-	12	博士(口腔保健福祉学)	0.58	平成20年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
博士課程 (後期3年の課程) 口腔生命福祉学専攻	3	3	-	9	博士(口腔保健福祉学)	1.22	平成22年度		
博士課程 分子細胞医学専攻	4	22	-	88	博士(医学), 博士(学術)	1.04	平成13年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
生体機能調整医学専攻	4	37	-	148	博士(医学), 博士(学術)	1.06	平成13年度		
地域疾病制御医学専攻	4	14	-	56	博士(医学), 博士(学術)	0.35	平成13年度		
口腔生命科学専攻	4	28	-	112	博士(歯学), 博士(学術)	0.97	平成13年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
技術経営研究科								新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成29年度より 学生募集停止
専門職学位課程 技術経営専攻	2	-	-	-	技術経営修士(専門職)	-	平成18年度		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成２９年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・ 専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・ ＡＣ対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<創生学部>

(1) 担当教員表

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
専	教授	喝海 敬倫	平成29年4月	創生学修入門 リフレクションデザインⅠ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ 地域・国際交流A 地域・国際交流B リフレクションデザインⅡ 機械工学概論 流体工学Ⅰ 流体工学Ⅱ 連続体力学 くらしを支える機械システム工学						
専	教授	渡邊（相庭） 洋子	平成29年4月	リフレクションデザインⅠ フィールドスタディーズ（学外学 修） 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用C リフレクションデザインⅣ						
専	教授	向山 恭一	平成29年4月	リテラシー基礎 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用A リフレクションデザインⅣ						
専	教授	熊野 英和	平成29年4月	スタディスキルズ（大学学習法） データサイエンス実践C 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用B リフレクションデザインⅣ					スタディスキルズ（大学学習法） データサイエンス実践C 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用B リフレクションデザインⅣ 変遷する社会課題と私たち～科学 技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 平成29年7月教員審査受審予定
専	教授	佐藤 靖	平成29年4月	フィールドスタディーズ（学外学 修） リテラシー基礎 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用B リフレクションデザインⅣ					フィールドスタディーズ（学外学 修） リテラシー基礎 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用B リフレクションデザインⅣ 現代社会と科学技術	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 平成29年7月教員審査受審予定
専	教授	藤巻 一男	平成29年4月	リフレクションデザインⅢ 領域概説A（経済学） 租税理論Ⅰ 租税理論Ⅱ 税法入門					リフレクションデザインⅢ 領域概説A（経済学） 租税理論Ⅰ 租税理論Ⅱ 税法入門	
専	教授	吉田 正之	平成29年4月	リフレクションデザインⅢ 領域概説D（法学） 会社法Ⅰ	兼任	准教授	内田 千秋	平成29年4月	リフレクションデザインⅢ 領域概説D（法学） 会社法Ⅰ	担当教員を変更(29)
専	教授	丸山 健二	平成29年4月	リフレクションデザインⅢ 領域概説B（理学） 化学基礎実習a 化学基礎実習b 化学コロキウム 化学統計力学Ⅱ 量子化学Ⅱ 化学基礎A						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
専	教授	中村 隆志	平成29年4月	リフレクションデザインⅢ 領域概説C（人文学）					リフレクションデザインⅢ 領域概説C（人文学） 情報メディア論A	教育課程の充実のため教員を追加 (29) 平成29年7月教員審査受審予定
				情報メディア論B	兼任	教授	原田 健一	平成29年4月	情報メディア論B	
				基礎情報論 メディア・表現文化入門A	兼任	准教授	甲斐 義明	平成29年4月	基礎情報論 メディア・表現文化入門A	
				領域融合・超域科目P					領域融合・超域科目P	
専	教授	中野 優	平成29年4月	リフレクションデザインⅢ 領域概説F（農学） 植物細胞工学 花卉園芸学						
専	教授	紅露 一寛	平成29年4月	リフレクションデザインⅢ 領域概説E（工学） 社会基盤工学概論 応用力学演習Ⅰ 応用力学Ⅱ 社会基盤製図 社会基盤設計基礎 社会基盤応用数理及び演習Ⅰ 応用力学演習Ⅱ 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤数理工学 社会基盤応用数理及び演習Ⅱ						
専	准教授	田中 一裕	平成29年4月	リフレクションデザインⅠ データサイエンス実践B 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用E リフレクションデザインⅣ					リフレクションデザインⅠ データサイエンス実践B 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用E リフレクションデザインⅣ 教養教育としての教育学入門	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 平成29年7月教員審査受審予定
専	准教授	内田 健	平成29年4月	リテラシー基礎 データサイエンス実践B 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用A リフレクションデザインⅣ						
専	准教授	小路 晋作	平成29年4月	スタディスキルズ（大学学習法） フィールドスタディーズ（学外学修） データサイエンス実践C 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用D リフレクションデザインⅣ					スタディスキルズ（大学学習法） フィールドスタディーズ（学外学修） データサイエンス実践C 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用D リフレクションデザインⅣ 変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	
専	准教授	半藤 逸樹	平成29年4月	リテラシー基礎 データサイエンス基礎 データサイエンス実践C 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用D リフレクションデザインⅣ					リテラシー基礎 データサイエンス基礎 データサイエンス実践C 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用D リフレクションデザインⅣ 変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	
専	准教授	堀籠 崇	平成29年4月	スタディスキルズ（大学学習法） データサイエンス実践B 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用C リフレクションデザインⅣ					スタディスキルズ（大学学習法） データサイエンス実践B 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用C リフレクションデザインⅣ 組織マネジメント論	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 平成29年7月教員審査受審予定

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
専	准教授	並川 努	平成29年4月	スタディスキルズ（大学学習法） 情報処理・データ分析 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 基礎ゼミⅢ 基礎ゼミⅣ プロジェクトゼミⅠ プロジェクトゼミⅡ ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ リテラシー応用E リフレクションデザインⅣ 心理学概論						
専	准教授	澤邊 潤	平成29年4月	創生学修入門 リフレクションデザインⅠ フィールドスタディーズ（学外学修） 情報処理・データ分析 ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ フィールドスタディーズコーディネート 地域・国際交流A 地域・国際交流B リフレクションデザインⅡ コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク					創生学修入門 リフレクションデザインⅠ フィールドスタディーズ（学外学修） 情報処理・データ分析 ソリューションラボⅠ ソリューションラボⅡ フィールドスタディーズコーディネート 地域・国際交流A 地域・国際交流B リフレクションデザインⅡ コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク 人間関係論 基礎ゼミⅡ	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 平成29年7月教員審査受審予定
兼任	教授	石野 好一	平成29年4月	フランス語インテンシブⅠ フランス語インテンシブⅡ					西洋言語文化入門A フランス言語文化基礎演習A フランス語インテンシブⅠ フランス語インテンシブⅡ フランス語インテンシブⅡ フランス語インテンシブⅡ フランス語インテンシブⅡ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	心理・人間学入門A 科学基礎論 科学文化論 科学思想史 考える草の冒険 感性学 知識のバルナッソス論 領域融合・超域科目A					心理・人間学入門A 科学基礎論 科学文化論 科学思想史 心理・人間学入門B 考える草の冒険 感性学 知識のバルナッソス論 領域融合・超域科目A 感情と表象 人文系展開科目A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	桑原 聡	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語セミナーC 日本文化入門1					ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語セミナーC 日本文化入門1 日本文化入門2 ドイツ語インテンシブⅡ	クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	齋藤 陽一	平成29年4月	メディア・表現文化入門B	兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	メディア・表現文化入門B	担当教員を変更(29)
				現代文化論概説	兼任	准教授	津森 圭一	平成29年4月	現代文化論概説	担当教員を変更(29)
				現代文化論A ロシア語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習J 演劇入門 西洋文化研究演習A					現代文化論A ロシア語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習J 演劇入門 西洋文化研究演習A 西洋文化研究演習B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	白石 典之	平成29年4月	社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B 考古学概説B 地域を探索	兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B	担当教員を変更(29)
									考古学概説B 地域を探索 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学C	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	鈴木 光太郎	平成29年4月	心理・人間学入門B	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	心理・人間学入門B	担当教員を変更(29)
				心理学概説A					心理学概説A 心理・人間学入門A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				感情と表象 キャリアデザイン	兼任	講師	萱場 和彰	平成29年4月	感情と表象 キャリアデザイン	担当教員を変更(29)
				感性学 認知と行動					感性学 認知と行動	科目の廃止(29)
				領域融合・超域科目A	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
				領域融合・超域科目G					領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	鈴木 正美	平成29年4月	西洋言語文化入門B	兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	西洋言語文化入門B	担当教員を変更(29)
				ロシア言語文化概説B 西洋言語文化研究法E ロシア言語文化基礎演習B ロシア文芸論 ロシア言語文化論C					ロシア言語文化概説B 西洋言語文化研究法E ロシア言語文化基礎演習B ロシア文芸論 ロシア言語文化論C 西洋言語文化入門A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				ロシア語インテンシブⅡ	兼任	講師	A. ブラースル	平成29年4月	ロシア語インテンシブⅡ	担当教員を変更(29)
				ロシア語セミナーA	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	ロシア語セミナーA	担当教員を変更(29)
				表現プロジェクト演習H					表現プロジェクト演習H ロシア語インテンシブⅠ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	高橋 秀樹	平成29年4月	歴史文化学入門B	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	歴史文化学入門B	担当教員を変更(29)
				西洋歴史文化研究法A 西洋歴史文化研究法B 西洋地域史A					西洋歴史文化研究法A 西洋歴史文化研究法B 西洋地域史A	
				西洋地域史B	兼任	講師	田上 雅徳	平成29年4月	西洋地域史A	担当教員を変更(29)
				外国語スペシャルA					西洋地域史B 日本古典文化論A 外国語スペシャルA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語スペシャルB					外国語スペシャルB	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語スペシャルC					外国語スペシャルC	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語セミナーA					外国語セミナーA	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語セミナーB					外国語セミナーB	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語セミナーC					外国語セミナーC	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語セミナーD					外国語セミナーD	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語セミナーE					外国語セミナーE	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語セミナーF					外国語セミナーF	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語ベーシックⅠ(5)(文字論)					外国語ベーシックⅠ(5)(文字論)	クォーター制移行による変更(29)
				日本文化入門1					日本文化入門1	
				表現プロジェクト演習F					表現プロジェクト演習F	
				文字文化論					文字文化論	
				ダブルホーム活動演習					ダブルホーム活動演習	
				外国語アネックスA					外国語アネックスA	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語アネックスB					外国語アネックスB	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				外国語アネックスC					外国語アネックスC	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
				人文超域科目D					人文超域科目D	
				外国語ベーシックⅠ-13a(古典古代ギリシア語)					外国語ベーシックⅠ-13a(古典古代ギリシア語)	クォーター制移行による科目の追加(29)
				外国語ベーシックⅠ-13b(古代ローマ帝国ラテン語)					外国語ベーシックⅠ-13b(古代ローマ帝国ラテン語)	クォーター制移行による科目の追加(29)
				外国語ベーシックⅠ-14a(古代ローマ帝国ラテン語)					外国語ベーシックⅠ-14a(古代ローマ帝国ラテン語)	クォーター制移行による科目の追加(29)
				外国語ベーシックⅠ-14b(古典古代ギリシア語)					外国語ベーシックⅠ-14b(古典古代ギリシア語)	クォーター制移行による科目の追加(29)
				古代エジプト神聖文字A					古代エジプト神聖文字A	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
				古代エジプト神聖文字B					古代エジプト神聖文字B	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
				古代ローマ帝国ラテン語A					古代ローマ帝国ラテン語A	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
				古代ローマ帝国ラテン語B					古代ローマ帝国ラテン語B	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
				古典古代ギリシア語A					古典古代ギリシア語A	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
				古典古代ギリシア語B					古典古代ギリシア語B	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
				ダブルホーム活動入門					ダブルホーム活動入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				西洋カリグラフィーA					西洋カリグラフィーA	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				西洋カリグラフィーB					西洋カリグラフィーB	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				歴史学A					歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	中林 隆之	平成29年4月	歴史文化学入門A 史学概説 日本史概説A 日本古代中世史A 日本古代中世史B 地域から文化を考える 地域を探る					歴史文化学入門A 史学概説 日本史概説A 日本古代中世史A 日本古代中世史B 地域から文化を考える 地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A 歴史学D	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	中村 潔	平成29年4月	社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B 文化人類学A 文化人類学B 文化人類学概論A 文化人類学概論B 音楽R	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B 文化人類学A 文化人類学B 文化人類学概論A 文化人類学概論B 音楽R	担当教員を変更(29)
兼任	教授	橋本 博文	平成29年4月	平和を考えるA 地域を探る					社会・地域文化学入門A 平和を考えるA 地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	原 直史	平成29年4月	歴史文化学入門A 日本史概説C 古文書学概説B 日本近世近現代史A 日本近世近現代史B 地域を探る 近世越後諸地域の歴史と社会	兼任	教授	中林 隆之	平成29年4月	歴史文化学入門A 日本史概説C 古文書学概説B 日本近世近現代史A 日本近世近現代史B 地域を探る 近世越後諸地域の歴史と社会 文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ 人文系展開科目D 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	原田 健一	平成29年4月	メディア・表現文化入門A 社会情報論 映像社会論A 映像社会論B 表現プロジェクト演習Ⅰ 人文社会情報論					メディア・表現文化入門A 社会情報論 映像社会論A 映像社会論B 情報メディア論B 表現プロジェクト演習Ⅰ 人文社会情報論 応用情報論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	メディア・表現文化入門B 表象文化論概説 表象文化論A 外国語ベーシックⅠ(2)独語西語 露語 ロシア語インテンシブⅠ 感情と表象 ロシア語オプショナルA 感性学 文学D 領域融合・超域科目A					メディア・表現文化入門B 表象文化論概説 表象文化論A 社会・地域文化学入門B 歴史文化学入門B 日本・アジア言語文化入門B 西洋言語文化入門B 心理・人間学入門B 外国語ベーシックⅠ(2)独語西語 露語 ロシア語インテンシブⅠ 感情と表象 ロシア語オプショナルA 感性学 文学D 領域融合・超域科目A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
					兼任	講師	A. ブラーソル	平成29年4月	ロシア語インテンシブⅠ	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ-9b(ロシア語) 外国語ベーシックⅠ-10a(ロシア語) ロシア語インテンシブⅡ ロシア語セミナーA 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	松井 克浩	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A	兼任	教授	佐藤 康行	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A	担当教員を変更 (29)
				社会・地域文化学入門 B	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	社会・地域文化学入門 B	担当教員を変更 (29)
				社会学概説 B 現代社会論 社会解析論 社会学 A 社会意識論 ダブルホーム活動演習 平和を考える A 感情と表象 感性学 領域融合・超域科目 A					社会学概説 B 現代社会論 社会解析論 社会学 A 社会意識論 ダブルホーム活動演習 平和を考える A 感情と表象 感性学 領域融合・超域科目 A	科目の廃止 (29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目 A	担当教員を変更 (29)
									新潟での企業理念と経営戦略 ダブルホーム活動入門 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	矢田 俊文	平成29年4月	歴史文化学入門 B	兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	歴史文化学入門 B	担当教員を変更 (29)
				地域を探索					歴史文化基礎演習 A 地域を探索 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J 歴史学 A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	矢田 尚子	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門 B	兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門 B	担当教員を変更 (29)
				アジア言語文化概説 A アジア言語文化概説 B アジア言語文化基礎演習	兼任	准教授	千野 真一	平成29年4月	アジア言語文化概説 A アジア言語文化概説 B	担当教員を変更 (29)
									アジア言語文化基礎演習 日本・アジア言語文化概説 中国語インテンシブ I 2 中国語インテンシブ II 2	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	教授	渡邊 登	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A	兼任	教授	橋本 博文	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A	担当教員を変更 (29)
				社会・地域文化学入門 B 社会学概説 C 社会学的思考法 社会調査法 B 平和を考える A	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	社会・地域文化学入門 B 社会学概説 C 社会学的思考法 社会調査法 B 平和を考える A	担当教員を変更 (29)
兼任	教授	松井 賢二	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門					ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門 リーダーシップ基礎演習	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	横山 知行	平成29年4月	臨床心理学入門					臨床心理学入門 臨床心理学	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	堀 竜一	平成29年4月	感情と表象 日本近代文学 D 感性学 領域融合・超域科目 A					感情と表象 日本近代文学 D 感性学 領域融合・超域科目 A	科目の廃止 (29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目 A	担当教員を変更 (29)
									人文系展開科目 C 日本近代文学 F 領域融合・超域科目 N	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	加藤 茂夫	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語					アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	教授	成田 圭市	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	教授	松沢 伸二	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	垣水 修	平成29年4月	くらしと数理						
兼任	教授	長谷川 敬三	平成29年4月	くらしと数理	兼任	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理	担当教員を変更(29)
									情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	藤林 紀枝	平成29年4月	地学C(マグマと火山)						
兼任	教授	牛山 幸彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ)						
兼任	教授	小林 日出至郎	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道) 健康スポーツ科学講義					健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道)	
					兼任	講師	鈴木 秀知	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	担当教員を変更(29)
兼任	教授	篠田 邦彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン)						
兼任	教授	八坂 剛史	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール)	兼任	教授	牛山 幸彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール)	担当教員を変更(29)
兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月	ビジネス書道入門 日本文化論						
兼任	教授	佐藤 哲夫	平成29年4月	芸術論入門					芸術論入門	
兼任	教授	上村 都	平成29年4月	憲法Ⅱ(人権各論) 憲法Ⅲ(統治機構論) リーガル・システムB	兼任	准教授	栗田 佳泰	平成29年4月	憲法Ⅱ(人権各論) 憲法Ⅲ(統治機構論) リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	上山 泰	平成29年4月	民法Ⅰ(民法総則・契約総論) 民法Ⅳ(履行障害) 医療と法 リーガル・システムA	兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	民法Ⅰ(民法総則・契約総論) 民法Ⅳ(履行障害) 医療と法 リーガル・システムA	担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	栗田 佳泰	平成29年4月	医療と法	担当教員を変更(29)
					兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	リーガル・システムA	担当教員を変更(29)
									日本事情社会系A	クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	國谷 知史	平成29年4月	リーガル・システムA						
兼任	教授	駒宮 史博	平成29年4月	租税法Ⅰ 租税法Ⅱ リーガル・システムB	兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月	租税法Ⅰ 租税法Ⅱ リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	沢田 克己	平成29年4月	経済法Ⅰ 経済法Ⅱ リーガル・システムA						
兼任	教授	鈴木 正朝	平成29年4月	情報法Ⅰ 情報法Ⅱ 医療と法 リーガル・システムB	兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	情報法Ⅰ 情報法Ⅱ 医療と法	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	福田 隆司	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	田中 伸至	平成29年4月	社会保障法Ⅱ(医療保障法) 医療と法 リーガル・システムB						
兼任	教授	田巻 帝子	平成29年4月	法社会学						
兼任	教授	田村 秀	平成29年4月	リーガル・システムB						
兼任	教授	真水 康樹	平成29年4月	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ リーガル・システムB	兼任	准教授	福吉 晃	平成29年4月	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	渡辺 豊	平成29年4月	国際法 国際人権法 国際組織法 リーガル・システムB	兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	国際法 国際人権法 国際組織法 リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
									新潟福祉学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	石崎 誠也	平成29年4月	行政法Ⅰ（行政法総論） リーガル・システムB	兼任	准教授	田中 良弘	平成29年4月	行政法Ⅰ（行政法総論） リーガル・システムB 日本国憲法	担当教員を変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	教授	稲田 隆司	平成29年4月	刑事訴訟法Ⅰ 刑事訴訟法Ⅱ リーガル・システムA	兼任	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	刑事訴訟法Ⅰ 刑事訴訟法Ⅱ リーガル・システムA	担当教員を変更(29)
兼任	教授	梅津 昭彦	平成29年4月	会社法Ⅲ リーガル・システムA					リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	民法Ⅴ（債権管理法） 民法Ⅶ（金融担保法）	兼任	准教授	石畝 剛士	平成29年4月	民法Ⅴ（債権管理法） 民法Ⅶ（金融担保法） リーガル・システムA	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	本間 一也	平成29年4月	刑法Ⅲ（刑法各論Ⅱ） 医療と法 リーガル・システムA	兼任	准教授	石畝 剛士	平成29年4月	刑法Ⅲ（刑法各論Ⅱ） 医療と法 リーガル・システムA	担当教員を変更(29)
兼任	教授	大竹 芳夫	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語R 1 アカデミック英語R 2 基礎英語 発展英語 ことばと言語学への誘い	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	恩田 公夫	平成29年4月	理工英語読解 発展英語					理工英語読解 発展英語 アカデミック英語R 1 アカデミック英語R 2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	澤村 明	平成29年4月	NPO論 文化経済学 まちづくり論入門					NPO論 文化経済学 まちづくり論入門 新潟産業フィールドワーク 映画を通じた社会の諸相 日本の市民社会と市民運動 Japanese Experiences from Various Perspectives	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	朱 継征	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠⅦ 中国語スタンダードⅡⅦ 中国語スタンダードⅠⅢ 中国語スタンダードⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	芹澤 伸子	平成29年4月	入門ミクロ経済学						
兼任	教授	辻 照彦	平成29年4月	アカデミック英語（ライティング） 発展英語 理工英語読解					アカデミック英語（ライティング） 発展英語 理工英語読解 アカデミック英語R 1 アカデミック英語R 2 アカデミック英語W 共通英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	永井 雅人	平成29年4月	経済情報処理 情報処理概論AⅠ 情報処理概論AⅡ						
兼任	教授	山崎 剛志	平成29年4月	入門ミクロ経済学 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ	兼任	教授	芹澤 伸子	平成29年4月	入門ミクロ経済学 ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小池 信之	平成29年4月	行財政入門 地方財政論Ⅰ 地方財政論Ⅱ	兼任	教授	矢戸 邦久	平成29年4月	行財政入門 地方財政論Ⅰ	担当教員を変更(29)
兼任	教授	菅野 隆	平成29年4月	経営税務論Ⅰ 経営税務論Ⅱ	兼任	教授	矢戸 邦久	平成29年4月	地方財政論Ⅱ	担当教員を変更(29)
兼任	教授	菅野 隆	平成29年4月	経営税務論Ⅰ 経営税務論Ⅱ						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	冢 富 洋	平成29年4月	数理統計学Ⅰ A 数理統計学Ⅰ B 数理統計学Ⅱ A 数理統計学Ⅱ B 統計学基礎					数理統計学Ⅰ A 数理統計学Ⅰ B 数理統計学Ⅱ A 数理統計学Ⅱ B 統計学基礎 1 統計学基礎 2 統計学基礎	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による変更 (29)
兼任	教授	印 南 信 宏	平成29年4月	数学基礎 B くらしと数理 基礎数学 BⅠ					数学基礎 B 数学基礎 B 1 数学基礎 B 2 くらしと数理 基礎数学 BⅠ	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 科目の廃止 (29)
兼任	教授	小 島 秀 雄	平成29年4月	集合と写像 代数入門 A 代数入門 B 代数系Ⅰ A 代数系Ⅰ B くらしと数理 数学基礎 B					集合と写像 代数入門 A 代数入門 B 代数系Ⅰ A 代数系Ⅰ B くらしと数理 数学基礎 B	クォーター制移行による変更 (29)
兼任	教授	羽 鳥 理	平成29年4月	代数・幾何の数理						
兼任	教授	三 浦 毅	平成29年4月	解析学序論 A 解析学序論 B 複素解析学Ⅰ A 複素解析学Ⅰ B 複素解析学Ⅱ A 複素解析学Ⅱ B 数学基礎 A					解析学序論 A 解析学序論 B 複素解析学Ⅰ A 複素解析学Ⅰ B 複素解析学Ⅱ A 複素解析学Ⅱ B 解析学基礎 1 解析学基礎 2 数学基礎 A	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による変更 (29)
兼任	教授	渡 邊 恵 一	平成29年4月	数学演習 A 微分積分学Ⅰ A 数学演習 B 微分積分学Ⅰ B 関数解析学 A 関数解析学 B 数学基礎 A 基礎数学 AⅠ 数学の世界					数学演習 A 微分積分学Ⅰ A 数学演習 B 微分積分学Ⅰ B 関数解析学 A 関数解析学 B 数学基礎 A 数学基礎 A 1 数学基礎 A 2 基礎数学 AⅠ 数学の世界	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 科目の廃止 (29) 担当教員を変更 (29)
兼任	教授	大 野 義 章	平成29年4月	物理学基礎 AⅠ 統計力学Ⅱ A 統計力学Ⅱ B 物性物理学						
兼任	教授	小 池 裕 司	平成29年4月	量子力学序論 A 量子力学序論 B 原子核物理学 物理学基礎 BⅡ						
兼任	教授	摂 待 力 生	平成29年4月	熱力学 A 熱力学 B 物理学実験 A 物性物理学 物理学基礎 BⅠ					熱力学 A 熱力学 B 物理学実験 A 物性物理学 物理学基礎 BⅠ 物理学実験 B 物理学実験 C 物理学実験 D	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	教授	松 尾 正 之	平成29年4月	量子力学Ⅰ A 量子力学Ⅰ B 計算物理学 A 計算物理学 B 原子核物理学 物理学への招待 B					量子力学Ⅰ A 量子力学Ⅰ B 計算物理学 A 計算物理学 B 原子核物理学 物理学への招待 B	担当教員を変更 (29)
兼任	教授	宮 田 等	平成29年4月	エレクトロニクス A エレクトロニクス B 素粒子物理学 極微の世界					エレクトロニクス A エレクトロニクス B 素粒子物理学 極微の世界 物理学概論	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	山 田 裕	平成29年4月	電磁気学Ⅰ A 電磁気学Ⅰ B 物理学実験 B 物性物理学 物質の世界	兼任	准教授	西 亮 一	平成29年4月	電磁気学Ⅰ A 電磁気学Ⅰ B 物理学実験 B 物性物理学 物質の世界	退職のため、担当教員を変更 (29) 退職のため、担当教員を変更 (29) 退職のため、担当教員を変更 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	生駒 忠昭	平成29年4月	化学基礎A 化学コロキウム 化学英語 量子化学Ⅰ 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ					化学基礎A 化学コロキウム 化学英語 量子化学Ⅰ 量子化学Ⅱ 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	大島 範和	平成29年4月	化学基礎B グリーンケミストリー概説 化学コロキウム 化学英語 化学熱力学 化学統計学Ⅰ					化学基礎B グリーンケミストリー概説 化学コロキウム 化学英語 化学熱力学 化学統計学Ⅰ 化学統計学Ⅱ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	長谷川 英悦	平成29年4月	化学基礎C グリーンケミストリー入門 グリーンケミストリー概説 化学コロキウム 化学英語 有機化学Ⅰ					化学基礎C グリーンケミストリー入門 グリーンケミストリー概説 化学コロキウム 化学英語 有機化学Ⅰ 日本事情自然系A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	古川 和広	平成29年4月	グリーンケミストリー概説 化学コロキウム 化学英語 生体分子化学Ⅰ 生活の化学						
兼任	教授	俣野 善博	平成29年4月	化学コロキウム 化学英語 有機化学Ⅱ 社会を支える有機化学						
兼任	教授	内海 利男	平成29年4月	生物学－細胞・分子A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習a 生体情報学 細胞生物学Ⅰ					生物学－細胞・分子A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習a 生体情報学 細胞生物学Ⅰ 日本事情自然系A DNA入門 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	酒井 達也	平成29年4月	生物学－植物A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習a 基礎植物学 発生生物学Ⅰ	兼任	助教	鈴木 詔子	平成29年4月	生物学－植物A－ 生物学実験Ⅰ	担当教員を変更(29)
									生物学基礎実習a 基礎植物学 発生生物学Ⅰ	
兼任	教授	長束 俊治	平成29年4月	生物学基礎B 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習b 生命科学のための基礎化学 基礎生物化学 生物化学Ⅰ(理)					生物学基礎B 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習b 生命科学のための基礎化学 基礎生物化学 生物化学Ⅰ(理) 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	西川 周一	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習b 植物生理学Ⅰ 植物生理学Ⅲ					生物学基礎A 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習b 植物生理学Ⅰ 植物生理学Ⅲ 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	サティッシュクマール	平成29年4月	地史学A 岩石学実験Ⅰ 地学英語 地学基礎A					地史学A 岩石学実験Ⅰ 地学英語 地学基礎A 地質学の基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	高澤 栄一	平成29年4月	岩石学A 岩石学実験Ⅰ 地球化学分析法 地球物理学 地学概論A 地学実験C 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ	兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	岩石学A 岩石学実験Ⅰ 地球化学分析法 地球物理学 地学概論A 地学実験C	担当教員を変更(29)
									台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ	
兼任	教授	豊島 剛志	平成29年4月	地質調査法Ⅰ 地質調査法Ⅱ 地質調査法実習Ⅰ 地質調査法実習Ⅱ 構造地質学 応用地質学実習 地球物理学					地質調査法Ⅰ 地質調査法Ⅱ 地質調査法実習Ⅰ 地質調査法実習Ⅱ 地質構造解析法 構造地質学 応用地質学実習 地球物理学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	松岡 篤	平成29年4月	古生物学B 古生物学実験 海洋生物学実験 地学概論B 地学実験A 地学基礎B					古生物学B 古生物学実験 海洋生物学実験 地学概論B 地学実験A 地学基礎B 地学実験B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	浮田 基郎	平成29年4月	古環境学 エネルギー物質科学 気候システム論 基礎雪水学 地理情報システム (GIS) 概論・演習 地理情報システム (GIS) 概論・応用演習						
兼任	教授	酒泉 満	平成29年4月	生物学基礎B 生物学基礎実習b						
兼任	教授	副島 浩一	平成29年4月	基礎量子力学 エネルギー物質科学 物理学基礎実験					物理学基礎AⅠ 基礎量子力学 エネルギー物質科学 物理学基礎BⅠ 物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	松岡 史郎	平成29年4月	化学基礎B グリーンケミストリー入門 環境分析化学 地球環境化学						
兼任	教授	湯川 靖彦	平成29年4月	化学基礎B 物質科学B 環境汚染論						
兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	動物生理学Ⅲ 海洋生物学実験 系統分類学 森・里・海フィールド実習						
兼任	教授	田邊 裕治	平成29年4月	機械工学概論 材料力学入門 材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ 総合工学概論 くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	新田 勇	平成29年4月	機械工学概論 トライボロジー くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	平元 和彦	平成29年4月	機械工学概論 機械力学Ⅰ 機械力学Ⅱ 工業力学 ロボット工学 くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	藤澤 延行	平成29年4月	メカトロニクス くらしを支える機械システム工学					機械工学概論 メカトロニクス くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	松原 幸治	平成29年4月	機械工学概論 熱工学Ⅰ 熱工学Ⅱ エネルギー変換工学 伝熱工学 くらしを支える機械システム工学						
兼任	教授	小椋 一夫	平成29年4月	物理学Ⅱ(解析力学) 総合工学概論 総合技術科学演習 エレクトロニクスへの招待					物理学Ⅱ(解析力学) 総合工学概論 総合技術科学演習 エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	佐々木 重信	平成29年4月	プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ ディジタル信号処理 通信方式基礎 エレクトロニクス入門					プログラミングBⅠ プログラミングAⅡ ディジタル信号処理 通信方式基礎 エレクトロニクス入門	科目名の変更(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	佐藤 孝	平成29年4月	電気数理Ⅰ(ベクトル解析) 異文化と技術 エレクトロニクスへの招待					電気数理Ⅰ(ベクトル解析) 異文化と技術 エレクトロニクスへの招待 レーザー工学 電気電子工学 総合技術科学演習	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	新保 一成	平成29年4月	電子デバイスⅠ エレクトロニクスへの招待					電子デバイスⅠ エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	教授	福井 聡	平成29年4月	電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 送配電工学 総合技術科学演習 エレクトロニクス入門					電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 送配電工学 総合技術科学演習 エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	教授	青戸 等人	平成29年4月	形式言語とオートマトン 数理論理学 プログラミングⅢ コンピュータへの招待					形式言語とオートマトン 数理論理学 プログラミングAⅢ コンピュータへの招待	科目名の変更(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	中野 敬介	平成29年4月	総合工学概論 コンピュータネットワーク ネットワーク工学 コンピュータへの招待					総合工学概論 コンピュータネットワーク ネットワーク工学 コンピュータへの招待	科目の廃止(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	永幡 幸生	平成29年4月	基礎数理 A I 基礎数理 A II					基礎数理 A I 基礎数理 A II 基礎数理 B	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	牧野 秀夫	平成29年4月	コンピュータへの招待					コンピュータへの招待	科目の廃止 (29)
兼任	教授	山田 寛喜	平成29年4月	信号処理 情報理論 コンピュータへの招待					信号処理 情報理論 コンピュータへの招待	科目の廃止 (29)
兼任	教授	大河 正志	平成29年4月	基礎電子回路 電子デバイス 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待					基礎電子回路 電子デバイス 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待	科目の廃止 (29) 科目の廃止 (29)
兼任	教授	林 豊彦	平成29年4月	日本手話 A 日本手話 B 技術日本語演習					電子回路 日本手話 A 日本手話 B 技術日本語演習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	教授	前田 義信	平成29年4月	電気数理 II (フーリエ解析) 総合工学概論 制御工学 数理基礎演習 I					電気数理 II (フーリエ解析) 総合工学概論 制御工学 数理基礎演習 I	科目の廃止 (29)
兼任	教授	三村 宣治	平成29年4月	物理学基礎 B I 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					物理学 II (解析力学) 物理学基礎 B I 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 科目の廃止 (29)
兼任	教授	青木 俊樹	平成29年4月	高分子化学概論 高分子化学 II 最先端技術を支える化学 I						
兼任	教授	金 熙濤	平成29年4月	移動論基礎 移動現象論 環境化学工学 生活を支える化学技術－化学工学への招待－					物理化学 I 移動論基礎 安全工学 品質管理 移動現象論 環境化学工学 生活を支える化学技術－化学工学への招待－	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	教授	兒玉 竜也	平成29年4月	物理化学 II 物理化学 III 最先端技術を支える化学 I						
兼任	教授	佐藤 峰夫	平成29年4月	最先端技術を支える化学 I						
兼任	教授	清水 忠明	平成29年4月	総合工学概論 化学工学基礎 プロセス制御 プロセス伝熱工学 プロセス設計 異文化と技術 生活を支える化学技術－化学工学への招待－						
兼任	教授	鈴木 敏夫	平成29年4月	総合技術科学演習 分子設計化学 有機反応化学 有機合成化学 基礎有機化学 最先端技術を支える化学 I						
兼任	教授	阿部 和久	平成29年4月	材料力学入門 社会基盤工学概論 応用力学 I 応用力学 II 応用力学演習 I 社会基盤設計基礎 応用力学演習 II 社会基盤工学実験 I 社会基盤数理工学 動力学 総合工学概論 くらしと環境					材料力学入門 社会基盤工学概論 応用力学 I 応用力学 II 応用力学演習 I 社会基盤設計基礎 応用力学演習 II 社会基盤工学実験 I 社会基盤数理工学 動力学 総合工学概論 くらしと環境	科目の廃止 (29)
兼任	教授	泉宮 尊司	平成29年4月	社会基盤工学概論 基礎水理学 水理学及び演習 I 社会基盤設計基礎 社会基盤工学実験 II くらしと環境	兼任	准教授	大竹 雄	平成29年4月	社会基盤工学概論	退職のため、担当教員を変更 (29)
					兼任	准教授	安田 浩保	平成29年4月	基礎水理学	退職のため、担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	紅露 一寛	平成29年4月	水理学及び演習 I 社会基盤設計基礎	退職のため、担当教員を変更 (29)
					兼任	准教授	安田 浩保	平成29年4月	社会基盤工学実験 II	退職のため、担当教員を変更 (29)
									くらしと環境	科目の廃止 (29)
兼任	教授	岡崎 篤行	平成29年4月	都市計画学 II 総合工学概論 建築学概論 都市計画学 I 都市デザイン論 建築設計製図 I 建築設計製図 II くらしと環境					都市計画学 II 総合工学概論 建築学概論 都市計画学 I 都市デザイン論 建築設計製図 I 建築設計製図 II くらしと環境	科目の廃止 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	加藤 大介	平成29年4月	建築学概論 建築材料・構造概論 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築構造解析学・演習Ⅰ 建築構造解析学・演習Ⅱ くらしと環境					建築学概論 建築材料・構造概論 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築構造解析学・演習Ⅰ 建築構造解析学・演習Ⅱ くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	社会基盤工学概論 建設材料学 コンクリート工学Ⅰ コンクリート工学Ⅱ 社会基盤設計基礎 コンクリート構造工学 社会基盤工学実験Ⅰ くらしと環境					社会基盤工学概論 建設材料学 コンクリート工学Ⅰ コンクリート工学Ⅱ 社会基盤設計基礎 コンクリート構造工学 社会基盤工学実験Ⅰ くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	土井 希祐	平成29年4月	建築学概論 建築材料 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築構造解析学・演習Ⅲ 建築構造解析学・演習Ⅳ くらしと環境					建築学概論 建築材料 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築構造解析学・演習Ⅲ 建築構造解析学・演習Ⅳ くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	西村 伸也	平成29年4月	建築学概論 西洋建築史 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築計画Ⅱ くらしと環境					建築学概論 西洋建築史 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築計画Ⅱ くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	教授	武田 直也	平成29年4月	物理学基礎AⅠ 基礎量子力学(工) 基礎統計物理 磁性・超伝導 物理学基礎BⅠ					物理学基礎AⅠ 基礎量子力学(工) 基礎統計物理 磁性・超伝導 物理学基礎BⅠ 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	田中 孝明	平成29年4月	総合工学概論 基礎有機化学 生物材料工学 機能材料化学概論					総合工学概論 基礎有機化学 生物材料工学 機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	谷口 正之	平成29年4月	工業生化学 生体分子工学 機能材料化学概論					工業生化学 生体分子工学 機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	坪井 望	平成29年4月	受動電気回路素子論 半導体物性・デバイス 物理学基礎実験					受動電気回路素子論 半導体物性・デバイス 物理学基礎実験 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	八木 政行	平成29年4月	基礎無機化学 電気化学 機能材料化学概論					基礎無機化学 電気化学 機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	山内 健	平成29年4月	総合工学概論 高分子科学 機能性高分子材料 化学実験 機能材料化学概論					総合工学概論 高分子科学 機能性高分子材料 化学実験 機能材料化学概論 材料科学概論	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	岡 徹雄	平成29年4月	総合工学概論 総合技術科学演習 基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ エレクトロニクス入門					総合工学概論 総合技術科学演習 基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ エレクトロニクス入門 異文化と技術	科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	木南 莉莉	平成29年4月	国際フードシステム論 農業農村開発論						
兼任	教授	清野 誠喜	平成29年4月	食品産業論 食品マーケティング論					食品産業論 地域交流サテライト実習 食品マーケティング論 食と健康の科学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	山田 宜永	平成29年4月	動物生産学概論 動物遺伝学 トキをシンボルとした自然再生	兼任	准教授	杉山 稔恵	平成29年4月	動物生産学概論 動物遺伝学 トキをシンボルとした自然再生	担当教員を変更(29)
兼任	教授	城 斗志夫	平成29年4月	食品化学 食品衛生学 「食べる」					食品化学 食品衛生学 食と健康の科学 「食べる」 地域交流サテライト実習	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	末吉 邦	平成29年4月	植物栄養生理学					地域交流サテライト実習 植物栄養生理学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	西海 理之	平成29年4月	畜産食品製造学 畜産食品学 「食べる」					地域交流サテライト実習 畜産食品製造学 畜産食品学 食と健康の科学 「食べる」	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	三ツ井 敏明	平成29年4月	生物化学Ⅰ 酵素化学						
兼任	教授	中田 誠	平成29年4月	森林環境論 温暖化メカニズム・影響学					森林環境論 温暖化メカニズム・影響学 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	箕口 秀夫	平成29年4月	森林再生学 森林保全学 地域交流サテライト実習 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習					森林再生学 森林保全学 地域交流サテライト実習 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	崎尾 均	平成29年4月	樹木学 森林再生学 基礎農林学実習 森・里・海フィールド実習						
兼任	教授	高橋 能彦	平成29年4月	栽培環境学 基礎農林学実習					栽培環境学 基礎農林学実習 土と水 新潟の農林業	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	伊藤 紀美子	平成29年4月	生物化学Ⅱ 細胞分子生物学						
兼任	教授	関島 恒夫	平成29年4月	野生動物生態学 トキをシンボルとした自然再生					野生動物生態学 地域交流サテライト実習 土と水 トキをシンボルとした自然再生	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	西村 実	平成29年4月	作物学概論						
兼任	教授	梅林 泰宏	平成29年4月	化学基礎B 化学コロキウム 化学英語 分析化学Ⅱ 基礎機器分析						
兼任	教授	大原 謙一	平成29年4月	物理学基礎AⅠ 電磁気学ⅡA 電磁気学ⅡB 宇宙物理学					物理学基礎AⅠ 電磁気学ⅡA 電磁気学ⅡB 宇宙物理学 物理学基礎BⅠ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	田中 環	平成29年4月	最適化数学A 最適化数学B 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ						
兼任	教授	山田 修司	平成29年4月	オペレーションズ・リサーチ実習 数学の世界						
兼任	教授	安部 隆	平成29年4月	マイクロマシン くらしを支える機械システム工学					機械工学概論 マイクロマシン くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	金子 隆司	平成29年4月	高分子化学Ⅰ 高分子化学Ⅲ 最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	教授	山際 和明	平成29年4月	化学プロセス概論 拡散操作Ⅰ 拡散操作Ⅱ 拡散操作Ⅲ 生活を支える化学技術ー化学工学への招待ー						
兼任	教授	加藤 景三	平成29年4月	電気計測 電子物性工学Ⅱ エレクトロニクス入門					電気計測 電子物性工学Ⅱ エレクトロニクス入門 総合技術科学演習	科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	木竜 徹	平成29年4月	数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	鈴木 孝昌	平成29年4月	ディジタル回路 電子回路 システム制御工学 エレクトロニクスへの招待 異文化と技術					ディジタル回路 電子回路 システム制御工学 エレクトロニクスへの招待 異文化と技術	科目の廃止(29)
兼任	教授	山崎 達也	平成29年4月	人工知能 コンピュータへの招待					人工知能 コンピュータへの招待	科目の廃止(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	児島 清秀	平成29年4月	蔬菜園芸学 農産食品学					蔬菜園芸学 農産食品学 新潟の農林業	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	前野 貢	平成29年4月	生物学基礎B 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習a 基礎細胞遺伝学 発生生物学Ⅱ					生物学基礎B 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習a 基礎細胞遺伝学 発生生物学Ⅱ 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	赤林 伸一	平成29年4月	建築学概論 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ						
兼任	教授	小西 博巳	平成29年4月	鉱物学A 鉱物結晶学実験 鉱物学B 地球物理学						
兼任	教授	中野 和弘	平成29年4月	食料環境工学					食料環境工学 地域交流サテライト実習	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
兼任	教授	青木 毅子	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	教授	岩淵 三哉	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	情報リテラシー 医療と画像技術					情報リテラシー 医療と画像技術 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
兼任	教授	小林 恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	小山 千加代	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小山 諭	平成29年4月	医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際					医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
兼任	教授	坂本 信	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線					医療と画像技術 医療と放射線 入門医療英語 医学と医療の歴史	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
兼任	教授	笹本 龍太	平成29年4月	医療と放射線						
兼任	教授	定方 美恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	佐藤 英世	平成29年4月	入門医療英語	兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	入門医療英語	担当教員を変更(29)
兼任	教授	関谷 勝	平成29年4月	ケアの基本理念と実際 医療と放射線 医療と法	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	退職により担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	李 鎔範	平成29年4月	医療と放射線	退職により担当教員を変更(29)
					兼任	教授	樋口 宗史	平成29年4月	医療と法	退職により担当教員を変更(29)
兼任	教授	高橋 直也	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線						
兼任	教授	成田 美和子	平成29年4月	医学と医療の歴史					医学と医療の歴史 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
兼任	教授	宮坂 道夫	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	教授	村松 芳幸	平成29年4月	入門医療英語						
兼任	教授	和田 真一	平成29年4月	医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線					医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
兼任	教授	牛木 辰男	平成29年4月	医学序説Ⅰ 医学序説Ⅱ メディカルサイエンス					医学序説Ⅰ 医学序説Ⅱ メディカルサイエンス	
兼任	教授	神吉 智文	平成29年4月	先端医学研究概説						
兼任	教授	佐藤 昇	平成29年4月	生命倫理 医事法制					生命倫理 医事法制 医学論文を読む(ジャーナルクラ ブ)A 医学論文を読む(ジャーナルクラ ブ)B	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	高塚 尚和	平成29年4月	医療と法						
兼任	教授	泉 健次	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	井上 誠	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	大島 勇人	平成29年4月	顔						
兼任	教授	小野 高裕	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	齋藤 功	平成29年4月	顔 「食べる」						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	佐伯 方騎男	平成29年4月	「食べる」					「食べる」 インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	早崎 治明	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	山村 健介	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	舘原 明弘	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	大内 章嗣	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	小野 和宏	平成29年4月	健康福祉学入門					健康福祉学入門 教養を考える インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	教授	福島 正義	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	山崎 和久	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	赤澤 宏平	平成29年4月	社会保険 病院管理学						
兼任	教授	永田 尚志	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	担当教員を変更 (29)
兼任	教授	河島 克久	平成29年4月	基礎雪氷学						
兼任	教授	松原 幸夫	平成29年4月	ボランティア開発論Ⅰ ボランティア開発論Ⅱ	兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	ボランティア開発論Ⅰ ボランティア開発論Ⅱ	退職のため、担当教員を変更 (29)
兼任	教授	鈴木 芳樹	平成29年4月	健康と医学						
兼任	教授	馬場 健	平成29年4月	行政学Ⅰ 行政学Ⅱ						
兼任	教授	兵藤 守男	平成29年4月	政治学Ⅰ（政治制度論） 政治学Ⅲ（政治学原論基礎） 政治学Ⅳ（政治学原論）						
兼任	教授	高橋 悟	平成29年4月	地域・国際交流 A 地域・国際交流 B					地域・国際交流 A 地域・国際交流 B アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 海外フィールド体験	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	佐藤 康行	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A 比較地域社会学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	細田 あや子	平成29年4月	感情と表象 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N 歴史学 A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	三浦 淳	平成29年4月	国際教養演習 西洋文学ⅠⅠ 西洋文学ⅠⅡ 文学読解演習	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	HADLEY GREGORY STUART	平成29年4月	西洋言語文化入門 A 英米言語概説 B 応用英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	教授	柴田 透	平成29年4月	情報教育論 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	鈴木 賢治	平成29年4月	平和を考える B 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	佐藤 亮一	平成29年4月	情報教育論 ICT活用と価値の情報化 A ICT活用と価値の情報化 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	教授	伊野 義博	平成29年4月	音楽 E	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	教授	丹治 嘉彦	平成29年4月	現代芸術入門	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	柳沼 宏寿	平成29年4月	生命論パラダイムからの美術教育	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	岡野 勉	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	近藤 明彦	平成29年4月	特殊講義 (コンプライアンス)	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	南島 和久	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	木全 晃	平成29年4月	経営学概論 I	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	矢戸 邦久	平成29年4月	地方財政論 I 地方財政論 II	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	吉森 明	平成29年4月	物質の世界	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	宮崎 勝己	平成29年4月	生物学基礎 A 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	入門医療英語 物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	樋口 宗史	平成29年4月	医療と法	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	寺尾 豊	平成29年4月	インターネットチュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	長谷川 剛	平成29年4月	医療ボランティア論	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	木村 勇雄	平成29年4月	物理化学 I 安全工学 品質管理	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	清水 研作	平成29年4月	音楽 (作曲)	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	郷 晃	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	瀧本 哲也	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	岡崎 桂一	平成29年4月	地域交流サテライト実習	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	高田 良三	平成29年4月	動物生産学概論	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	野中 昌法	平成29年4月	土と水	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	紙谷 智彦	平成29年4月	地域交流サテライト実習	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加 (29)
					兼任	教授	福岡 浩	平成29年4月	Japanese Experiences from Various Perspectives	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	教授	HANNAH CARMEN MARIA NUNES	平成29年4月	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	クォーター制移行による科目の追 加 (29) クォーター制移行による科目の追 加 (29)
					兼任	教授	宮田 春夫	平成29年4月	開発途上国の環境と開発：事例研 究 国際開発協力論：「開発」とは 何か I 国際開発協力論：「開発」とは 何か II 国際開発協力論：「開発」とは 何か III 人類共同体のための国際環境政策 学 Development of Environmental Policies of Japan Japanese Experiences from Various Perspectives The North and the South over the Environment and Development	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	教授	伊藤 充	平成29年4月	学校フィールドワーク A 学校フィールドワーク B	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加 (29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加 (29)
					兼任	教授	咲川 孝	平成29年4月	Japanese Experiences from Various Perspectives	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	杉澤 武俊	平成29年4月	データサイエンス実践 A データサイエンス実践 B 情報教育論						
兼任	准教授	青柳 かおる	平成29年4月	西洋言語文化入門 A 英米言語概説 A 英米言語概説 B 西洋言語文化研究法 B 心理・人間学入門 A 宗教学概説 宗教思想史 A 宗教思想史 B アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語 宗教思想史入門	兼任	助教	駒形 千夏	平成29年4月	西洋言語文化入門 A	担当教員を変更 (29)
					兼任	准教授	秋 孝道	平成29年4月	英米言語概説 A	担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	HADLEY GREGORY STUART	平成29年4月	英米言語概説 B	担当教員を変更 (29)
					兼任	准教授	秋 孝道	平成29年4月	西洋言語文化研究法 B	担当教員を変更 (29)
									心理・人間学入門 A 宗教学概説 宗教思想史 A 宗教思想史 B アカデミック英語 (リーディング)	クォーター制移行による変更 (29)
					兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	基礎英語	担当教員を変更 (29)
									宗教思想史入門	
兼任	准教授	秋 孝道	平成29年4月	西洋言語文化入門 A 英米言語概説 A 英米言語概説 B 西洋言語文化研究法 B アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語	兼任	教授	石野 好一	平成29年4月	西洋言語文化入門 A	担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	HADLEY GREGORY STUART	平成29年4月	英米言語概説 A 英米言語概説 B	担当教員を変更 (29)
									西洋言語文化研究法 B 英米文化論 A アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	准教授	阿部 ふく子	平成29年4月	心理・人間学入門 A 西洋哲学史概説 A コミュニケーション・ドイツ語 C ドイツ語セミナー D 哲学への招待					心理・人間学入門 A 西洋哲学史概説 A 哲学研究 A コミュニケーション・ドイツ語 C ドイツ語セミナー D 哲学への招待 感情と表象 哲学入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) カリキュラム構成の見直しによる変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加 (29)
兼任	准教授	飯島 康夫	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A 社会・地域文化学入門 B 民俗学概説 B 民俗文化論 C 民俗文化論 D 民俗学概説 A 地域を探索 領域融合・超域科目 A	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A 社会・地域文化学入門 B	担当教員を変更 (29)
					兼任	講師	中込 睦子	平成29年4月	民俗学概説 B 民俗文化論 C	担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	民俗文化論 D 民俗学概説 A 地域を探索 領域融合・超域科目 A	担当教員を変更 (29)
									人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	石田 美紀	平成29年4月	メディア・表現文化入門 B 映像文化論 イタリア語セミナー A イタリア語ベーシック II 外国語ベーシック I (1) 独語仏語 伊語 感情と表象 日本文化入門 1 表現プロジェクト演習 U 感性学 領域融合・超域科目 A	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	メディア・表現文化入門 B	担当教員を変更 (29)
					兼任	講師	I. ガラオン青木	平成29年4月	映像文化論 メディア・表現文化入門 A イタリア語セミナー A イタリア語ベーシック II	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	外国語ベーシック I (1) 独語仏語 伊語 感情と表象 日本文化入門 1 表現プロジェクト演習 U 感性学 領域融合・超域科目 A	クォーター制移行による変更 (29) 科目の廃止 (29) 担当教員を変更 (29)
									イタリア語スタンダード I イタリア語スタンダード II イタリア語セミナー B 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	磯貝 淳一	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門 A 日本・アジア言語文化概説 日本語学概説 A 日本語学概説 B 日本語文化実習 A 日本語文化実習 B 古代日本語論 A 古代日本語論 B	兼任	教授	矢田 尚子	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門 A 日本・アジア言語文化概説 日本語学概説 A 日本語学概説 B 日本語文化実習 A 日本語文化実習 B 古代日本語論 A 古代日本語論 B	担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	市橋 孝道	平成29年4月	西洋言語文化入門 A 英米文化概説 A 西洋言語文化研究法 B 英米文芸論 理工英語読解	兼任	准教授	秋 孝道	平成29年4月	西洋言語文化入門 A 英米文化概説 A 西洋言語文化研究法 B 英米文芸論 西洋言語文化入門 B 理工英語読解 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 フィリピンALLC英語研修	担当教員を変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	甲斐 義明	平成29年4月	メディア・表現文化入門 B 芸術表現論 理工英語読解 表現プロジェクト演習 T 日本文化入門 1	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	メディア・表現文化入門 B 芸術表現論 メディア・表現文化入門 A 理工英語読解 表現プロジェクト演習 T 日本文化入門 1	担当教員を変更 (29) 担当教員を変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	キム・ジュニアン	平成29年4月	メディア・表現文化入門 B 表象文化論概説 表象文化論 B 発展英語 朝鮮語セミナー B 表現プロジェクト演習 U	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	メディア・表現文化入門 B 表象文化論概説 表象文化論 B メディア・表現文化入門 A 発展英語 朝鮮語セミナー B 表現プロジェクト演習 U	担当教員を変更 (29) 担当教員を変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	工藤 信雄	平成29年4月	心理・人間学入門 B 心理学概説 B 応用心理学 環境心理学 感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目 G	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	心理・人間学入門 B 心理学概説 B 応用心理学 環境心理学 感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目 G 心の科学入門	担当教員を変更 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	古賀 豊	平成29年4月	メディア・表現文化入門 A メディア文化論 A メディア文化論 B 表現プロジェクト演習 N 領域融合・超域科目 P	兼任	准教授	石田 美紀	平成29年4月	メディア・表現文化入門 A メディア文化論 A メディア文化論 B 表現プロジェクト演習 N 領域融合・超域科目 P	担当教員を変更 (29) 担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	白井 述	平成29年4月	心理・人間学入門 B 知覚心理学 学習心理学 発達心理学 感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目 G	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	心理・人間学入門 B 知覚心理学 学習心理学 発達心理学 感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目 G 心の科学入門 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	担当教員を変更 (29) 担当教員を変更 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	杉原 名穂子	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A 社会・地域文化学入門 B 社会学概説 A 社会学とは何か 社会調査法 A 社会学 B 家族社会学 感情と表象 感性学	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A 社会・地域文化学入門 B 社会学概説 A 社会学とは何か 社会調査法 A 社会学 B 家族社会学 感情と表象 感性学 つながりと絆の社会学	担当教員を変更 (29) 科目の廃止 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	高橋 早苗	平成29年4月	日本文学概説 A 日本語文化実習 C 日本古典文学論 A 日本古典文学論 B 日本古典文化論 A 日本古典文学 N	兼任	教授	高橋 秀樹	平成29年4月	日本文学概説 A 日本語文化実習 C 日本古典文学論 A 日本古典文学論 B 日本古典文化論 A 日本古典文学 N 日本・アジア言語文化入門 A 日本語文化基礎演習 A	担当教員を変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	歴史文化学入門A 西洋史概説B 西洋社会史A 西洋社会史B アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語（リーディング） 理工英語読解 人文超域科目D					歴史文化学入門A 西洋史概説B 西洋社会史A 西洋社会史B アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語（リーディング） 理工英語読解 人文超域科目D アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W キャリア形成 歴史学A 歴史学V	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	津森 圭一	平成29年4月	メディア・表現文化入門B 現代文化論概説 現代文化論B フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	メディア・表現文化入門B	担当教員を変更(29)
									現代文化論概説 現代文化論B メディア・表現文化入門A フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII フランス語インテンシブI1 フランス語インテンシブII1	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	土橋 善仁	平成29年4月	英米言語論 英米言語文化基礎演習B アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 理工英語読解 日本文化入門1 領域融合・超域科目E					英米言語論 英米言語文化基礎演習B 西洋言語文化入門A アカデミック英語（リーディング） 基礎英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
					兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月	理工英語読解 日本文化入門1 領域融合・超域科目E アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 日本文化入門2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	中村 元	平成29年4月	歴史文化学入門B 日本史概説D 歴史文化基礎演習A 日本近世近現代史C 日本近世近現代史D 地域を探索 人文超域科目D 歴史学K					歴史文化学入門B 日本史概説D 歴史文化基礎演習A	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	矢田 俊文	平成29年4月	日本近世近現代史C 日本近世近現代史D 地域を探索 人文超域科目D 歴史学K 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	中本 真人	平成29年4月	社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B 日本芸能文化論A 日本芸能文化論B 地域を探索 表現プロジェクト演習Q					社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B 日本芸能文化論A 日本芸能文化論B 地域を探索 表現プロジェクト演習Q 人文系フロンティア 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	新美 亮輔	平成29年4月	心理・人間学入門B 心理学概説A 認知心理学 領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目G	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	心理・人間学入門B	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	鈴木 光太郎	平成29年4月	心理学概説A	担当教員を変更(29)
									認知心理学 心理・人間学入門A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									領域融合・超域科目G 領域融合・超域科目Q 心の科学入門 人文系展開科目B	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	平野 幸彦	平成29年4月	西洋言語文化入門A 英米文化概説B 西洋言語文化研究法A 英米文化論A 英米言語文化基礎演習A アカデミック英語（リーディング） 基礎英語					西洋言語文化入門A 英米文化概説B 西洋言語文化研究法A	
					兼任	教授	逸見 龍生	平成29年4月	西洋言語文化研究法A	担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	秋 孝道	平成29年4月	英米文化論A	担当教員を変更(29)
									英米言語文化基礎演習A アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	広川 佐保	平成29年4月	歴史文化学入門B アジア史実習A 中国社会学 アジア歴史文化論A 人文超域科目D	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	歴史文化学入門B	担当教員を変更(29)
									アジア史実習A 中国社会学	
					兼任	講師	柳 静我	平成29年4月	アジア歴史文化論A	担当教員を変更(29)
									アジア史概説B 人文超域科目D 歴史学P	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門A 日本・アジア言語文化概説 日本文学概説B 日本語文化基礎演習A 日本語文化実習D 日本古典文化論B 日本古典文学N 日本古典文学K キャリア形成 日本文化論 音楽R 感性学 日本文化論演習B 領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目B	兼任	准教授	高橋 早苗	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門A	担当教員を変更(29)
									日本・アジア言語文化概説 日本文学概説B	
					兼任	准教授	高橋 早苗	平成29年4月	日本語文化基礎演習A	担当教員を変更(29)
									日本語文化実習D 日本古典文化論B 日本古典文学N 日本古典文学K 社会・地域文化学入門B 歴史文化学入門B 日本・アジア言語文化入門B 西洋言語文化入門B 心理・人間学入門B メディア・表現文化入門B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	キャリア形成	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月	日本文化論	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	中村 潔	平成29年4月	音楽R	担当教員を変更(29)
									感性学 日本文化論演習B	科目の廃止(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									領域融合・超域科目B 人文系展開科目C 人文系展開科目E 領域融合・超域科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	心理・人間学入門B	担当教員を変更(29)
									心理学概説B 社会心理学 人格心理学 感情と表象 感性学 心と社会 紛争の心理学 領域融合・超域科目G キャリアデザイン 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門B	担当教員を変更(29)
									アジア言語文化研究法A アジア言語文化研究法B	
					兼任	准教授	干野 真一	平成29年4月	アジア言語文化研究法B	担当教員を変更(29)
									朝鮮語インテンシブⅠ 朝鮮語インテンシブⅡ 韓国サマースクールⅠ 韓国サマースクールⅡ 韓国サマースクールⅢ 平和を考えるA	
									朝鮮語インテンシブⅠ 朝鮮語インテンシブⅡ 韓国サマースクールⅠ 韓国サマースクールⅡ 韓国サマースクールⅢ 平和を考えるA	

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	逸見 龍生	平成29年4月	西洋言語文化入門B フランス言語文化概説A 西洋言語文化研究法D フランス言語文化基礎演習A	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	西洋言語文化入門B	担当教員を変更(29)
						教授	逸見 龍生		フランス言語文化概説A	平成28年8月 担当教員昇任のため(29)
					兼任	教授	石野 好一	平成29年4月	西洋言語文化研究法D フランス言語文化基礎演習A	担当教員を変更(29)
						教授	逸見 龍生		西洋言語文化入門A 西洋言語文化研究法A フランス語スタンダードⅠ5 フランス語スタンダードⅡ5	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 平成28年8月 担当教員昇任のため(29)
兼任	准教授	堀 健彦	平成29年4月	社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B 地理学概説A 地理学概説B 地誌学概説A 地誌学概説B 地理空間論A 地理空間論B 地域を探索	兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	社会・地域文化学入門A 社会・地域文化学入門B	担当教員を変更(29)
									地理学概説A 地理学概説B 地誌学概説A 地誌学概説B 地理空間論A 地理空間論B 地域を探索 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	三ツ井 正孝	平成29年4月	日本・アジア言語文化入門A 日本・アジア言語文化概説 日本語文化基礎演習B 近代日本語論A 近代日本語論B						
兼任	准教授	宮崎 裕助	平成29年4月	心理・人間学入門A 哲学概説 哲学研究A 人間学古典研究 感情と表象 日本文化入門1 感性学 現代思想論 哲学演習					心理・人間学入門A 哲学概説	
					兼任	准教授	阿部 ふく子	平成29年4月	哲学研究A	担当教員を変更(29)
									人間学古典研究 感情と表象 日本文化入門1 感性学 現代思想論 哲学演習 現代哲学演習 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	村上 正和	平成29年4月	歴史文化学入門A アジア史概説A 東アジア文化圏論 歴史学G	兼任	教授	中林 隆之	平成29年4月	歴史文化学入門A	担当教員を変更(29)
									アジア史概説A 東アジア文化圏論 アジア史実習C 歴史文化基礎演習B 歴史学G 歴史学A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	山内 民博	平成29年4月	歴史文化学入門A アジア史概説B アジア史実習B アジア史実習C 歴史文化基礎演習B 朝鮮社会論 アジア歴史文化論B 朝鮮語インテンシブⅡ 人文超域科目D 領域融合・超域科目I 歴史学Q					歴史文化学入門A アジア史概説B アジア史実習B アジア史実習C	
					兼任	准教授	村上 正和	平成29年4月	歴史文化基礎演習B	担当教員を変更(29)
									朝鮮社会論 アジア歴史文化論B アジア史概説A 朝鮮語インテンシブⅡ 人文超域科目D 領域融合・超域科目I 歴史学Q 歴史学A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	吉田 治代	平成29年4月	西洋言語文化入門B ドイツ言語文化概説A ドイツ言語文化基礎演習B ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語ベーシックⅡ 外国語ベーシックⅠ(2)独語西語露語 表現プロジェクト演習P	兼任	准教授	市橋 孝道	平成29年4月	西洋言語文化入門B	担当教員を変更(29)
									ドイツ言語文化概説A ドイツ言語文化基礎演習B 西洋言語文化入門A ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語ベーシックⅡ 外国語ベーシックⅠ(2)独語西語露語 表現プロジェクト演習P 外国語ベーシックⅠ-5a(ドイツ語) 外国語ベーシックⅠ-6b(ドイツ語) ドイツ語インテンシブⅡ2 ドイツ語ベーシックⅡ4	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	ボランティア開発論Ⅰ ボランティア開発論Ⅱ						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	小林 繁子	平成29年4月	歴史学S						
兼任	准教授	古田 徹也	平成29年4月	感性学					感性学	科目の廃止(29)
兼任	准教授	岡田 祥平	平成29年4月	情報教育論						
兼任	准教授	角谷 聡	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠ6 中国語スタンダードⅡ6	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	本間 伸輔	平成29年4月	アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	下保 敏和	平成29年4月	情報教育論 ICT活用と価値の情報化A ICT活用と価値の情報化B						
兼任	准教授	中村 和吉	平成29年4月	情報教育論						
兼任	准教授	石垣 健二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ)					健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	大庭 昌昭	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学講義						
兼任	准教授	村山 敏夫	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学講義						
兼任	准教授	森 森	平成29年4月	健康スポーツ科学講義					健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	鈴木 賢太	平成29年4月	音楽F	兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月	音楽F	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	田中 咲子	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語D コミュニケーション・ドイツ語H 美術史						
兼任	准教授	田中 幸治	平成29年4月	音楽E	兼任	教授	伊野 義博	平成29年4月	音楽E 音楽(ピアノ)	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	今本 啓介	平成29年4月	行政法Ⅱ(行政訴訟法)						
兼任	准教授	内田 千秋	平成29年4月	会社法Ⅱ					会社法Ⅱ 会社法Ⅰ 日本事情社会系A リーガル・システムA 特殊講義(手形小切手法)	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月	特殊講義(戦後政治)					特殊講義(戦後政治) リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	木南 直之	平成29年4月	労働法Ⅰ(個別的労働法) 労働法Ⅱ(団体的労働法) リーガル・システムA					労働法Ⅰ(個別的労働法) 労働法Ⅱ(団体的労働法) リーガル・システムA 日本事情社会系A	クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	田寺 さおり	平成29年4月	刑法Ⅰ(刑法総論) 刑法Ⅱ(刑法各論Ⅰ)					刑法Ⅰ(刑法総論) 刑法Ⅱ(刑法各論Ⅰ) リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	憲法Ⅰ(憲法総論・人権総論)					憲法Ⅰ(憲法総論・人権総論) リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	増井 英紀	平成29年4月	社会保障法Ⅰ(総論・所得保障法) 社会福祉法制 リーガル・システムB	兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	社会保障法Ⅰ(総論・所得保障法) 社会福祉法制 リーガル・システムB	担当教員を変更(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	岩崎 勝成	平成29年4月	民法Ⅱ（不法行為） 民法Ⅲ（財産権変動） 民法Ⅵ（貸借・役務型契約） 医療と法 リーガル・システムA	兼任	准教授	石畠 剛士	平成29年4月	民法Ⅱ（不法行為） 民法Ⅲ（財産権変動）	担当教員を変更(29)
					兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	民法Ⅵ（貸借・役務型契約）	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	医療と法 リーガル・システムA	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	栗田 佳泰	平成29年4月	リーガル・システムB					憲法Ⅲ（統治機構論）	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	五十嵐 さおり	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
									医療と法	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	石川 耕三	平成29年4月	入門社会経済学 開発途上国経済論 アジア経済入門						
兼任	准教授	大屋 靖成	平成29年4月	市場と組織の理論 経済学史Ⅱ						
兼任	准教授	笠原 哲也	平成29年4月	入門マクロ経済学 金融論Ⅰ 金融論Ⅱ	兼任	准教授	中田 豪	平成29年4月	入門マクロ経済学	担当教員を変更(29)
									金融論Ⅰ 金融論Ⅱ	
兼任	准教授	巖 成男	平成29年4月	入門社会経済学 経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ	兼任	准教授	石川 耕三	平成29年4月	入門社会経済学	退職のため、担当教員を変更(29)
							後任未定		経済政策論Ⅰ	平成29年度未開講(29)
							後任未定		経済政策論Ⅱ	平成29年度未開講(29)
兼任	准教授	鷺見 英司	平成29年4月	日本経済入門 日本経済論 公共選択論 公共経営論						
兼任	准教授	土屋 太祐	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ	クォーター制移行による変更(29)
									中国語スタンダードⅡ	クォーター制移行による変更(29)
									中国語スタンダードⅠ 2	クォーター制移行による科目の追加(29)
									中国語スタンダードⅠ 4	クォーター制移行による科目の追加(29)
									中国語スタンダードⅡ 2	クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	根岸 睦人	平成29年4月	財政学Ⅰ 財政学Ⅱ						
兼任	准教授	長谷川 雪子	平成29年4月	入門マクロ経済学 マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ	兼任	准教授	内藤 雅一	平成29年4月	入門マクロ経済学	担当教員を変更(29)
									マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ	
兼任	准教授	藤田 憲	平成29年4月	EU経済論					EU経済論 ユーロ圏経済入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	北條 雅一	平成29年4月	労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ						
兼任	准教授	溝口 由己	平成29年4月	アジア経済論Ⅰ アジア経済論Ⅱ						
兼任	准教授	道上 真有	平成29年4月	ロシア経済論 比較経済体制論 ロシア政治経済入門	兼任	講師	志田 仁亮	平成29年4月	ロシア経済論	担当教員を変更(29)
									比較経済体制論 ロシア政治経済入門	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	武藤 秀太郎	平成29年4月	経済学史Ⅰ 日本経済史						
兼任	准教授	伊藤 龍史	平成29年4月	経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ 経営戦略論Ⅰ 経営戦略論Ⅱ	兼任	教授	木全 晃	平成29年4月	経営学概論Ⅰ	担当教員を変更(29)
									経営学概論Ⅱ 経営戦略論Ⅰ 経営戦略論Ⅱ	
									英語で学ぶマーケティングの基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	稲村 由美	平成29年4月	簿記入門 財務会計論Ⅰ 財務会計論Ⅱ	兼任	准教授	有元 知史	平成29年4月	簿記入門	担当教員を変更(29)
									財務会計論Ⅰ 財務会計論Ⅱ	
兼任	准教授	大串 葉子	平成29年4月	経営情報システムⅡ 経営情報システムⅠ					経営情報システムⅡ 経営情報システムⅠ 経営学概論Ⅱ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	加井 久雄	平成29年4月	簿記入門 国際会計論	兼任	准教授	有元 知史	平成29年4月	簿記入門	担当教員を変更(29)
									国際会計論 財務会計論Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	岸 保行	平成29年4月	経営学概論Ⅰ	兼任	教授	木全 晃	平成29年4月	経営学概論Ⅰ	担当教員を変更(29)
				経営学概論Ⅱ	兼任	准教授	大串 葉子	平成29年4月	経営学概論Ⅱ	担当教員を変更(29)
				人的資源管理論Ⅰ 人的資源管理論Ⅱ					人的資源管理論Ⅰ 人的資源管理論Ⅱ 組織行動論入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	神納 樹史	平成29年4月	簿記入門	兼任	准教授	有元 知史	平成29年4月	簿記入門	退職のため、担当教員を変更(29)
				連結会計論Ⅰ 連結会計論Ⅱ 簿記論	兼任	講師			連結会計論Ⅰ 連結会計論Ⅱ 簿記論	退職に伴い兼任へ変更(29)
兼任	准教授	中東 雅樹	平成29年4月	公共経済論Ⅰ 公共経済論Ⅱ						
兼任	准教授	濱田 弘潤	平成29年4月	入門ミクロ経済学 組織の経済学Ⅰ 組織の経済学Ⅱ						
兼任	准教授	山田 陽子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 発展英語 理工英語読解					アカデミック英語(リーディング) 発展英語 理工英語読解 アカデミック英語Ｒ１ アカデミック英語Ｒ２	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	石橋 悠人	平成29年4月	歴史学ⅤⅥ	兼任	准教授	石橋 悠人	平成29年4月	歴史学ⅤⅥ	退職及び科目の廃止(29)
兼任	准教授	鈴木 有祐	平成29年4月	線形代数ⅡⅢ 代数・幾何学序論Ⅰ 離散数学Ⅰ 離散数学Ⅱ トポロジーⅠ トポロジーⅡ 数学基礎Ⅰ					線形代数ⅡⅢ 代数・幾何学序論Ⅰ 離散数学Ⅰ 離散数学Ⅱ トポロジーⅠ トポロジーⅡ 数学基礎Ⅰ 数学基礎Ⅱ 数学基礎Ⅲ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	蛭川 潤一	平成29年4月	確率論Ⅰ 確率論Ⅱ 統計学基礎Ⅰ 統計学基礎Ⅱ 数学の世界 統計学基礎					確率論Ⅰ 確率論Ⅱ 統計学基礎Ⅰ 統計学基礎Ⅱ 数学の世界 統計学基礎	クォーター制移行による変更(29)
兼任	准教授	星 明考	平成29年4月	数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ 線形代数ⅡⅢ 代数・幾何学序論Ⅰ 代数系ⅡⅢ 代数系ⅣⅤ 基礎数学ⅡⅢ 数学の世界 数学基礎Ⅰ 数学基礎Ⅱ 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ					数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ 線形代数ⅡⅢ 代数・幾何学序論Ⅰ 代数系ⅡⅢ 代数系ⅣⅤ 数学基礎Ⅰ 数学基礎Ⅱ 数学基礎Ⅲ 基礎数学ⅡⅢ 数学の世界 数学基礎Ⅰ 数学基礎Ⅱ 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	准教授	浅賀 岳彦	平成29年4月	物理学基礎ⅠⅡ 量子力学ⅡⅢ 量子力学ⅣⅤ 素粒子物理学					物理学基礎ⅠⅡ 量子力学ⅡⅢ 量子力学ⅣⅤ 素粒子物理学	
兼任	准教授	石川 文洋	平成29年4月	物理学実験Ⅲ 物性物理学 物理学基礎実験 物理学基礎ⅠⅡ					物理学実験Ⅲ 物理学実験Ⅳ 物性物理学 物理学基礎実験 物理学基礎ⅠⅡ 日本事情自然系Ⅰ 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	江尻 信司	平成29年4月	解析力学 素粒子物理学					解析力学 素粒子物理学 物理学基礎ⅢⅣ 物理学基礎ⅤⅥ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	大坪 隆	平成29年4月	物理学実験Ⅰ 原子核物理学 物理学への招待Ⅰ					物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ 原子核物理学 物理学基礎ⅢⅣ 物理学基礎ⅤⅥ 物理学への招待Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	奥西 巧一	平成29年4月	物理学基礎 AⅡ 統計力学Ⅰ A 統計力学Ⅰ B 物性物理学						
兼任	准教授	中野 博章	平成29年4月	基礎物理数学 特殊相対論 A 特殊相対論 B 素粒子物理学 平和を考える B (平和を考える in 新潟) 研究者の仕事と生活					物理学基礎 AⅡ 基礎物理数学 特殊相対論 A 特殊相対論 B 素粒子物理学 平和を考える B (平和を考える in 新潟) 平和を考える B 研究者の仕事と生活	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 科目名を変更 (29) 科目名を変更 (29) 担当教員を変更 (29)
					兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	物理学基礎 BⅡ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	早坂 圭司	平成29年4月	物理学実験 D 素粒子物理学					物理学基礎 AⅡ 物理学実験 D 素粒子物理学 物理学基礎 BⅡ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	佐藤 敬一	平成29年4月	化学基礎実習 a 化学基礎実習 b グリーンケミストリー概説 化学コロキウム 分析化学Ⅰ 分析化学実験						
兼任	准教授	田山 英治	平成29年4月	化学コロキウム 有機化学Ⅲ 有機化学実験					化学コロキウム 有機化学Ⅲ 有機化学実験 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	中馬 吉郎	平成29年4月	グリーンケミストリー入門 化学コロキウム 生体分子化学Ⅱ 生化学実験					グリーンケミストリー入門 化学コロキウム 生体分子化学Ⅱ 生化学実験 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	井筒 ゆみ	平成29年4月	生物学－動物 A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 a 基礎細胞生物学 動物生理学Ⅰ					生物学－動物 A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 a 基礎細胞生物学 動物生理学Ⅰ 日本事情自然系 A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	岩崎 俊介	平成29年4月	生物学基礎 A 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 b 植物生理学Ⅱ 生物化学Ⅱ (理)	兼任	准教授	工藤 起来	平成29年4月	生物学基礎 A 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 b 植物生理学Ⅱ 生物化学Ⅱ (理)	担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	加藤 朗	平成29年4月	生物学基礎 A 生物学－植物 A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 a 基礎細胞生物学 細胞生物学Ⅱ					生物学基礎 A 生物学－植物 A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 a 基礎細胞生物学 細胞生物学Ⅱ 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	植田 勇人	平成29年4月	岩石学 B 海洋地質学 A 海洋地質学 B 地球物理学 地学実験 B	兼任	教授	松岡 篤	平成29年4月	岩石学 B 海洋地質学 A 海洋地質学 B 地球物理学 地学実験 B	担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	栗田 裕司	平成29年4月	地層学 A 地史学 B 地層学 B 応用地質学実習 地学 E (地球理解の諸相)						
兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	岩石学実験Ⅰ 固体地球化学 A 地球化学分析法 固体地球化学 B 地学実験 B	兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月	岩石学実験Ⅰ 固体地球化学 A 地球化学分析法 固体地球化学 B 地学実験 B 地学実験 C	担当教員を変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	臼井 聡	平成29年4月	グリーンケミストリー概説 物質反応化学 エネルギー物質科学						
兼任	准教授	上井 進也	平成29年4月	生物学基礎 B 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 a 保全遺伝学 多様性生物学 C 系統分類学	兼任	准教授	志賀 隆	平成29年4月	生物学基礎 B 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習 a 保全遺伝学 多様性生物学 C 系統分類学	担当教員を変更 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	久保田 喜裕	平成29年4月	資源・環境地質学 地学基礎 C 地質災害論						
兼任	准教授	奈良間 千之	平成29年4月	地形学 古環境学 寒冷地形学 基礎雪氷学 地理情報システム (GIS) 概論・演習 地理情報システム (GIS) 概論・応用演習						
兼任	准教授	則末 和宏	平成29年4月	グリーンケミストリー概説 物質科学 C 古環境学 地球環境化学 海洋化学						
兼任	准教授	林 八寿子	平成29年4月	生物学基礎 A 生物学実験 I 生物学基礎実習 b 多様性生物学 A 機能形態学 A 適応生物学					生物学基礎 A 生物学実験 I 生物学基礎実習 b 多様性生物学 A 機能形態学 A 適応生物学 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	本田 明治	平成29年4月	環境気象学 地球流体力学 環境物理学 温暖化メカニズム・影響学 基礎雪氷学 地球と気象						
兼任	准教授	椎野 勇太	平成29年4月	古生物学 A 地史学 A 古生物学実験 海洋生物学実験					古生物学 A 地史学 A 古生物学実験 海洋生物学実験 地学基礎 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	川崎 一正	平成29年4月	機械工学概論 加工学 II 機構学 機械設計 II					機械工学概論 加工学 II 機構学 機械設計 II くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	坂本 秀一	平成29年4月	機械工学概論 加工学 I 機械設計 I 機械音響工学 くらしを支える機械システム工学 異文化と技術						
兼任	准教授	櫻井 篤	平成29年4月	機械工学概論 伝熱工学 くらしを支える機械システム工学					機械工学概論 熱工学 I 熱工学 II 伝熱工学 くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	寒川 雅之	平成29年4月	機械工学概論 ロボット工学					機械工学概論 ロボット工学 くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	田村 武夫	平成29年4月	機械工学概論 総合技術科学演習 くらしを支える機械システム工学						
兼任	准教授	横山 誠	平成29年4月	機械工学概論 システム制御 I システム制御 II くらしを支える機械システム工学						
兼任	准教授	大平 泰生	平成29年4月	物理工学Ⅲ (量子物理学) 光子電子工学 エレクトロニクス入門					物理工学Ⅲ (量子物理学) 光子電子工学 エレクトロニクス入門	科目の廃止 (29)
兼任	准教授	小川 純	平成29年4月	電磁気学Ⅱ エレクトロニクスへの招待					電磁気学Ⅱ エレクトロニクスへの招待	科目の廃止 (29)
兼任	准教授	金 ミンソク	平成29年4月	プログラミング B I プログラミング B II 電気回路 I エレクトロニクス入門					プログラミング B I プログラミング A II 電気回路 I エレクトロニクス入門 総合技術科学演習	科目名の変更 (29) 科目の廃止 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	清水 英彦	平成29年4月	電磁気学Ⅰ 電子物性工学Ⅰ エレクトロニクス入門 情報機器操作入門					電磁気学Ⅰ 電子物性工学Ⅰ エレクトロニクス入門	科目の廃止 (29)
					兼任	准教授	山本 征法	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	菅原 晃	平成29年4月	電気回路Ⅲ パワーエレクトロニクス エレクトロニクス入門					電気回路Ⅲ パワーエレクトロニクス エレクトロニクス入門 総合技術科学演習	科目の廃止 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	馬場 暁	平成29年4月	電気計測 電子デバイスⅡ エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門					電気計測 電子デバイスⅡ エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門	科目の廃止 (29) 科目の廃止 (29)
兼任	准教授	村松 正吾	平成29年4月	画像情報工学 エレクトロニクスへの招待					プログラミングBⅠ 画像情報工学 エレクトロニクスへの招待	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 科目の廃止 (29)
兼任	准教授	阿部 貴志	平成29年4月	データ工学						
兼任	准教授	菅野 政明	平成29年4月	基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ					基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ 基礎数理B	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	高橋 剛		基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ					基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ 基礎数理B	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	西森 健太郎	平成29年4月	論理回路 電気回路						
兼任	准教授	林 貴宏	平成29年4月	プログラミングAⅠ プログラミングAⅡ マルチメディアコンピューティング						
兼任	准教授	元木 達也	平成29年4月	プログラミングAⅠ プログラミングAⅡ						
兼任	准教授	山本 征法	平成29年4月	基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ					基礎数理AⅠ 基礎数理AⅡ 情報機器操作入門 基礎数理B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	准教授	飯島 淳彦	平成29年4月	バイオメディカル・エンジニアリング 研究者の仕事と生活 技術日本語演習	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	バイオメディカル・エンジニアリング 研究者の仕事と生活 技術日本語演習	担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	石井 望	平成29年4月	数値計算プログラミング					数値計算プログラミング	
兼任	准教授	今村 孝	平成29年4月	アシスティブ・テクノロジー 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					アシスティブ・テクノロジー 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止 (29)
兼任	准教授	狩野 直樹	平成29年4月	分析化学 (工) 計測化学Ⅰ 計測化学Ⅱ 放射化学 (工) 最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	准教授	田口 佳成	平成29年4月	反応工学Ⅰ 反応工学Ⅱ 反応工学Ⅲ						
兼任	准教授	三上 貴司	平成29年4月	反応装置工学 粉体工学						
兼任	准教授	大嶋 拓也	平成29年4月	建築学概論 建築環境工学Ⅱ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築環境制御学Ⅱ くらしと環境					建築学概論 建築環境工学Ⅱ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築環境制御学Ⅱ くらしと環境	科目の廃止 (29)
兼任	准教授	大竹 雄	平成29年4月	社会基盤工学概論 地盤工学Ⅰ 地盤工学Ⅱ 社会基盤設計基礎 地盤工学Ⅲ 社会基盤工学実験Ⅱ 測量学実習 (工) 総合技術科学演習 くらしと環境					社会基盤工学概論 地盤工学Ⅰ 地盤工学Ⅱ 社会基盤設計基礎 地盤工学Ⅲ 社会基盤工学実験Ⅱ 測量学実習 (工) 総合技術科学演習 くらしと環境	科目の廃止 (29)
兼任	准教授	黒野 弘靖	平成29年4月	建築学概論 建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 日本建築史 建築計画学Ⅰ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ くらしと環境					建築学概論 建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 日本建築史 建築計画学Ⅰ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ くらしと環境	科目の廃止 (29)
兼任	准教授	斎藤 豪	平成29年4月	社会基盤工学概論 建設材料科学 測量学 (工) 社会基盤設計基礎 社会基盤応用数理及び演習Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅰ 測量学実習 (工) 社会基盤応用数理及び演習Ⅱ くらしと環境					社会基盤工学概論 建設材料科学 測量学 (工) 社会基盤設計基礎 社会基盤応用数理及び演習Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅰ 測量学実習 (工) 社会基盤応用数理及び演習Ⅱ くらしと環境	科目の廃止 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	寺尾 仁	平成29年4月	社会基盤工学概論 社会基盤設計基礎 都市環境法 建築学概論 建築法規 不動産法 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 平和を考えるＢ（平和を考える in 新潟） くらしと環境					社会基盤工学概論 社会基盤設計基礎 都市環境法 建築学概論 建築法規 不動産法 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 平和を考えるＢ（平和を考える in 新潟） 平和を考えるＢ くらしと環境	科目名を変更(29) 科目名を変更(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	中村 孝也	平成29年4月	建築学概論 建築材料 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築構造設計Ⅰ くらしと環境					建築学概論 建築材料 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築構造設計Ⅰ くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	大木 基史	平成29年4月	基礎材料組織学 材料評価学 化学実験					基礎材料組織学 材料評価学 化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	佐々木 進	平成29年4月	基礎電磁気学 量子物性論					物理学基礎ＡⅡ 基礎電磁気学 量子物性論 物理学基礎ＢⅡ 材料科学概論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	三俣 哲	平成29年4月	基礎材料物理化学 高分子材料化学 化学実験					基礎材料物理化学 高分子材料化学 化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	由井 樹人	平成29年4月	材料分析化学 光化学 化学実験					材料分析化学 光化学 化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	板野 志郎	平成29年4月	動物生産学概論						
兼任	准教授	佐野 義孝	平成29年4月	植物病理学						
兼任	准教授	杉山 稔恵	平成29年4月	動物生産学概論 動物解剖生理学					動物生産学概論 動物解剖生理学 地域交流サテライト実習 トキをシンボルとした自然再生	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	平泉 光一	平成29年4月	環境保全型農業論						
兼任	准教授	大竹 憲邦	平成29年4月	分析化学（農） 植物環境応答学					分析化学（農） 植物環境応答学 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	佐藤 努	平成29年4月	有機化学（農） 生物有機化学						
兼任	准教授	鈴木 一史	平成29年4月	微生物学 分子微生物学					地域交流サテライト実習 微生物学 分子微生物学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	中井 博之	平成29年4月	農産食品学					農産食品学 食と健康の科学 地域交流サテライト実習	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	原 崇	平成29年4月	免疫学概論 食品機能学					地域交流サテライト実習 免疫学概論 食品機能学 食と健康の科学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	原田 直樹	平成29年4月	分析化学（農） 土壌学概論 土壌生化学					分析化学（農） 土壌学概論 土壌生化学 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	藤村 忍	平成29年4月	動物栄養学 栄養生化学					地域交流サテライト実習 動物栄養学 栄養生化学 食と健康の科学 新潟の農林業	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	三亀 啓吾	平成29年4月	植物成分化学 植物バイオマス利用科学						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	権田 豊	平成29年4月	環境砂防学 フォレスター入門 測量学実習（農）					環境砂防学 フォレスター入門 測量学実習（農） 地域交流サテライト実習 土と水	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	坂田 寧代	平成29年4月	農地と水利用 農村空間デザイン学					農地と水利用 農村空間デザイン学 新潟の農林業 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	鈴木 哲也	平成29年4月	構造デザイン工学 環境材料工学					構造デザイン工学 環境材料工学 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	長谷川 英夫	平成29年4月	精密農業工学 バイオマスエネルギー論					精密農業工学 バイオマスエネルギー論 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	村上 拓彦	平成29年4月	フォレスター入門 流域環境GIS リモートセンシング GIS・リモートセンシング演習					フォレスター入門 流域環境GIS リモートセンシング GIS・リモートセンシング演習 地域交流サテライト実習 新潟の農林業	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				トキをシンボルとした自然再生	兼任	助教	望月 翔太	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	担当教員を変更(29)
									地理情報システム（GIS）概論・演習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	吉川 夏樹	平成29年4月	農地と水利用 流域環境GIS 水環境工学					農地と水利用 流域環境GIS 水環境工学 地域交流サテライト実習 土と水 新潟の農林業 地理情報システム（GIS）概論・応用演習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	韓 東生	平成29年4月	植物生産学概論 基礎農林学実習					植物生産学概論 地域交流サテライト実習 基礎農林学実習 新潟の農林業	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	本間 航介	平成29年4月	野生植物生態学 基礎農林学実習 トキをシンボルとした自然再生 森・里・海フィールド実習						
兼任	准教授	岩本 啓	平成29年4月	化学基礎C 化学基礎実習a 化学基礎実習b 化学コロキウム 有機化学IV						
兼任	准教授	應和 宏樹	平成29年4月	微分積分学ⅡB 微分積分学ⅡA 微分方程式論A 微分方程式論B 基礎数学AⅡ 数学基礎A					微分積分学ⅡB 微分積分学ⅡA 微分方程式論A 微分方程式論B 基礎数学AⅡ 数学基礎A 数学基礎A 1 数学基礎A 2 日本事情自然系A	科目の廃止(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	後藤 真一	平成29年4月	グリーンケミストリー入門 化学コロキウム 無機化学Ⅰ 無機化学Ⅱ 無機化学実験						
兼任	准教授	西 亮一	平成29年4月	電気力学A 電気力学B 宇宙物理学 物理学基礎D					電気力学A 電気力学B 宇宙物理学 物理学基礎D 電磁気学ⅠA 電磁気学ⅠB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	根本 祐一	平成29年4月	基礎ベクトル解析 物理学実験D 物性物理学						
兼任	准教授	劉 雪峰	平成29年4月	数値解析A 数値解析B 計算数理A 計算数理B 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	佐々木 朋裕	平成29年4月	工業力学 異文化と技術 くらしを支える機械システム工学					機械工学概論 工業力学 異文化と技術 くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	多島 秀男	平成29年4月	機械的分離工学						
兼任	准教授	戸田 健司	平成29年4月	無機化学 無機工業化学 無機合成化学 固体化学 基礎無機化学 最先端技術を支える化学Ⅰ						
兼任	准教授	中野 智仁	平成29年4月	応用電磁気学 応用量子力学					応用電磁気学 応用量子力学 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	岩城 護	平成29年4月	コンピュータ基礎演習 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					コンピュータ基礎演習 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	高橋 俊彦	平成29年4月	データ構造とアルゴリズム 離散数学						
兼任	准教授	山家 清之	平成29年4月	電気回路Ⅱ エレクトロニクス入門					電気回路Ⅱ エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	杉本 健吉	平成29年4月	生物学基礎B 生物学基礎実習 a 動物生理学Ⅱ 分子生物学						
兼任	准教授	アンド リュウ・ウィ タカ	平成29年4月	測量学実習(農) 流域水文学					測量学実習(農) 流域水文学 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	栗原 敏之	平成29年4月	地史学A 古生物学実験 海洋生物学実験 地学基礎B 地学実験C	兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	地史学A 古生物学実験 海洋生物学実験 地学基礎B 地学実験C	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	杉本 華幸	平成29年4月	遺伝子工学 応用微生物学					地域交流サテライト実習 遺伝子工学 応用微生物学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	小林 公一	平成29年4月	物理学入門					物理学入門 物理学基礎D 入門医療英語 物理学基礎実験	クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	坂井 さゆり	平成29年4月	ケアの基本概念と実際						
兼任	准教授	関井 愛紀子	平成29年4月	ケアの基本概念と実際						
兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学						
兼任	准教授	富山 智香子	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	准教授	松田 康伸	平成29年4月	医療と画像技術						
兼任	准教授	山崎 芳裕	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線						
兼任	准教授	渡邊 岸子	平成29年4月	ケアの基本概念と実際						
兼任	准教授	森田 修一	平成29年4月	顔						
兼任	准教授	黒川 孝一	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	准教授	柴田 佐都子	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	STEGAROIU ROXANA	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	中川 兼人	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	八木 稔	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	青山 茂義	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	准教授	三河 賢治	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	S. フライヤー	平成29年4月	Combination Class : Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class : Content & Skills 2 Intercultural Communication 1 Content Lecture Language Lab 2 Topic Based Research Project Class Topic Based Oral Communication Topic Based Research Skills Academic Listening & Speaking Academic Reading Academic Writing Content Lecture & Language Lab 1					Combination Class : Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class : Content & Skills 2 Intercultural Communication 1 Content Lecture Language Lab 2 Topic Based Research Project Class Topic Based Oral Communication Topic Based Research Skills Academic Listening & Speaking Academic Reading Academic Writing Content Lecture & Language Lab 1 P. A. C. E. (Academic Listening & Speaking) P. A. C. E. (Academic Reading I) P. A. C. E. (Academic Writing I) P. A. C. E. (Oral Communication) P. A. C. E. (Academic Writing II) P. A. C. E. (Academic Reading II) P. A. C. E. (Research Writing Skills) P. A. C. E. (Research Skills) P. A. C. E. (Presentation Skills) iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3 iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4 iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3 iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4 iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3 iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	干野 真一	平成29年4月	外国語ベーシック I (4) 中語朝語イ ンタラクティブ 中国語インテンシブ I 中国語インテンシブ II 中国語学特殊講義 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 日本手話A 日本手話B 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III 中国語オブショナル A					日本・アジア言語文化入門 A アジア言語文化概説 B アジア言語文化研究法 B 外国語ベーシック I (4) 中語朝語イ ンタラクティブ 中国語インテンシブ I 中国語インテンシブ II 中国語学特殊講義 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 日本手話 A 日本手話 B 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III 中国語オブショナル A コミュニケーション・中国語 E 中国語セミナー D 中国語インテンシブ I I 中国語インテンシブ II I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	A. ホップ	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ	兼任	講師	畑 志津子	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ	クォーター制移行による変更(29)
				ドイツ語インテンシブⅡ					ドイツ語インテンシブⅡ	クォーター制移行による変更(29)
				コミュニケーション・ドイツ語B					コミュニケーション・ドイツ語B	担当教員を変更(29)
				コミュニケーション・ドイツ語F ドイツ語セミナーB					コミュニケーション・ドイツ語F ドイツ語セミナーB ドイツ語インテンシブⅠⅠ ドイツ語インテンシブⅡⅠ ドイツ語インテンシブⅠⅡ ドイツ語インテンシブⅡⅡ ドイツ語インテンシブⅠⅢ ドイツ語インテンシブⅡⅢ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	布施 直美	平成29年4月	ピアサポート入門						
兼任	准教授	五島 譲司	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 情報リテラシー概論 ユーザのための数学					アカデミック英語(リーディング) 情報リテラシー概論 ユーザのための数学	クォーター制移行による変更(29)
兼任	准教授	後藤 康志	平成29年4月	学校フィールドワーク					学校フィールドワーク 学校フィールドワークA 学校フィールドワークB 新潟地域研究 教養を考える	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	足立 祐子	平成29年4月	共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語B 日本語F 日本事情人文系B 日本語教育ⅠーB 日本語教育ⅡーA					共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語B 日本語F 日本事情人文系B 日本語教育ⅠーB 日本語教育ⅡーA アクティブラーニングC 社会人としての日本語・作文A 社会人としての日本語・作文B 社会人としての日本語・作文C 社会人としての日本語・作文D 集中日本語0A 集中日本語0C 集中日本語1C 日本事情グローバル	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	池田 英喜	平成29年4月	多文化共生社会体験 in AUSTRALIAⅠ 多文化共生社会体験 in AUSTRALIAⅡ グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語C 日本語G 日本事情人文系B 日本語教育ⅠーA 日本語教育ⅡーB					多文化共生社会体験 in AUSTRALIAⅠ 多文化共生社会体験 in AUSTRALIAⅡ グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語C 日本語G 日本事情人文系B 日本語教育ⅠーA 日本語教育ⅡーB グローバルコミュニケーションA グローバルコミュニケーションC アクティブラーニングB 社会人の日本語・オールコミュニケーション 集中日本語0A 集中日本語0C 集中日本語1C	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	張 雲	平成29年4月	The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー シンガポール・スプリングセミナー準備講座 International Relations in the Asia-Pacific					The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー シンガポール・スプリングセミナー準備講座 International Relations in the Asia-Pacific Chinese Politics and Diplomacy Regionalism in the Asia-Pacific Region	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活						
兼任	准教授	林 はるみ	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	退職のため、担当教員を変更(29)
兼任	准教授	今井 博英	平成29年4月	コンピュータアーキテクチャ						
兼任	准教授	古川 貴	平成29年4月	化学基礎A 化学基礎実習a 化学基礎実習b						
兼任	准教授	満尾 世志人	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習						
兼任	准教授	岡 寿樹	平成29年4月	物理学Ⅱ(解析力学) 物理学Ⅲ(量子物理学) エレクトロニクス入門					物理学Ⅱ(解析力学) 物理学Ⅲ(量子物理学) エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	左近 幸村	平成29年4月	世界経済史Ⅰ 世界経済史Ⅱ						
兼任	准教授	卜部 厚志	平成29年4月	環境地質学A 第四紀環境学 環境地質学実習 応用地質学実習 地学基礎C					環境地質学 第四紀環境学 環境地質学実習 応用地質学実習 地学基礎C	科目名の変更(29)
兼任	准教授	片岡 香子	平成29年4月	地学C(マグマと火山)						
兼任	准教授	安田 浩保	平成29年4月	社会基盤工学概論 社会基盤設計基礎 水理学及び演習Ⅱ					社会基盤工学概論 社会基盤設計基礎 水理学及び演習Ⅱ 基礎水理学 水理学及び演習Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅱ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月	水質化学分析法 地学概論A 地学実験A					水質化学分析法 地学概論A 地学実験A 地学実験B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	小浦方 格	平成29年4月	地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習	兼任	講師	長谷川 普一	平成29年4月	地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	黒田 毅	平成29年4月	健康と医学						
兼任	准教授	森口 喜成	平成29年4月	森林遺伝育種学 森林再生学					野生植物生態学 森林遺伝育種学 森林再生学 新潟の農林業	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	稲吉 晃	平成29年4月	政治学Ⅱ(政治過程論)					政治学Ⅱ(政治過程論) リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	渡辺 哲也	平成29年4月	総合技術科学演習						
					兼任	准教授	猪俣 賢司	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ-7b(イタリア語) 外国語ベーシックⅠ-8a(イタリア語) イタリア語ベーシックⅡ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	江畑 冬生	平成29年4月	心理・人間学入門A アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 日本文化入門1 少数民族の言語と文化 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼担	准教授	太田 結史	平成29年4月	心理・人間学入門 A アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 心の哲学 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼担	准教授	加賀谷 真梨	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A 地域を巡る 表現プロジェクト演習 Q 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼担	准教授	小泉 明子	平成29年4月	平和を考える B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	前田 洋介	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	岡村 仁一	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	工藤 起来	平成29年4月	生物学実験 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	興治 文子	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	岸本 功	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	志賀 隆	平成29年4月	生物学実験 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	天野 達郎	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	世取山 洋介	平成29年4月	平和を考える B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	田中 恒彦	平成29年4月	発達心理学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	若槻 良宏	平成29年4月	特殊講義（再生手続）	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼担	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	リーガル・システム A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	渡邊 修	平成29年4月	日本事情社会系 A	クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼担	准教授	石畠 剛士	平成29年4月	民法Ⅲ（財産権変動） 民法Ⅴ（債権管理法） リーガル・システム A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	田中 良弘	平成29年4月	行政法Ⅰ（行政法総論） リーガル・システム B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	内藤 雅一	平成29年4月	入門マクロ経済学 英語による経済数学 英語による入門マクロ経済学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼担	准教授	高宮 浩司	平成29年4月	ゲーム理論への招待	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼担	准教授	有元 知史	平成29年4月	簿記入門 英語で学ぶ企業分析入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼担	准教授	中田 豪	平成29年4月	入門マクロ経済学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	李 鎔範	平成29年4月	医療と放射線	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼担	准教授	西山 秀昌	平成29年4月	インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	准教授	高橋 剛	平成29年4月	電気数理Ⅰ（ベクトル解析）	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	酒匂 宏樹	平成29年4月	平和を考えるB 基礎数理B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	元永 佳孝	平成29年4月	食と健康の科学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	郷石近 展之	平成29年4月	最先端技術を支える化学Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	RUDDICK MICHAEL	平成29年4月	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 4 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 Presentation 1 Presentation 2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	准教授	柴田 幹夫	平成29年4月	留学生と考える日中交流史 日本事情人文系A：現代日本の政治と経済 日本事情人文系C：現代日本の歴史と文化	教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	准教授	藤田 益子	平成29年4月	コミュニケーション・中国語G コミュニケーション・中国語H 中国語セミナーK 中国語セミナーL 中国語学特殊講義 HSK(漢語水平考試) 受験対策講座Ⅰ HSK(漢語水平考試) 受験対策講座Ⅱ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	豊田 光世	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	ハドリー 浩美	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 発展英語 実践英語セミナー カナダ・サマーセミナーⅠ カナダ・サマーセミナーⅡ オックスフォード大学英語研修	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	能登 宏	平成29年4月	ピアサポート入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	櫻井 典子	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ基礎演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	田中 誠二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ（ゴルフ） 健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅠ） 健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅡ） 健康スポーツ科学実習Ⅱ（ソフトボール） 情報教育論						
兼任	講師	吉田 純平	平成29年4月	民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ リーガル・システムA						
兼任	講師	小林 健太	平成29年4月	テクニクス 地質構造解析法 地球物理学 地学基礎A 日本事情自然系A						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	大島 邦子	平成29年4月	「食べる」						
兼任	講師	佐藤 弘恵	平成29年4月	健康と医学						
兼任	講師	村山 賢一	平成29年4月	健康と医学	兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	健康と医学	退職のため、担当教員を変更 (29)
					兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月	音楽F	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	民法Ⅵ（貸借・役務型契約） 医療と法	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	民法Ⅰ（民法総則・契約総論） リーガル・システムA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	メンタルヘルスを考える 臨床心理学 健康と医学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	駒形 千夏	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語H フランス語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習D フランス語オプションA					西洋言語文化入門A コミュニケーション・フランス語H フランス語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習D フランス語オプションA フランス語ベーシックⅡ2	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	助教	須川 賢洋	平成29年4月	情報リテラシー概論					情報リテラシー概論 日本事情社会系A 特殊講義（ITと法と経済） 医療と法	クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	川西 裕也	平成29年4月	朝鮮語オプションA 歴史学Ⅰ						
兼任	助教	赤津 光洋	平成29年4月	物性物理学					物性物理学 物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	廣瀬 雄介	平成29年4月	物理学実験C 物性物理学 物理学基礎実験	兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	物理学実験C 物性物理学 物理学基礎実験	担当教員を変更(29)
									自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	渡辺 一也	平成29年4月	宇宙物理学 一般相対論A 一般相対論B						
兼任	助教	三浦 智明	平成29年4月	化学コロキウム 物理化学実験						
兼任	助教	伊東 孝祐	平成29年4月	生物学基礎実習b						
兼任	助教	藤間 真紀	平成29年4月	生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習b					生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習b 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	藤村 衡至	平成29年4月	生物学－生物多様性A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習a 機能形態学B 適応生物学					生物学－生物多様性A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習a 機能形態学B 適応生物学 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	安房田 智司	平成29年4月	海洋生物学実験 系統分類学 森・里・海フィールド実習	兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	海洋生物学実験	退職のため、担当教員を変更 (29)
					兼任	教授	飯田 碧	平成29年4月	系統分類学	
					兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	森・里・海フィールド実習	
兼任	助教	飯田 碧	平成29年4月	系統分類学						
兼任	助教	牛田 晃臣	平成29年4月	機械工学概論 流体力学Ⅰ 連続体力学 総合技術科学演習 くらしを支える機械システム工学	兼任	准教授	寒川 雅之	平成29年4月	機械工学概論 流体力学Ⅰ 連続体力学 総合技術科学演習 くらしを支える機械システム工学	担当教員を変更(29)
兼任	助教	ブラムディタ J.A.	平成29年4月	機械工学概論 材料力学Ⅱ くらしを支える機械システム工学	兼任	准教授	川崎 一正	平成29年4月	機械工学概論 材料力学Ⅱ くらしを支える機械システム工学	担当教員を変更(29)
兼任	助教	月山 陽介	平成29年4月	機械工学概論 トライボロジー						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	助教	山縣 貴幸	平成29年4月	機械工学概論 メカトロニクス						
兼任	助教	崔 森悦	平成29年4月	電気数理Ⅱ（フーリエ解析） 光応用工学 エレクトロニクスへの招待					プログラミングBⅠ 電気数理Ⅱ（フーリエ解析） 光応用工学 エレクトロニクスへの招待	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29)
兼任	助教	柄沢 直之	平成29年4月	コンピュータ基礎演習					コンピュータ基礎演習	科目の廃止(29)
兼任	助教	萩原 威志	平成29年4月	コンパイラ プログラミングⅢ					コンパイラ プログラミングAⅢ	科目名の変更(29)
兼任	助教	星 隆	平成29年4月	有機化学（工）					有機化学（工） 分子設計化学 最先端技術を支える化学Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	棒田 恵	平成29年4月	総合技術科学演習 建築学概論 建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 西洋建築史 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築計画Ⅱ						
兼任	助教	保坂 吉則	平成29年4月	社会基盤工学概論 社会基盤設計基礎 地盤工学Ⅲ 社会基盤工学実験Ⅱ 総合技術科学演習						
兼任	助教	松井 大輔	平成29年4月	総合技術科学演習 建築学概論 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 都市計画・デザイン演習						
兼任	助教	為末 真吾	平成29年4月	化学実験					化学実験	科目の廃止(29)
兼任	助教	深井 英吾	平成29年4月	植物遺伝学						
兼任	助教	古澤 慎一	平成29年4月	食料資源経済学						
兼任	助教	山城 秀昭	平成29年4月	動物生産学概論 動物発生生殖学						
兼任	助教	粟生田 忠雄	平成29年4月	環境地水工学 土壌工学 平和を考えるB（平和を考える in 新潟）					環境地水工学 土壌工学 地域交流サテライト実習 平和を考えるB（平和を考える in 新潟） 平和を考えるB 土と水	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目名を変更(29) 科目名を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	稲葉 一成	平成29年4月	測量学（農） 測量学実習（農） 土壌工学					測量学（農） 測量学実習（農） 土壌工学 土と水	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	大橋 慎太郎	平成29年4月	食料環境工学 測量学実習（農） バイオマスエネルギー論						
兼任	助教	阿部 晴恵	平成29年4月	基礎農林学実習 森・里・海フィールド実習						
兼任	助教	吉田 智佳子	平成29年4月	動物生産学概論 乳牛生産管理 基礎農林学実習 研究者の仕事と生活	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	動物生産学概論 乳牛生産管理 基礎農林学実習 研究者の仕事と生活	担当教員を変更(29)
兼任	助教	遊佐 洋右	平成29年4月	物理学実験C 素粒子物理学 物理学基礎実験						
兼任	助教	吉田 賢市	平成29年4月	量子力学ⅠA 量子力学ⅠB 計算物理学A 計算物理学B 原子核物理学	兼任	教授	松尾 正之	平成29年4月	量子力学ⅠA 量子力学ⅠB 計算物理学A 計算物理学B	退職のため、担当教員を変更(29) 退職のため、担当教員を変更(29) 退職のため、担当教員を変更(29) 退職のため、担当教員を変更(29)
兼任	助教	小池 裕司	平成29年4月	原子核物理学	兼任	教授	小池 裕司	平成29年4月	原子核物理学	退職のため、担当教員を変更(29)
兼任	助教	榎本 洸一郎	平成29年4月	総合技術科学演習 コンピュータ基礎演習					総合技術科学演習 コンピュータ基礎演習	科目の廃止(29)
兼任	助教	棚橋 重仁	平成29年4月	プログラミング基礎演習 数理基礎演習Ⅰ 数理基礎演習Ⅱ					プログラミング基礎演習 数理基礎演習Ⅰ 数理基礎演習Ⅱ 総合技術科学演習	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	石崎 智美	平成29年4月	生物学－生物多様性A－ 生物学実験Ⅰ 生物学基礎実習b 多様性生物学A 生態学						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	助教	望月 翔太	平成29年4月	流域環境GIS					流域環境GIS 新潟の農林業 トキをシンボルとした自然再生	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	助教	石田 真由美	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	岩佐 有華	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	田中 美央	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	担当教員を変更 (29)
				医学と医療の歴史	兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	担当教員を変更 (29)
兼任	助教	西方 真弓	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	助教	吉田 秀義	平成29年4月	医療と画像技術						
兼任	助教	中島 俊一	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	助教	諏訪間 加奈	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	助教	米澤 大輔	平成29年4月	健康福祉学入門	兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月	健康福祉学入門	担当教員を変更 (29)
兼任	助教	宮北 和之	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	助教	伊藤 浩介	平成29年4月	音と音楽をめぐる科学的教養						
兼任	助教	石川 亮佑	平成29年4月	総合技術科学演習					総合技術科学演習 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	助教	齋藤 瑞穂	平成29年4月	社会・地域文化学入門 A 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	助教	Malavi Arachchillage Sanjeewa Prabhath Kumara MALAVIARACHCH I	平成29年11月	地史学 A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	助教	大江 一弘	平成29年4月	化学コロキウム 無機化学実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	助教	武智 麻耶	平成29年4月	自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	助教	鈴木 詔子	平成29年4月	生物学実験 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	助教	宇都宮 悟	平成29年4月	入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	助教	落合 秋人	平成29年4月	工業生化学 生体分子工学 材料科学概論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	助教	村上 貴洋	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	助教	有波 裕貴	平成29年4月	建築学概論 建築設計製図 I 建築設計製図 II	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	助教	伊藤 亮司	平成29年4月	地域交流サテライト実習 新潟の農林業	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	助教	後藤 淳	平成29年4月	医療ボランティア論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	助教	高澤 陽二郎	平成29年4月	社会とキャリア選択 A 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム I 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム II	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	助手	菅 尚子	平成30年4月	基礎農林学実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	P. ライリー	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） 実践英語					アカデミック英語（リスニング） 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. アオキ	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング）					アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	阿部 裕孝	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ						
兼任	講師	五十嵐 敦子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	池田 ルース	平成29年4月	アクティブラーニングⅠ					アクティブラーニングⅠ アクティブラーニング A 日本と外国人 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 C	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	伊藤 巨志	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅠ） 健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅡ）						
兼任	講師	岩佐 明彦	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	講師	応 嵩	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ コミュニケーション・中国語 B コミュニケーション・中国語 F 上海語演習					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ コミュニケーション・中国語 B コミュニケーション・中国語 F 上海語演習 中国語スタンダードⅠ 5 中国語スタンダードⅡ 5	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	D. ウィラワン	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(4) 中語朝語インドネシア語 インドネシア語ベーシックⅡ					外国語ベーシックⅠ(4) 中語朝語インドネシア語 インドネシア語ベーシックⅡ 外国語ベーシックⅠ-3b（インドネシア語） 外国語ベーシックⅠ-4a（インドネシア語）	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	太田 正之	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング）					アカデミック英語（リーディング） 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	大橋 正春	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ（野外活動）						
兼任	講師	岡崎 まり子	平成29年4月	フランス語スタンダードⅠ フランス語スタンダードⅡ					フランス語スタンダードⅠ フランス語スタンダードⅡ 外国語ベーシックⅠ-1b（フランス語） 外国語ベーシックⅠ-2a（フランス語） フランス語スタンダードⅡ 2 フランス語スタンダードⅡ 1 フランス語スタンダードⅡ 4 フランス語スタンダードⅡ 1 フランス語スタンダードⅡ 4 フランス語ベーシックⅡ フランス語スタンダードⅡ 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	岡本 亮子	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語セミナー A					ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ ドイツ語セミナー A ドイツ語インテンシブⅠ 3 ドイツ語インテンシブⅡ 3 ドイツ語スタンダードⅠ 6 ドイツ語スタンダードⅡ 6	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	風間 彩香	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング） 理工英語読解					アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング）	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
					兼任	講師	山崎 祥子	平成29年4月	理工英語読解	担当教員を変更(29)
									アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	堅田 里栄	平成29年4月	社会とキャリア選択 A						
兼任	講師	木村 哲夫	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） アカデミック英語（リスニング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング）					アカデミック英語（リーディング） アカデミック英語（リスニング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	姜 保裕	平成29年4月	中国語ベーシック II					中国語ベーシック II コミュニケーション・中国語 J	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	権 英秀	平成29年4月	外国語ベーシック I (4) 中語朝語 I 初級7語 コミュニケーション・朝鮮語 A コミュニケーション・朝鮮語 B コミュニケーション・朝鮮語 C コミュニケーション・朝鮮語 D 朝鮮語インテンシブ I 朝鮮語インテンシブ II 朝鮮語セミナー A 朝鮮語ベーシック II					外国語ベーシック I (4) 中語朝語 I 初級7語 コミュニケーション・朝鮮語 A コミュニケーション・朝鮮語 B コミュニケーション・朝鮮語 C コミュニケーション・朝鮮語 D 朝鮮語インテンシブ I 朝鮮語インテンシブ II 朝鮮語セミナー A 朝鮮語ベーシック II 外国語ベーシック I-11b (朝鮮語) 外国語ベーシック I-12a (朝鮮語) 朝鮮語スタンダード I 3 朝鮮語スタンダード II 3	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	倉持 有香子	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II					ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語スタンダード I 1 ドイツ語スタンダード II 1 ドイツ語スタンダード I 10 ドイツ語スタンダード I 2 ドイツ語スタンダード I 8 ドイツ語スタンダード II 10 ドイツ語スタンダード II 2 ドイツ語スタンダード II 8	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	C. 金子	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） Intercultural Communication 2 実践英語 Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1)					アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） Intercultural Communication 2 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 発展英語 Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1)	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
兼任	講師	計良 正晴	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	小飯塚 眞理子	平成29年4月	表現プロジェクト演習 F						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	小林 敦彦	平成29年4月	ドイツ語スタンダードⅠ ドイツ語スタンダードⅡ ドイツ語ベーシックⅡ コミュニケーション・ドイツ語A					ドイツ語スタンダードⅠ ドイツ語スタンダードⅡ ドイツ語ベーシックⅡ コミュニケーション・ドイツ語A ドイツ語スタンダードⅠ6 ドイツ語スタンダードⅡ6 ドイツ語スタンダードⅠ8 ドイツ語スタンダードⅡ8 ドイツ語スタンダードⅠ3 ドイツ語スタンダードⅡ3 ドイツ語ベーシックⅡ1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小林 京子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	小林 スサナ	平成29年4月	スペイン語スタンダードⅠ スペイン語スタンダードⅡ スペイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅣ スペイン語ベーシックⅡ コミュニケーション・スペイン語A コミュニケーション・スペイン語B スペイン語セミナーA					スペイン語スタンダードⅠ スペイン語スタンダードⅡ スペイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅣ スペイン語ベーシックⅡ コミュニケーション・スペイン語A コミュニケーション・スペイン語B スペイン語セミナーA スペイン語セミナーB	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	小林 リリ子	平成29年4月	ドイツ語スタンダードⅠ ドイツ語スタンダードⅡ ドイツ語ベーシックⅡ					ドイツ語スタンダードⅠ ドイツ語スタンダードⅡ ドイツ語ベーシックⅡ ドイツ語スタンダードⅠ3 ドイツ語スタンダードⅡ3 ドイツ語ベーシックⅡ1 ドイツ語スタンダードⅠ7 ドイツ語スタンダードⅡ7	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	近 知弥子	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(2)独語西語露語 スペイン語ベーシックⅡ					外国語ベーシックⅠ(2)独語西語露語 スペイン語ベーシックⅡ 外国語ベーシックⅠ-5b(スペイン語) 外国語ベーシックⅠ-6a(スペイン語)	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	斎藤 裕	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	櫻澤 亜伊	平成29年4月	朝鮮語スタンダードⅠ 朝鮮語スタンダードⅡ					朝鮮語スタンダードⅠ 朝鮮語スタンダードⅡ 朝鮮語スタンダードⅠ1 朝鮮語スタンダードⅡ1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	佐々木 充	平成29年4月	発展英語 日本文化入門1					発展英語 日本文化入門1 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 宮崎アニメにおける文明と自然	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	佐藤 愛子	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 パフォーマンスの外国語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	佐藤 朗子	平成29年4月	心理学						
兼任	講師	塩野谷 明	平成29年4月	健康スポーツ科学講義						
兼任	講師	渋谷 義彦	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	島田 久幸	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	肖 航	平成29年4月	中国語インテンシブⅠ 中国語インテンシブⅡ					中国語インテンシブⅠ 中国語インテンシブⅡ 中国語インテンシブⅠⅡ 中国語インテンシブⅡⅡ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	J. フィコー	平成29年4月	応用英語 発展英語					応用英語 発展英語 アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ アカデミック英語ⅡⅡ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	鈴木 昭	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	鈴木 由加利	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	講師	関 雅夫	平成29年4月	日本国憲法B 日本国憲法D					日本国憲法B- 日本国憲法D- 日本国憲法	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	講師	芹澤 琢磨	平成29年4月	情報機器操作入門						
兼任	講師	倉 秀娟	平成29年4月	コミュニケーション・中国語A コミュニケーション・中国語D					コミュニケーション・中国語A コミュニケーション・中国語D 中国語スタンダードⅠⅠ 中国語スタンダードⅡⅠ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	高橋 歩	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） アカデミック英語（ライティング）					アカデミック英語（リーディング） アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ 基礎英語 アカデミック英語ⅡⅡ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	高橋 正平	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） 基礎英語	兼任	教授	恩田 公夫	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	講師	武久 智一	平成29年4月	理工英語読解						
兼任	講師	長 和重	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング） 発展英語	兼任	教授	大竹 芳夫	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング） 発展英語 アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ アカデミック英語ⅡⅡ アカデミック英語ⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. ディック	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） 発展英語 英語表現セミナーA 実践英語					アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） 発展英語 英語表現セミナーA 実践英語 アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ アカデミック英語ⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. デロシェ	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） 応用英語					アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） 応用英語 アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ アカデミック英語ⅡⅢ 発展英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	G. トゥーミー	平成29年4月	アカデミック英語（ライティング）					アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	富山 栄子	平成29年4月	コミュニケーション・ロシア語 B コミュニケーション・ロシア語 C						
兼任	講師	中澤 陽平	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	中谷 昌弘	平成29年4月	ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード II					ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード II	
兼任	講師	沼岡 努	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） 基礎英語					アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	長谷川 達也	平成29年4月	日本手話 A 日本手話 B						
兼任	講師	畑 志津子	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II 表現プロジェクト演習 P					ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II 表現プロジェクト演習 P コミュニケーション・ドイツ語 B ドイツ語スタンダード I 9 ドイツ語スタンダード II 9 ドイツ語スタンダード I 2 ドイツ語スタンダード II 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	羽生 英一	平成29年4月	地域に生きる思想					地域に生きる思想	科目の廃止(29)
兼任	講師	原 一馬	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	平野 絹枝	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング）					アカデミック英語（リスニング） 基礎英語 アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング）					アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	福沢 榮司	平成29年4月	ドイツ語ベーシック II					ドイツ語ベーシック II ドイツ語スタンダード I 13 ドイツ語スタンダード II 13 ドイツ語ベーシック II 4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 基礎英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	星 一平	平成29年4月	情報機器操作入門						
兼任	講師	本間 多香子	平成29年4月	アカデミック英語（リーディング） 基礎英語					アカデミック英語（リーディング） 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	山田 容子	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(1)独語仏語伊語 ドイツ語ベーシックⅡ					外国語ベーシックⅠ(1)独語仏語伊語 ドイツ語ベーシックⅡ 外国語ベーシックⅠ-7a(ドイツ語) 外国語ベーシックⅠ-8b(ドイツ語) ドイツ語スタンダードⅠⅠⅠ ドイツ語スタンダードⅡⅠⅠ ドイツ語スタンダードⅠⅠ0 ドイツ語スタンダードⅡⅠ0 ドイツ語スタンダードⅠ7 ドイツ語スタンダードⅡ7 ドイツ語スタンダードⅠ4 ドイツ語スタンダードⅡ4 ドイツ語ベーシックⅡ2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	梁 淑琨	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語					外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語 外国語ベーシックⅠ-3a(中国語) 外国語ベーシックⅠ-4b(中国語) 中国語スタンダードⅠⅠ 中国語スタンダードⅡⅠ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	結城 未来	平成29年4月	社会とキャリア選択B	兼任	准教授	西條 秀俊	平成29年4月	社会とキャリア選択B	担当教員を変更(29)
兼任	講師	吉川 逸男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ						
兼任	講師	吉田 和比古	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語 ドイツ語ベーシックⅡ					外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語 ドイツ語ベーシックⅡ 外国語ベーシックⅠ-1a(ドイツ語) 外国語ベーシックⅠ-2b(ドイツ語) ドイツ語ベーシックⅡ2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	劉 靚	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠ2 中国語スタンダードⅠ4 中国語スタンダードⅡ2 中国語スタンダードⅡ4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	L. レイサム	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 発展英語					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 発展英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	L. リース	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	若杉 透	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ						
兼任	講師	渡辺 正	平成29年4月	日本語話A 日本語話B						
					兼任	講師	西村 仁完	平成29年4月	作物学概論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	天野 祐子	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ7 中国語スタンダードⅡ7	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	講師	N. ドーファン	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語B フランス語セミナーA フランス語セミナーB フランス語インテンシブⅠⅠ フランス語インテンシブⅠⅡ フランス語インテンシブⅡⅠ フランス語インテンシブⅡⅡ フランス語スタンダードⅠⅢ フランス語スタンダードⅠⅤ フランス語スタンダードⅡⅡ フランス語スタンダードⅡⅢ フランス語スタンダードⅡⅤ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	S. ドルカ	平成29年4月	アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ アカデミック英語W	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	A. ブラース	平成29年4月	ロシア語インテンシブⅠ ロシア語インテンシブⅡ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	M. 湊元	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ-9a(フランス語) 外国語ベーシックⅠ-10b(フランス語) コミュニケーション・フランス語A コミュニケーション・フランス語E コミュニケーション・フランス語F フランス語スタンダードⅠⅠ フランス語スタンダードⅠⅣ フランス語スタンダードⅡⅠ フランス語スタンダードⅡⅣ フランス語ベーシックⅡⅠ フランス語ベーシックⅡⅡ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	ベルヴェルシマリオ	平成29年4月	イタリア語スタンダードⅠ イタリア語スタンダードⅡ イタリア語スタンダードⅢ イタリア語スタンダードⅣ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	G. ケント	平成29年4月	アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ アカデミック英語W 応用英語 発展英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	R. ブラース	平成29年4月	ロシア語スタンダードⅠ ロシア語スタンダードⅡ コミュニケーション・ロシア語A ロシア語セミナーB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	I. ガラオン青木	平成29年4月	アカデミック英語ⅠⅠ アカデミック英語ⅠⅡ アカデミック英語W 応用英語 英語表現セミナーB 英語表現セミナーC イタリア語ベーシックⅡ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	講師	M. カルトロ ン	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語 D コミュニケーション・フランス語 G フランス語スタンダードⅡ2 フランス語スタンダードⅠ2	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29)
					兼任	講師	R. エバート	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語E ドイツ語インテンシブⅠⅠ ドイツ語インテンシブⅡⅠ ドイツ語スタンダードⅠ13 ドイツ語スタンダードⅠ9 ドイツ語スタンダードⅡ13 ドイツ語スタンダードⅡ9	教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29)
					兼任	講師	B. ムリノス	平成29年4月	アカデミック英語Ⅰ1 アカデミック英語Ⅰ2 アカデミック英語W 発展英語	クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	M. スーマ	平成29年4月	アカデミック英語Ⅰ1 アカデミック英語Ⅰ2 アカデミック英語W	クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29)
					兼任	講師	後藤 泰則	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	後藤 輝孝	平成29年4月	物理学への招待B	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	朴 修禧	平成29年4月	朝鮮語スタンダードⅠ2 朝鮮語スタンダードⅡ2	クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29)
					兼任	講師	長谷川 晋一	平成29年4月	地理情報システム (GIS) 概論・ 応用演習	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	姫路 環	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ (スキー Ⅰ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ (スキー Ⅱ)	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	星野 三喜夫	平成29年4月	アカデミック英語Ⅰ1 アカデミック英語Ⅰ2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	和泉 薫	平成29年4月	新潟から考える雪の科学と文化	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	石本 貴之	平成29年4月	新潟産業フィールドワーク	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	宣場 和彰	平成29年4月	キャリアデザイン 表現プロジェクト演習G	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	加賀 大嗣	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
					兼任	講師	北原 圭一	平成29年4月	中東イスラーム言語文化入門	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	木島 愛	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語 B フランス語セミナーA フランス語セミナーB	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	後藤 岩奈	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ5 中国語スタンダードⅠ6 中国語スタンダードⅡ5 中国語スタンダードⅡ6	クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29) クォーター制移行による科目の追 加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	講師	小山 良一	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	一戸 信哉	平成29年4月	情報リテラシー概論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	岡崎 照男	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I 11 ドイツ語スタンダード I 1 ドイツ語スタンダード II 11 ドイツ語スタンダード II 1	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	小野寺 篤	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	小山田 淳	平成29年4月	社会とキャリア選択 A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	荻 美津夫	平成29年4月	日本文化史	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	金子 麻里	平成29年4月	フランス語スタンダード I 3 フランス語スタンダード II 3	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	佐藤 文男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	斯日 古榜	平成29年4月	外国語ベーシック I-11a (中国語) 外国語ベーシック I-12b (中国語) 中国語ベーシック II 中国語セミナー A 中国語セミナー C 中国語インテンシブ I 1 中国語インテンシブ II 1 中国語スタンダード I 3 中国語スタンダード II 3	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	杉原 真晃	平成29年4月	教養を考える	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	鈴木 秀知	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	高橋 努	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	竹田 和夫	平成29年4月	地域から文化を考える 文化財と歴史で探る地域の社会と文化 III	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	高木 裕	平成29年4月	フランスの歴史と文学	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	寺田 員人	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	渡邊 正敬	平成29年4月	コンピュータセキュリティ入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	栗原 隆	平成29年4月	人間学入門 哲学入門 倫理学入門	教育課程の充実のため科目を追加 (29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	丁 夏	平成29年4月	コミュニケーション・中国語 C 中国語セミナー B	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	種田 和義	平成29年4月	新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	仁平 義明	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	井上 朗子	平成29年4月	表現プロジェクト演習 H	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	鈴木 孝庸	平成29年4月	平家物語と琵琶語り 和漢混雑文の文学世界	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	講師	山崎 健	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	野村 修一	平成29年4月	顔	教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	花田 晃治	平成29年4月	「食べる」	教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	齊藤 力	平成29年4月	顔	教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	かつき れいこ	平成29年4月	顔	教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	井上 悦子	平成29年4月	新潟福祉学	教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	伊藤 稔	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	和田 悦子	平成29年4月	N 2 作文 B N 2 作文 D N 2 聴解 A N 2 聴解 C N 2 読解 B N 2 読解 D N 3 作文 A N 3 作文 C N 4 作文 A N 4 作文 B N 4 作文 C N 4 作文 D 旭町日本語 2 A 旭町日本語 2 B 旭町日本語 2 C 旭町日本語 2 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 旭町日本語 2 A 旭町日本語 2 B 旭町日本語 2 C 旭町日本語 2 D
					兼任	講師	涌井 祐子	平成29年4月	N 3 聴解 A N 3 聴解 C 漢字・語彙 A 漢字・語彙 B	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	佐々木 香織	平成29年4月	JLPT-N1 A JLPT-N1 B JLPT-N1 C JLPT-N1 D 旭町日本語 1 A 旭町日本語 1 B 旭町日本語 1 C 旭町日本語 1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	近藤 優美	平成29年4月	N 3 作文 B N 3 作文 D N 3 読解 B N 3 読解 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	原口 こずえ	平成29年4月	N 4 聴解 A N 4 聴解 B N 4 聴解 C N 4 聴解 D N 4 読解 B N 4 読解 D 漢字・語彙 C 漢字・語彙 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
					兼任	講師	センピリング 愛	平成29年4月	N 2 作文 A N 2 作文 C N 3 作文 A N 3 作文 B N 3 作文 C N 3 作文 D N 3 聴解 B N 3 聴解 D N 4 聴解 B N 4 聴解 D N 4 読解 A N 4 読解 C 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 A 集中日本語 1 B 集中日本語 1 C 集中日本語 1 D	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	廣川 智	平成29年4月	JLPT-N1 A JLPT-N1 B JLPT-N1 C JLPT-N1 D N 2 聴解 B N 2 聴解 D N 2 読解 A N 2 読解 B N 2 読解 C N 2 読解 D 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 A 集中日本語 1 B 集中日本語 1 D	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	斉藤 恵里	平成29年4月	N 4 作文 A N 4 作文 B N 4 作文 C N 4 作文 D 漢字・語彙 A 漢字・語彙 B 漢字・語彙 C 漢字・語彙 D	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	吉原 久夫	平成29年4月	数学基礎 B 1 数学基礎 B 2	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)

- (注) ・ 申請書の様式第 3 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成 29 年 5 月 1 日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合 (「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。) は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AO 教員審査) を受けてください。AO 教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書 (A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 () 書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
13 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
11	7	0	0	18	11	7	0	0	18	11	7	0	0	18
(11)	(7)	(0)	(0)	(18)						[0]	[0]	[0]	[0]	[]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
		該当なし											
合 計（Ａ）					後任補充状況の集計（Ｂ）								
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
人		必修	:	科目	必修	:	科目	必修	:	科目	必修	:	科目
		選択	:	科目	選択	:	科目	選択	:	科目	選択	:	科目
		自由	:	科目	自由	:	科目	自由	:	科目	自由	:	科目
		計	:	科目	計	:	科目	計	:	科目	計	:	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
		該当なし											
合 計（C）					後任補充状況の集計（D）								
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
人		必修	:	科目	必修	:	科目	必修	:	科目	必修	:	科目
		選択	:	科目	選択	:	科目	選択	:	科目	選択	:	科目
		自由	:	科目	自由	:	科目	自由	:	科目	自由	:	科目
		計	:	科目	計	:	科目	計	:	科目	計	:	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合 計（A）+（C）				後任補充状況の集計（B）+（D）			
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
人		必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成29年4月)	1. ディプロマポリシーに基づき、学生が自ら到達目標を設定し、自らの学修を創り上げていく学修方法を学ぶ創生学部を設置するにあたり、学生及び教員に対し、既存学部と異なる原理で作られる当学部の趣旨をより明確にするため、以下の点に配慮すること。 ・関係教員が学生に対して適切にサポートできる指導体制及び運営体制を維持・継続すること。 ・本学部で目指す教育の質を担保するため、教員同士の情報共有やFD・SDなどを適切に行うこと。	留意事項 以下、項目毎に示す。(29) 学生に対する教員の役割を明確化するために、設置計画書ではType I と称していた教員を「リテラシー学修主担当教員」、Type II 教員を「領域学修主担当教員」と定め、学生に配付した学生便覧（資料①p. 1参照）にその役割も含め明示すると共に、ガイダンス並びに「創生学修入門」（1年次）の講義の中で学生に説明した。 さらに、リテラシー学修主担当教員を「基礎ゼミ I」（1年次）配属単位の学生の担任と定め、その目的と役割を同じく学生便覧（資料①p. 19参照）に示し、履修相談など実際の指導を開始した。なお、学部全体でも学生の学修相談会を平成29年4月に5回（4日、8日、15日、17日、18日）開催し、サポートする体制を取っている。 この体制で継続的かつ効果的なサポートを実施するために、月2回の教員会議などで教員相互の情報共有と意見交換を行うことを決定した。(29) 開設前から、平成29年4月採用教員も含め、平成28年9月28日、12月26日、平成29年3月30日の計3回にわたり、カリキュラムの詳細な説明会および意見交換を行っている。特に導入・転換教育の核となる「創生学修入門」、「基礎ゼミ I」、「リフレクションデザイン I」（1年次）などの科目について、FDとして内容に関する情報共有と意見交換を行った。	

設 置 時
(平成29年4月)

・アドミッションポリシーを踏まえて、本学部の目的に沿った学生を受け入れることができるよう、適切な入学者選抜を実施すること。

また、開設後は毎週火曜日5限に教員会議を実施し、情報共有を継続している。同会議には、学務担当の事務職員も参加しており、創生学部の学修に関するSDにもなっている。(29)

アドミッションポリシーに則り、推薦入試では課題探求に関する意識を確認する面接を行い、32名の受験者から10名を選抜した。また、前期日程試験においては、基礎学力確認を中心とした試験を実施し、228名の出願者から53名を選抜した。更に、コミュニケーション力を中心に計る面接を行った後期日程試験では、26.1倍(受験倍率約11倍)の出願者から13名を合格とした。

最終的に71名が入学し、入学後の「リフレクションデザインⅠ」でのアンケート(創生学部で実現したいことを自由記述)の結果を確認すると、9割以上の学生が、本学部の教育課程の核となる課題探求に意欲のある、または、ディプロマポリシーに対応した能力を身につけたいと記しており、アドミッションポリシーに述べられている適性を有した学生を確保できており、適切な入学者選抜が行われたと考えられる。(29)

2. 全米カレッジ・大学協会が提供するルーブリックを参照基準として採用し、「ディプロマ評価の観点」が明示化されているが、どのように活用し評価されるのか、やや不明瞭であるため、その活用方法や評価基準について具体的な事例を示した上で、学生に対して説明するように配慮すること。

留意事項

現時点(5月1日)では、「創生学修入門」ならびに「リフレクションデザインⅠ」において、ディプロマポリシーとカリキュラムポリシー(科目構成も含む)の対応関係を説明し、学生の理解を深めた段階である(資料②「創生学修入門」、資料③「リフレクションデザインⅠ」参照)。「リフレクションデザインⅠ」の後半(5月下旬)で、学生は、その時点での学生各自の到達目標を、ディプロマポリシーを考慮に入れて立案するが、その際、ディプロマポリシーの評価の観点等を説明する計画である。(29)

設 置 時
(平成29年4月)

○ 本学部においては、アセスメントシートを活用した学修成果報告書により学位審査が行われるが、学位授与に至る評価方法や他学部との学位授与方式の違いについて、事前に学生に対して説明しておくことが望ましい。併せて、各学部が提供する領域学修科目パッケージにおける科目の評価方法と創生学部において特色のある科目（例えば、リテラシーコア・課題解決実践科目や学修成果総括科目等）との評価方法の違いについても、事前に学生に対して説明しておくことが望ましい。	その他意見	「リフレクションデザインⅠ」の講義において、「リフレクションデザインⅣ」（4年次）において学位審査における学修の総括を行うことを説明した。（資料③「リフレクションデザインⅠ」参照）。また、「リフレクションデザインⅠ」の後半において新潟大学学士力アセスメントシステム（NBAS）を活用してセメスターアセスメントを行うことについて説明する計画である（資料④「リフレクションデザインⅠ」シラバス参照）。 学位授与に関わるディプロマポリシーの評価等については、上記留意事項に対する履行状況に述べたとおり、「リフレクションデザインⅠ」で学生に周知する計画である。 領域学修科目パッケージにおける科目の評価基準は、他学部の学生と同じ基準であることは領域学修科目パッケージ案内冊子（資料⑤p.2参照）にも記しており、「創生学修入門」でも伝えている。 リテラシーコア、課題解決実践科目の評価方法に関しては、まず「基礎ゼミⅠ」を例に、シラバスに記してある到達目標を主な基準とすることを周知した（資料⑥「基礎ゼミⅠ」シラバス参照）。併せて、その評価基準をルーブリックとして学生に示し、明確化している（資料⑦「基礎ゼミⅠ」ルーブリック参照）。他の科目の到達目標と評価方法を、講義の最初に伝えている。（29）
---	--------------	--

設 置 時
(平成29年4月)

○ 「フィールドスタディーズ（学外学修）」においては、地域課題について初年次から主体的に考える機会を提供する目的で学外学修先の充実を図っているが、地域課題の探求を通じて、大学での学修意識の転換と学修の動機付けを高めるためには、学生自身が科目の趣旨及び内容を理解することが必要であるため、学外研修の具体的内容と学外学修中の担当教員の関わり方等について、より具体的に説明することが望ましい。	その他意見	「創生学修入門」の講義内で、「フィールドスタディーズ（学外学修）」の位置づけと、学修先についての説明を行った。（資料⑧「創生学修入門」参照）現在、各学修先と担当教員の調整を行っており、詳細な内容と、担当教員の対応も含めたそれぞれの学修内容については、「フィールドスタディーズ（学外学修）」（1年次）の最初に行う事前学修で説明する計画である。（29）	
○ 「創生学修入門」と「リフレクションデザインⅠ」との科目の関係をより明確にするとともに、「創生学修入門」の授業計画内容を充実させる（例えば、各教員や外部有識者等が考える創生体験について、講義を行う等）など、学生が効果的に履修できるよう配慮することが望ましい。	その他意見	「創生学修入門」においては、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーを中心とした本学部での学修内容の理解を中心に進め、「リフレクションデザインⅠ」では、到達目標の設定とそれに対応した振り返りと学修設計ならびに学位授与の仕組みについての理解を中心に進めている。（資料②③参照）特に、「創生学修入門」では、専任教員による自らの学修体験を通じた学生へのメッセージを述べる機会を設け、さらに大学全体の教育資源を活用して学修する創生学部学生のために、学長による大学での学修に関する講演を4月第2週に行い、幅広い学びの理解、学修への意識の向上を図った。（29）	
○ 学生実験・実習科目の履修においては、スムーズに実験・実習を受講できるよう基礎的な実験・実習も含めて、4年次に限定することなく、適切に履修できるよう配慮することが望ましい。	その他意見	「創生学修入門」において、実験・実習などを含む4年間の履修例を示すことにより、高学年次での学びの充実が可能であることを説明した。また、学生に配付した領域学修科目パッケージ案内冊子においても実験・実習科目の履修について記しており、同講義で実験・実習科目の履修の重要性と、大学院への接続に関して述べた。（資料②創生学修入門p. 6、資料⑤領域学修科目パッケージ案内冊子p. 2参照）（29）	

設置時 (平成29年4月)	○ 米国の一部の大学において、その専攻分野に応じてBachelor of Arts とBachelor of Scienceを使い分けが行われている事例もあると回答されたことに鑑み、学位の英訳名称については、創生学部の主旨・目的を踏まえ、特に理系の学生に不利益が生じないよう、適切に対応することが望ましい。	その他意見	学位の英訳名称は、大学として決定済みであるため変更は困難であるが、ご指摘の点に鑑み、卒業生から英文の学位記または英文の卒業証明書の交付申請があった場合に、その者が選択した領域学修の分野を履修したことを示す、すなわち自身の専門性を示す書類を、必要に応じて添付して発行することとした。(29)	
--------------------------	--	--------------	---	--

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<創生学部 創生学修課程>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

創生学部教授会を設置した。また、学部内委員会として、学務委員会、入試・高大接続・広報委員会、学部外連携・研究委員会を設置した。その役割は資料⑨のとおりである。さらに、全体の意見集約の場として、創生学部教員会議を設置した。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年4月11日 第1回教授会開催（18名中全員参加）
第1回教員会議開催（18名中全員参加）
4月18日 第2回教員会議開催（18名中17名参加）
4月25日 第2回教授会開催（18名中17名参加）
第3回教員会議開催（18名中17名参加）

c 委員会の審議事項等

教育課程、学外協定、学生支援、組織運営等について

② 実施状況

a 実施内容

専任教員による打合せ及び教員会議等の中で、科目内容等の検討、意見交換としてのFDを以下のとおり実施した。

- 平成29年3月30日 新任教員との打合せ（新任教員研修）
 - ・創生学修入門、リフレクションデザインⅠ、基礎ゼミⅠの内容確認と意見交換
 - ・ガイダンスによる学生指導体制とその内容に関する意見交換
- 平成29年4月7日 授業参観
 - ・リフレクションデザインⅠ、基礎ゼミⅠの授業参観
- 平成29年4月8日 授業参観
 - ・創生学修入門の授業参観とコメンテーターとしての参加
- 平成29年4月11日 教員会議
 - ・基礎ゼミⅠの内容確認と評価方法に関する意見交換
- 平成29年4月18日 教員会議
 - ・基礎ゼミⅠのルーブリックに関する意見交換
 - ・学生の空き時間の活用法（自主学修）に関する提案と意見交換
- 平成29年4月25日 教員会議
 - ・自主学修へのサポート体制に関する意見交換
 - ・フィールドスタディーズ（学外学修）の実施体制に関する意見交換

b 実施方法

教員会議の中で、実施、専任教員による意見交換とその取りまとめ。
創生学部の導入科目の共有化のための授業参観

c 開催状況（教員の参加状況含む）

aの実施内容に対応して示す。

- 専任教員18名中13名（新任教員は全員）
- 専任教員18名中13名（リテラシー学修担当教員は全員）
- 専任教員18名中16名
- 専任教員18名全員
- 専任教員18名中17名
- 専任教員18名中17名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

意見交換の内容を受け、以下の改善を行った。

- ・基礎ゼミⅠ、フィールドスタディーズの対応関係を議論し、基礎ゼミにおける学生の発表方法の修正（改善）を行った。
- ・基礎ゼミⅠでは、成績評価方法についてもルーブリックを改善し、共有する事ができた。
- ・学生の自主学修に対するサポート体制を整えた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

未実施（クォーター制のターム末に実施予定）

b 教員や学生への公開状況、方法等

学内ホームページ上で公開予定

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教員配置とその体制整備、入学者の確保、学生学修室などの設備設備、授業科目の準備と実施、学外学修先の確保とその調整など概ね計画通り進めており、設置の趣旨目的は良好に達成できている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・大学全体の自己点検・評価は毎年実施しており、改組後の当該学部に関する自己点検・評価結果については、学年進行終了後（平成33年度以降）、速やかに公表予定。

b 公表方法

- ・自己点検・評価結果を大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成26年度に機関別認証評価を受審しており、次回、平成33年度までに評価機関の評価を受審予定。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

（ 有 ・ 無 ）

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

（ 平成29年 7月 末日 ）

添付資料目次

- 資料 1 平成 29 年度学生便覧（抜粋）
- 資料 2 「創生学修入門」資料
- 資料 3 「リフレクションデザインⅠ」資料
- 資料 4 「リフレクションデザインⅠ」シラバス
- 資料 5 領域学修パッケージ案内冊子（抜粋）
- 資料 6 「基礎ゼミⅠ」シラバス
- 資料 7 「基礎ゼミⅠ」ルーブリック
- 資料 8 「創生学修入門」資料
- 資料 9 新潟大学創生学部各種委員会に関する内規